



CLUB OFFICE
京都YMCA青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
☎(075)432-3191 〒602

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

7 '92

Bulletin

1992. 7. 1 発行
第23巻第1号通巻254号
CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

クラブ標語 “ときめきを 今” —何ごとにも意欲をもって—

国際標語 “Let's care, let's share!” 『労わりの手、分かち合いの心』

アジア区標語 “Look beyond yourself!” 『乗り越えよう、われわれ自身を』

日本区標語 “Extend Y'sdom throughout community —aim high at 6000—” 『拡げよう/社会にワイズの大きな輪—日本区6000への実りを求めて—』

京滋部標語 “Creative, Active Participation...the Lifeblood of Y'sdom” 『創造的・積極的な参加でワイズにさらなる活力を』

心球めて例会に至り 境地を得て例会を去る



聖句

わたしたち強い者は、強くない者の弱さを担うべきであり、自分の満足
を求めるべきではありません。おのおの善を行って隣人を喜ばせ、互い
の向上に努めるべきです。

ローマの信徒への手紙 第15章 1節～2節



ときめきを 今

西 中 日 向

京都パレスワイズメンズクラブもチャーター以来、22年目を迎えることが出来ました。その間ウエスト、メイプル、キャピタル、プリンスと今年グローバルがチャーターします。

設立総会が8月30日、チャーターナイトが3月7日に決まり、皆でこの喜ばしい出来事を成功させなければなりません。

クラブ標語“ときめきを今”サブタイトルとして“何ごとにも意欲をもって”という題にてスタートします。

今期はチャーターによりメンバー数が減少しますので、メンバー増強をし、クラブ内の充実と親睦、そしてメンバーの質の向上を計り25周年に向って、大きく、羽搏いて行きたいと思っております。

パレスワイズメンズクラブの会則の中に唱われているように、この会のモットーは「強い義務感を持つ、義務は全ての権利に伴う」と書いてあり、メンバー1人1人がクラブの例会はもとより特別プログラムに参加していただき、奉仕活動に対する義務を自発的に行ってもらいたいと思います。それにはメンバー間のコミュニケーションが必要であり、活発な委員会活動が一番の近道ではないかと思っています。

今ここでときめいていただき、すべての事に意欲をもつことにより、パレスワイズメンズクラブをメンバーの皆様でもりたてていただきたいと思います。

今期一年間メンバー各位の御指導、御鞭撻、御協力の程よろしくお願い致します。

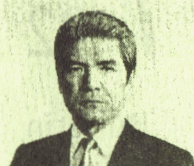
【強調月間】 Kick-off, IBC・YEPP

会 長 西中 日向
副 会 長 荒川 徹
" 高倉 孝次
" 記 岡本 和彦
" 高岡 昇
会 計 杉井 恭敏
" 山岸 弘侍

例 会 出 席	B F ポイント	ニ コ ニ コ	フ ァ ン ド
6 月第1例会 45名	切 手 0pt	6 月第1例会 53,800円	6 月 0円
6 月第2例会 51名	累 計 94,800pt	6 月第2例会 0円	
在 籍 者 数 57名	現 金 267,829円		
出 席 率 100%	累 計 436,777円	累 計 579,404円	累 計 2,010,943円

➤ 出席第一・時間厳守・親 睦・奉 仕・古切手蒐集 <

一年を顧み最優秀クラブ賞を受賞して



直前会長 北村 寿朗

21周年目にして更なるワイズダム発展に向かって、初心に帰る第一歩として『クラブライフ』の原点に戻り、その恒常的かつ継続的に活動を進めるところに「核」を求めるべく、クラブ標語に『今、考えよう行動するワイズ!!』を掲げました。

また、年頭にあたり、クラブにあってメンバー一人一人が、ワイズダムとモットーの意義、それらを理解し心にとめ得た時、クラブを自己研鑽の場として、楽しみ、喜び、その豊かさ、尊さを感じとる中で、一人のメンバーに戻り、真剣に悩み不安等を取り除き、そして、今、何をしなければならないか?という発想と行動が生まれてくるところに、その根底があるのだと思います。

今、一年間の事業をふり返るに、当クラブは国際はもとより、日本区の事業指針を母体とし、京滋部の指針に沿った計画より事業の確立を図るべく、色々と学びメ

ンバー全員で活力を生みつつ、意義ある例会を通じ、事業計画に沿う活動から、全てのメンバーが親睦を通して、それぞれの自己研鑽に励むと共にYMC Aと地域の発展に努めてまいりました。

又、6月13日(土)より14日(日)の2日間、東京九段会館で開催された今年度の日本区大会においては、最も優秀なるワイズメンズクラブ活動の重評価として、クラブに贈られる最高峰であり、日本区唯一の最優秀賞を授賞し、又、各事業委員会活動に対しても、その優秀な事業活動に贈られた数々の賞の授賞と、最高の栄誉に輝きました。

これも京都パレスワイズメンズクラブ全メンバーが一弾となって奉仕に汗した結果の賜ものであると存じ、本当の意味での『行動するワイズ』であったと思います。

これら奉仕活動を通じて喜びと感謝の心を感じとる等、多くを学びとる事も出来ましたが、奉仕活動の深さと、それにかかるエネルギーの尊さを痛感するに、まだまだ至らぬところも数多くあった事も実感の一つでもありました。今は只、クラブ運営を全うさせて頂いた事は、キャビネットはじめ全メンバーが一丸となって取り組んだ成果であったと申し上げますと共に、この活力と成果を次期に引き継いで行きたく強く念願致しております。茲に、報告を申し上げますと共に、心より、感謝申し上げます。

森田恵三日本理事を励ます会

西 中 日 向 記

梅雨の晴れ間をぬって、京都パークホテルにて森田恵三日本区理事を励ます会が行われた。

堀一行ワイズの司会にて始まり、直前加藤利栄日本区理事もかけつけられ、森田日本区理事に熱い励ましのことばをかけられた。これから一年間大変だと思いますが、日本中、いや世界中のワイズのためにがんばってもらいたいと思います。

森田メネットも数年前に日本区メネット事業主任をされ、名実ともに日本を代表する、ワイズファミリーだと感心させられた。ウエストクラブも来年に新クラブをチャーターされるとのこと、ますます皆で力を合わせて、一廻りも二廻りも大きく成長されると思います。

和やかなうちにも宴も酣となり、森田夫婦が花束を受

けられた時の顔が、何ともほほえましく感じられ、陰ながら御活躍をお祈りいたします。

京都パレス参加者 北村、谷口憲一、阪田、杉井
西川、西中 6名の出席でした。



「一の裏は六」

東京の日本区大会は新しい試みの大会でしたが、良く準備、計画された大会で非常に楽しい思いを抱いたワイズが多かったと思います。翌日の“きまに東京”の呼び声通り、多くのワイズがきまに参加した、江戸城ウェルネスウォーク、YMCAコンサート、ユニークダンス、神田川船の会と、それぞれの担当クラブが個性を生かし、参加者がワイズの楽しさを満喫出来たのも、レベルの高い東のワイズのおかげと敬服するものです。それに引換え私達の京滋部はどうであったでしょうか、たしかに最優秀クラブは京滋部に頂きましたが、扱てその部を代表する部長さんは如何がなものでしたでしょうか…。特にスライドによる日本区大

会での部長報告がどうした事か何処のクラブの活動も報告されず、自分の飼っている犬の食卓の写真が写つされたのは恐れ入る。全国のワイズが各部のクラブ活動を期待込めて見るのが部長報告で、全国のワイズに京滋部の活動を披露出来なかったのは、かえす、がえすも残念です▼日本区報の部長報告に於いても課題から外れた「元会長に告ぐ」の記事が京滋部部長の名の基に有り、職業人として、社会人として満足し得なかった生き甲斐をクラブに求める云々の記事を書いておられるが、その記事通り、自からのフラストレーションを計らずもワイズの場に於いて晒け出した様です。

(ワイズの正直者)

6月第一例会報告 —第511回—

日時 6月10日(水)PM7:00

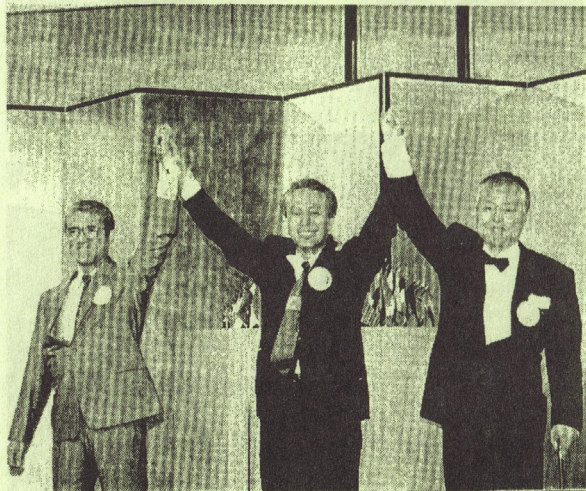
場所 ブライトンホテル

三 原 隆 記

例年のごとく気象庁の梅雨入宣言の後、見事に晴天が続いている(梅雨明宣言後の長雨がとっても楽しみデース)6月10日、6月24日の引継例会を除けば今回が今期最後となる通常例会が挙行された。北村会長には病魔と戦いながらの奮闘・ご活躍、そして役員の皆様にもお忙しい中をお世話頂き本当に疲れ様でした。

本日新メンバーとられました鈴木俊一君も負けず、例会200%出席をめざしY'sの為、しいては京都の為、日本の為、世界の為にご活躍されます事を期待しております。

続いてメンバーの方々が1分間の熱弁を振われ、よくもまあ右も左も前も後も弁舌の達者な紳士??達が集まったものだといつも感心している今日この頃です。それでは、はなはだ簡単ではございますが、6月第一例会のご報告とさせていただきます。



6月第二引継例会

6月第二(引継)例会報告 —第512回—

日時 6月24日(水)PM6:30

場所 ブライトンホテル

谷 口 武 士 記

1991年度ファイナル例会がメン、メネット多数を迎え厳肅に且つ和やかに、ブライトンホテルで盛大に華々しく開催されました。

“今、考えよう行動するワイズ”をクラブ標語でスタートした北村会長の、胸にこみ上げてくるのを押さえながら最後の挨拶、納涼例会から始まり余島一泊親睦例会と意欲的に例会を催されたことに心より労いと万雷の拍手が贈られました。今期日本区大会でBF、CS、TOF、EMC部門で数多くのアワードを獲得し総合部門で最優秀クラブ賞の栄を受けたと発表がありました。メンバーひとりひとりの努力の結晶に贈られたもので有りましょう。Y M C A高谷泰市総主事より謝辞、感謝盾贈呈、杉井 Y'sの食前祈祷後、次期西中会長の力強い乾杯で食事の時間、食事が進むにつれてアルコールも入ったところでドアプライズに移り賞品が当る度に会場のあちこちから、歓声が上り雰囲気も上って、二個目の賞品が当たったメンバーが始めの賞品を返却して抽選する面白い様子が見られました。一年間の労とその活躍に対してパレスクラブのYキチ賞発表、200%出席賞、感謝賞、IBC国際親善友好賞、優秀委員会賞、優秀賞、最優秀賞は永井孝ドライバー委員長に与えられました。ウェルネス例会、大徳寺での早朝例会と初めての経験、意義もあり楽しいものでありました。会長交代式、バッチ交換して田中昌博直前会長中央に北村会長、次期西中会長の固い握手、両手を高く掲げてのはれやかな表情。明日のパレスを築く新三役、新役員披露、次期西中会長挨拶、クラブ標語“ときめきを今”(何事にも意欲を持って)をテーマに力強い出発の宣言、メンバー全員で頑張ります。来期はパレスからグローバルクラブが誕生し、キーメンバーとして9名も移籍するので淋しくなるが、メンバーを増強して親クラブとして底力を発揮して意欲溢れるクラブへメンバー全員躍進して行きましょう。

——1991年～1992年度Yキチ賞——

最優秀Yキチ賞 永井 孝

Yキチ賞

河合 信也・杉井 恭敏・田中 昌博・佐藤 制三
高岡 昇・立入 勝美

例会200%出席

井上 均・遠藤 宏・田中 昌博・谷口 憲一
谷口 武士・杉井 恭敏・北村 寿朗・阪田 文明
宮本 隼史・永井 孝・三原 隆・西川 寿一

優秀委員会賞

ブリテン委員会

堤 雄次・西川 寿一・杉本 泰造
西中 日向・為国 光俊・谷口 廣

ドライバー委員会

永井 孝・立入 勝美・山岸 弘侍
佐藤 制三・高谷 泰市・村田 吉弘

敬称略



—気ままに東京—

第47回日本区大会に出席して

山田博司 記

“気ままに東京”のテーマで第47回日本区大会が、東京グリーンワイズメンズクラブ（創立20周年記念事業）によりホストされ、6月13日（土）九段会館を会場に約1200名の登録参加、12:30～17:30の5時間で日本区大会行事を完ぺきに運営され充実した内容でした。特に感激した事は、全国のワイズを週末の午後半日で、多くの参加が出来ることを考え、従来と異なった新しい試みと方法で行なわれた事でした。登録をシンプルにされ、かなりの遠方からでも日帰りで参加できる様に配慮されていた点です。又、自由参加でフェローシップパーティーが開催され、多くの参加者を得て親睦がはかれた事は大成功でした。翌日の日曜日に、在京クラブの方々の協力、参加により、素晴らしい5つのイベントプログラムを開催していただき、休日の東京をそれぞれに参加者を楽しくもてなしていただき、感謝感激しました。今回の大会内容は定刻に始まり、分、秒単位で運営され、日本区理事加藤利栄ワイズの開会点鐘、クラブ紹介（バナー、セレモニー）、開会礼拝、日本区理事の開会挨拶、東京グリーンクラブ会長の歓迎の挨拶は、素晴らしい内容でした。壇上に全国の会長が一同に着席され、日本区表彰では京都パレスワイズメンズクラブが日本区最優秀クラブに選ばれ数多くの部門でアワードに輝き、壇上の北村会長も聞き漏らす場面があり（音響の関係で）会長の耳が悪いのではなかった安心しました。

ただ残念に思った事は、各部の活発なクラブ活動の活動報告をスライドで紹介をされる京滋部クラブ活動紹介の場面で、中島京滋部長のメネットと愛犬が写し出され、会場は一瞬つぎの場面を期待し沈黙、その後、苦笑、爆笑、で会場内はざわめきその三分間が私には長く長く感じました。部長本人にとっては京美人と名犬かもしれませんが、我々にとっては只の、メネットとワンコロにしか見えず、どんな理由、言い分けがあっても、会場出席

人数×三分間すなわち3600分（60時間）を私物化した事になり、京滋部の一員として恥ずかしく思いました。一生懸命にホストして下さった、東京、在京クラブの方々に感謝致します。

パレスクラブ1991～1992年度

日本区表彰受賞

《総合部門》

☆最優秀クラブ賞

受賞

《事業部門》

☆BF・EF事業

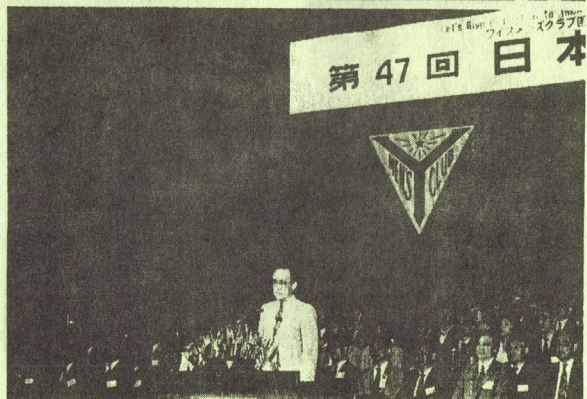
現金ベスト7	7,941P	2位
総合貢献ベスト7	531,577P	1位
100%以上達成賞50	241.6%	2位

☆CS・TOF事業

年賀はがきベスト10	330,890P	2位
年賀はがき1名当りベスト10	6,016.1P	5位
年賀はがき個人ベスト10	1位	北村寿朗
TOFベスト10	222,000P	2位
TOF1名当りベスト10	4,036P	8位
CS資金協力貢献賞	552,890円	2位

☆EMC事業

特別賞	受賞
C部門賞	100% 受賞



夜の新宿ゴールデン街

田 中 まり子 記

6月特有のどんよりした曇り空の13日の朝、めいぶるクラブの戸田ご夫妻と第47回日本区大会出席の為、一路東京へ向いました。

今回は、パレスクラブのメネットとして最後の大会出席という事もあり感慨深いものがありました。

初めての試み？で開会式から閉会式までを半日で終了するというハードなスケジュールではありませんでしたが、九段会館という靖国の社にかこまれたクラシカルな会場に於て最優秀クラブ賞を受賞（残念ながら表彰のリストが発表より先に手渡されるという不手際？の為か、盛り上がりには欠けましたが…）する事が出来ました。

会場を移動してのフェローシップパーティーで旧知のメンバーメネットとの再会を喜び合い、再会を約束し30

年来の友人であるウイングクラブの田中光一夫妻達と、夜の新宿へくり出しました。歌舞伎町ゴールデン街にある70才を越えてまだ現役のママのいる小さな店で、飲み語り、歌い、人のぬくもりと優しさに涙し、友情に感謝し、したたかに酔い、心地よい眠りにつきました。

翌日は東京の下町浅草の駒形どぜうで昼食をとり、第42回日本区大会の折りに立ち寄った横浜を5年振りに訪れ、5年という年月が私達夫婦にとっていかに大きな時の流れであったかを認識し、又何年か後の再来を楽しみに帰路につきました。

主人の移籍に伴ないパレスを去る事になりました。

在籍していた12年間のメンバー、メネットののご厚情に感謝申し上げます。

「江戸城ウェルネス ウォークラリー」に参加して

西 川 和 子 記

第47回日本区大会が「気ままに東京」というテーマのもと行なわれました。第2日目にはそのテーマ通りバラエティーに富んだプログラムが計画され、その中の1つ皇居を一周するという「江戸城ウェルネスウォーク」に参加してまいりました。午前10時半、ベルトに万歩計をつけ6人一組で東京YMCA国際奉仕センターを出発です。左手に丸の内ビル街、右手に皇居、その間をキョロキョロしながら、ビルの高さに感嘆し、テレビでしか見た事がない国会議事堂を望み、最高裁判所や国立劇場の横を通りぬけると英国大使館が見えます。その美しさにうっとり。すぐそばのホテルで昼食。さっそく全国から集まった6人のワイズメン、メネットでワイズ談義が始まります。再び出発。東御苑のあじさいの紫や青が目にしみます。例の人気者かるがも一家の池の前で一息ついて1時半頃YMCAセンターに着きました。距離は6km。万歩計は12,543歩を示していました。こんな東京の街の一面を見ながら、身体も心もウェルネスが出来、計画していただいた東京クラブに感謝致します。パレスクラブの参加者は山田、杉本、杉本メネット、井上、井上メネット、西川、西川メネット以上です。

「神田川船の会」に参加して

宮 本 隼 史 記

早とちり、とか身がってなものの見方というものが有る。昨年第47回日本区大会第一報が手元に届いた時、「神田川船の会」の案内が目についた。内容も確めず参加申し込みをした。神田川や隅田川と聞くと、屋形船に乗りどぜうなべをさかなに酒をしたしみ、新内流しの音を楽しみながら、のんびりと、江戸の粋、下町の情緒にひたれると思った。ところがである、今回の船の会は東京グリーンクラブが、1980年からCS事業として「甦れ神田

川」を合言葉に取り組んでおられる、神田川清流復活の事業の一旦を拝見し、神田川から見た江戸文化と歴史、多くの橋の名の由来等を聞きながらの約2時間の船遊びであった。

しかし残念であったのは、やはり神田川に流れはなく水はよどみ、高速道路の橋脚の下になり、暗渠の中を行くようで、とても川と呼べる状態ではない様に思えた。川を渡るのが橋と思っていたが、川の流れの真上に高速道路が有り、橋上を越えている、高度経済成長の産物に感じる、御茶の水橋、界限以外は、両岸はコンクリートのかたまりのビル郡、空のない、自然、四季を感じさせない大都会の川に愁いを感じた。

江戸の粋、下町の情緒にはふれられなかったが、東京グリーンクラブの心意気にふれた感じがした。

ユニークダンスパーティー

杉 井 恭 敏 記

第47回日本区大会の3日目のプログラムの中に東京むかでクラブ主催の「ユニークダンスパーティー」という企画があり少し興味があつたので参加して来ました。

事前のパンフレットで障害者の方々と踊ることは知っていたのですが旨く出来るかどうか不安はありました。何故、障害者の方と踊るのか、それは「障害者を自分達とは別人だと考えてはいけない、又障害者の方も自分たちは人から別扱いされて当然だと甘えてはいけない、障害者が健常者と交流を持つ機会を作り、お互いが対等な立場で共に何かを楽しむという場を提供しよう」ということから考えられたそうです。でも車椅子の方とどうやって踊るのかと言いますと椅子に座っている障害者の手を握り大きな円を描きながらリードしていくのです。最初に模範演技をされたカップルは息がぴったりと合っていて本当に感心させられました。私はと言えば足の少し不自由な方に申込んだ(当然初対面)のですが相手は社交ダンスのプロのような方で逆にリードされ、マイッタ、マイッタ。

役員研修会を終えて

荒川 徹 記

去る6月20日に、YMCA三条本館にて、チャーターメンバーである大野君をスピーカーにお迎えして、役員研修会が、行なわれました。

いつもでしたら、小堀先生の基本理念を滔々とスピーチされるのですが、今回は「パレスクラブを育てて頂く為に役員の方々に対するお願い」という事でお話をされました。人が集まればトラブルが発生する。これは当り前の事、そのトラブルをどう解決していくかに意義がある。リーダーシップの発揮、人格の向上、自己研鑽等々。ワイズメンズクラブは人間関係の訓練の場、人生道

場の様なもの。良質の社会人とは、他人に感情、立場を移入し相手の立場に立って、他人と自分を分けない人である。我々ワイズメンは、何の為にワイズに入り、何の為に活動しているかという事を考えさせられました。

ワイズに入り、まずは家庭に幸福をもたらし、会社、地域という様に広がっていかねばならないと思います。その為には、自らが良質のワイズメンとなり、良質のメンバーを増やし、素晴らしい楽しいクラブにしていかなければなりません。

入会時の大野君のオリエンテーションを、なつかしく思い出しました。親睦会は、鳥しげで、おいしいお酒を頂き、2次会も参加者全員で楽しい時を持ちました。

1992～1993年度日本区役員

役 職	氏 名	所属クラブ名
〔常任役員〕		
理事長	森田 恵 三	京都ウエスト
次期理事長	熊谷 正 弘	柏
直前理事長	加藤 利 榮	横 浜
書記	高野 忠 男	京都ウエスト
会計	笹 山 信 泰	々
〔役 員〕		
名 譽 理 事	尾 形 繁 之 介	大 阪
	鈴木 謙 介	大阪セントニアル
〔部 長〕		
北 部	沖 田 紀 夫	札幌 北
北 東 部	松 田 俊 彦	東 京 東
東 部	藤 井 寛 敏	東 京 江
南 東 部	功 能 文 夫	東 京 山
富 士 山 部	F 井 健 児	下 田
中 部	阿 部 美 男	名古屋 ブラザ
京 滋 部	岩 崎 正 俊	彦 根
阪 和 部	西 山 瑞 彦	大 阪 長 野
中 西 部	石 田 正 弘	大 阪 枚 方
西 州 部	篠 原 豊 彦	姫 路 本
	吉 本 貞 一郎	熊 本
〔事業主任〕		
YMCA・ASF	森 本 武 蔵	大 阪 サ ウ ス
IBC・YEPP	志 村 俊 晴	柏
BF・EF	柏 原 吉 命	大 阪 西
CS・TOF	橋 爪 良 和	名古屋 東海
EMC	藤 原 健 治	京 都 都
メ ネット	岡 本 都	京都キャピタル
〔監 事〕		
監 事	青 木 芳 一	千 葉
	今 村 一 之	大 阪 土 佐 堀

1991～1992年度ワイズメンズクラブ 国際協会日本区年次代議員会報告(抜粋)

- 第9号議案 第15回アジア大会開催に伴う拠出金の件
につきましては、来年10月に神戸地区で開催されるこの大会のために、アジア地域から参加する留学生らのためユースフォーラムの開催や、財政の全きを期するための資金の一部を補う意味から、毎月、全国のワイズメンから1人宛2000円の拠出をお願いしようというものです。理事からの説明を受けて審議に入り、積算基礎の再確認などに関しての質疑ののち、ご承認頂きました。
- 第10号議案 1992～1993年度日本区理事を選出する件
につきましては、京都ウエストクラブの森田恵三君を。
- 第11号議案 1992～1993年度日本区次期理事を選出する件
につきましては、柏クラブの熊谷正弘君を。
- 第12号議案 1992～1993年度日本区次々期理事を選出する件
につきましては、京都キャピタルクラブの岡本尚男君を。
- 第13号議案 1992～1994年度日本区監事を選出する件
につきましては、大阪土佐堀クラブの今村一之君を、それぞれ選出することでご承認頂きました。
- 第14号議案 1992～1993年度日本区役員選出の件
につきましては、配布資料を基に包括的な説明が森田次期理事からなされ、ご承認頂きました。
- 第15号議案 1992～1993年度日本区理事方針の件
につきましては、森田次期理事から具体的な説明が行われ、ご承認頂くことができました。
- 第16号議案 1992～1993年度特別委員の選出並びに特別委員会を設置する件
につきましては、従来の特別委員会のほかに広報委員会とユースアクティビティ委員会を設ける旨、森田次期理事から説明があり、承認頂きました。
- 第17号議案 第47回日本区大会礼拝献金贈呈先の件
につきましては、宇都宮YMCAが進めている老人ホームの建設募金支援と、バン格拉ディッシュYMCAへの支援を行う旨の説明が理事からなされ、ご承認頂きました。
- 第18号議案 第48回日本区大会開催地並びにホストクラブを決定する件
につきましては、開催地を京都・宝ヶ池にある国際会議場、ホストは京都洛中クラブとする旨の説明が森田次期理事からなされ、ご承認頂くことができました。

1992～1993年度 京滋部役員表

〔部 役 員〕

部 長 岩 崎 正 俊(彦根)
次期部長 辻 健太郎(京都エイブル)
直前部長 中 島 敬 泰(京都ウイング)
監 事 早 崎 融(京都プリンス)
書 記 宮 川 弘(彦根)
馬 場 豊 志(彦根)
会 計 伊 藤 康 雄(彦根)
谷 口 弘 樹(彦根)

〔事業主査〕

BF・EF 一 井 伸 介(草津)
CS・TOF 井之上 温 代(蒲生野)
EMC 大 本 正 夫(京都洛中)
IBC・YEPP 田 中 昌 博(京都パレス)
YMCA-ASF 岡 田 定 一(八幡)
メネット 岡 田 愛 子(彦根)

〔クラブ会長〕

野 田 和 彦(京都)
朝 岡 徹 夫(近江八幡)
中 村 喜 雄(彦根)
浅 尾 善 逸(福知山)
西 中 日 向(京都パレス)
米 谷 勝 功(京都ウエスト)
前 川 幸 久(彦根シャトー)
澤 井 功(京都めいぶる)
高 野 實(京都キャピタル)
岡 西 博 司(京都プリンス)
林 太一郎(長浜)
杉 本 慶 一(京都センチュリー)
林 昭 二(京都ウイング)
中 島 久 記(京都洛中)
池 田 政 弘(草津)

酒 井 隆 三郎(京都エイブル)

三 原 静 江(蒲生野)

〔日本区代議員〕

谷 口 博 昭(京都)
山 田 博 司(京都パレス)
伊 藤 欣 也(京都メイプル)
広 井 武 司(京都プリンス)
本 庄 浩 二(長浜)
中 村 直 樹(彦根)
西 山 昌 美(福知山)
川 戸 徳 郎(京都ウエスト)
亀 井 剛(京都ウイング)
伊 藤 克 久(京都洛中)
塩 田 吉 隆(京都エイブル)
井之上 亮 治(蒲生野)

敬称略

メンバー出席一覧表

○印＝メン出席

×印＝メン欠席

◎印＝夫婦出席

め印＝メーキャップ

敬称略

		7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	佐波江開設ワーク	母子野外バーベキュー	和敬学園地蔵盆	京滋部部会	EMCオリエンテERING	和敬学園祭	献 血
1	愛知長晴	○	○	×	○	×	○	○	○	×	○	○	×	○					×	
2	安土峰男	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	
3	荒川 徹	○	×	×	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○				×		○
4	井上 茂	○	○	×	○	×	○	×	○	○	×	○	×	○			○	×		○
5	井上 均	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○
6	今井 亮	○	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	○					○	○
7	采野弘和	×	○	×	○	×	×	○	×	○	×	○	×	×			○	×		
8	遠藤 宏	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
9	近美敏則	○	○	×	○	○	×	○	×	○	×	○	×	○	○				○	
10	大槻隆彦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○		◎
11	大野嘉宏	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○				○		
12	大前正則	○	○	×	○	○	×	○	○	○	×	○	×	○				○		
13	岡本和彦	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	○	○			○	×		
14	河合信也	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×				○	○	○
15	川口淳子	○	○	×	×	×	×	○	×	○	×	×	○	×				○		
16	菊井正弘	×	○	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○				○		
17	北村寿朗	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(4)
18	小桜武彦	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
19	阪田民明	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
20	佐藤制三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○		○		○
21	佐藤好久	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○			○		
22	杉井恭敏	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
23	杉本泰造	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○		○	○	○
24	高岡 昇	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○			○	○	○
25	高倉孝次	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○			×		
26	高橋卓也	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○			○	×	○
27	高谷泰市	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○		○	○	×	○
28	立入勝美	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×				×		
29	田中昌博	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
30	田中 勝	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○			×	○	
31	谷口憲一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	谷口武士	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
33	谷口 廣	×	○	×	○	○	×	○	○	○	×	○	×	×	○			○		
34	為国光俊	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○			○		○
35	筒井信貴雄	×	○	×	○	○	○	×	○	○	×	○	×	×				×		
36	堤 雄次	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○		○		
37	寺西 明	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○		○		
38	永井 孝	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○		○
39	西枝 攻	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○			×		○
40	西川寿一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	×	○
41	西谷和彦	○	○	×	○	○	×	○	○	○	×	○	×	○	○			○	×	
42	西中日向	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	×	×	×	×	○		○	×	○
43	野崎ひろ恵	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○	×	○	×	×	○		○	×	
44	橋本長平	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○			×		
45	長谷川泰司	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
46	祝部康二	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×			×		○
47	南出潤一	○	○	×	○	×	×	○	○	×	○	×	×	○	○			○		
48	三原 隆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○		メ
49	宮本隼史	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○			○	×	メ
50	村田吉弘	×	○	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	○			×		
51	安岡忠男	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○			○		○
52	山岸弘待	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○		○
53	山田高弘	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○		○	×	
54	山田博司	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	×	○
55	吉岡義彦	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○				○		
56	渡辺泰一	×	○	×	○	×	×	○	×	○	×	○	×	○				○		○
57	田中慎一											人	会	○	○					
58	鈴木 俊一												人	会	◎					

役員会報告

第1号議案	年間事業報告の件	承認
第2号議案	年間決算報告の件	承認
第3号議案	鈴木俊一君入会の件	承認
第4号議案	年間スケジュールの件	承認
第5号議案	事業案の件	承認
第6号議案	予算案の件	承認
第7号議案	津ワイズメンズクラブ設立総会お祝金の件	承認
第8号議案	納涼例会会費の件	承認

7月スケジュール

役員会	7月1日(水)	ブライトンホテル
第一例会	7月8日(水)	総会 ブライトンホテル
第二例会	7月25日(土)	納涼例会
サバエワーク	7月12日(日)	AM9:30~PM3:30 サバエキャンプ場

おとなりさん

京都クラブ	7月14日(火)	総会	パークホテル
	7月5日(日)		リトセン開設ワーク
京都ウエスト	7月9日(木)	総会	パークホテル
	7月23日(木)	納涼例会	パークホテル
京都めいぶる	7月13日(月)	総会	国際ホテル
	7月27日(月)	納涼例会	国際ホテル
京都キャピタル	7月7日(火)	総会	パークホテル
	7月21日(火)	納涼例会	パークホテル
京都プリンス	7月1日(水)	総会	宝ヶ池プリンス
	7月15日(水)		宝ヶ池プリンス
京都センチュリー	7月8日(水)	総会	ロイヤルホテル
	7月12日(日)		サバエ開設ワーク
京都ウイング	7月2日(木)	総会	国際ホテル
	7月日程未定	納涼例会	国際ホテル
京都洛中	7月10日(金)	総会	国際ホテル
	7月24日(金)		国際ホテル
京都エイブル	7月14日(火)	総会	醍醐プラザ
	7月28日(火)	納涼例会	醍醐プラザ

新入会員プロフィール

鈴木 俊一

1. 生年月日 1938年3月17日
2. 自宅住所 長岡京市天神3丁目19-19
3. 自宅電話 075-951-6263
4. 結婚記念日 1963年11月20日
5. 家族構成 妻 信子、長男 良一、長女 真美
6. 職業 (株)ハンディ・マテリアルス代表取締役
7. 職種 商業デザイナー
8. 職場電話 075-662-0150
9. 趣味 ヨット、音楽、ゴルフ
10. モットー 自然、単純に
11. 紹介者 山田博司、杉本泰造



Happy Birthday

安 土 峰 男君	1939年7月2日
三 原 隆君	1946年7月16日
橋 本 長 平君	1949年7月20日
高 倉 孝 次君	1940年7月21日
杉 井 恭 敏君	1944年7月25日
安 岡 忠 男君	1941年7月31日

Happy Anniversary

田中 昌博・まり子夫妻 1970年7月27日

YMCAだより

1. キャンプ場開設ワーク

夏のプログラムも間もなく始まります。子供達がキャンプ場で安全に過ごせるように以下のとおり、ワークキャンプを予定しています。今年もまた続けてご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

7月5日(日) リトリートセンター開設ワーク
7月12日(日) 佐波江キャンプ場開設ワーク
7月18日(土)~19日(日) 日本海キャンプ場開設ワーク
8月9日(日) 甲賀キャンプ場開設ワーク

2. アメリカ・イーストコースト交流の旅

イーストコースト交流の旅では、ホームステイをとおしてアメリカ市民の日常生活を体験し、言葉や習慣の違いを越えて人々の善意にふれ、多くのことを学びます。特に今年はYMCAリーダーズスクールに参加し、友情の輪をひろげます。高校生の夏の思い出にぜひ、ご参加ください。

期 間 7月28日(火)~8月26日(水)

参 加 費 598,000円

お申込み 京都YMCA国際教育センター

☎075-255-3287

3. サマープログラム

7月下旬より、夏本番、サマープログラムが始まります。今年も水泳キャンプ、マキノスポーツキャンプ、ファミリーキャンプ、ウエルネススクール、絵画、工作教室などもりだくさんです。まだ定員に余裕のあるキャンプ、クラスもございます。7月中は予約専用電話(TEL 075-451-6000)にて受け付けておりますので、ご希望のプログラムがございましたら、ぜひお申し込みください。

編集後記

年度が変わり、今月号よりブリテン委員会の顔ぶれも新しく、気持ちも新たに全員ヤル気満々。委員会は熱気に溢れ、原稿は宙を飛び交う。そのうえ前期ブリテン委員の皆さんも駆けつけていただいて、あつというまの出来上がり。1年間ヨロシクお願いします。



CLUB OFFICE
京都YMCA青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
☎(075)432-3191 〒602

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

8 '92

Bulletin

1992.8.1発行
第23巻第2号通巻255号
CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

クラブ標語 “ときめきを 今” 一何ごとにも意欲をもって—

国際標語 “Let's care, let's share!” 『労わりの手、分かち合いの心』

アジア区標語 “Look beyond yourself!” 『乗り越えよう、われわれ自身を』

日本区標語 “Extend Y'sdom throughout community—aim high at 6000—” 『広げよう! 社会にワイズの大きな輪—日本区6000への実りを求めて—』

京滋部標語 “Creative, Active Participation—the Lifeblood of Y'sdom” 『創造的・積極的な参加でワイズにさらなる活力を』

心球めて例会に至り境地を得て例会を去る



聖句 あなたがたの寛容を、みんなの人に示しなさい。

フィリピの信徒への手紙 第4章5節



京都グローバルワイズメンズクラブ設立に向けて

設立準備委員長 田 中 勝

京都パレスクラブ第5番目の子クラブ、京都グローバルワイズメンズクラブの誕生が目前に迫っている。この8月30日、京都ブライトンホテルにて設立総会がもたれるのである。

大槻・阪田両君の呼びかけで新しいクラブ作りが胎動し、愛知・安土・北村・田中昌博・谷口憲一・橋本・長谷川の7名のメンバーが新クラブへの移籍を決意してくれた。そして現在、24名の仲間を新たに集めてくれている。心より敬意を表したい。

思えば1971年パレスクラブがチャーターされるまでは京都には親クラブの京都クラブだけが存在していた。20年の歳月を経て今11クラブになろうとしている。

1986年12月京都プリンスクラブのチャーターナイトの時、スポンサークラブの会長として私は次の様なご挨拶を申し上げた。……パレスクラブが一貫しておし進めてきたものは一体何なのかをご理解いただきたいと思いま

す。パレスクラブは奉仕の心をもつ人々をこの地域に増やし続けることが奉仕クラブの第一の仕事であることを学んで参りました。さらに我々のパートナーである京都YMCAに対しましてもYMCAのよき理解者を1人でも多くこの京都の地に育てる事がYMCAへの最大の奉仕であることも確信しております。その意味におきましてもエクステンションは我々の永遠に目ざさなければならぬところであります。パレスクラブは近い将来にさらに新しいクラブの誕生をご披露することができるよう努力をしつづける所存でございます。……と。

この約束を実現できる事に無上の喜びと誇りをおぼえと共に、新たにさらなる意欲と責任とを感じるのである。

パレスクラブのメンバー諸兄の京都グローバルクラブの誕生に対する祝福と絶大なるご協力を功にお願いする次第である。

【強調月間】 YMCAサービス・ASF

会 長 西中 日向
副 会 長 荒川 徹
" 記 高倉 孝次
" 高岡 和彦
" 高岡 昇
会 計 杉井 恭敏
" 山岸 弘侍

例 会 出 席		B F ポイント		ニ コ ニ コ	フ ァ ン ド	
7月第1例会	48名	切 手	0pt	7月第1例会	25,000円	7 月 0円
7月第2例会	41名	累 計	0pt	7月第2例会	22,000円	
在 籍 者 数	57名	現 金	57,098円	累 計	47,000円	累 計 0円
出 席 率	95%	累 計	57,098円			

➤ 出席第一・時間厳守・親 睦・奉 仕・古切手蒐集 <

7月第一例会(総会)報告 一第513回一

日時 7月8日(水)PM7:00

場所 ブライトンホテル

大 槻 隆 彦 記

7月8日、午後7時西中丸準備万端整い、点鐘の音も高らかに出港致しました。第一回目の記念すべき会長挨拶では、奉仕クラブの原点に戻り、何事にも参加する事を第一とし、新クラブの全面的な支援、メンバー増強、内部充実及びメンバー一人一人がクラブを作り上げるという意識を持つとこの力強いアピールがありました。

次にYMCA日本海キャンプに対し開設資金の贈呈式がありました。日本海キャンプにおいてリーダー諸君は朝5時から夜中のミーティングまで20日間、子供達と共にテント生活をするという非常に大変なワークである事を覚えました。その後の楽しい食事と談笑の後、京滋部IBC事業主査田中昌博君に活動資金、山岸君の長男の

7月第二(納涼)例会報告 一第514回一

日時 7月25日(日)PM7:00

場所 キリンビアケラー

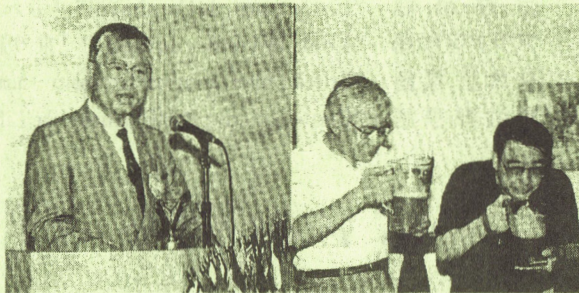
谷 口 廣 記

7月第二例会は納涼例会であり、7月25日(日)7時より烏丸三条の「キリンビアケラー」にて華々しく開催されました。前年にひきつづき、納涼例会には出席の私、谷口が報告させて頂きます。

この日は司会が大変素晴らしい新進気鋭の田中さんであります。力一杯のちょっと気張りすぎぐらいの素晴らしい司会でありました。田中さんごくろう様でした。会長点鐘のあとワイズソング、委員会報告のあと各委員会の席割りにて、おいしいビールとごちそうをいただきました。この楽しいひとときにも、各委員会に男性一人女性一人、この後の戦いにそなえ、ストイックに、ひそかに準備をしている戦士たちがおりました。カコクな60秒一本ならぬ一杯勝負。男性は1.8ℓピッチャー、女性は大

御結婚に御祝金の贈呈が行われ、本日のメイン、総会が始まりました。総会は56名中44名の出席、委任状7名と少々寂しいスタートとなりました。まず前期北村会長の事業報告と会計決算報告がありました。その結果パレスには一般会計、特別会計を合わせて、5,641千円の繰越で今期西中会長がスタート致しました。ホテルの例会食等の値上げもあり予算面では例年になく非常に厳しく、会計の苦勞が偲ばれる内容では有りましたが、スムーズに議事も進行し和気藹々と15分の延長を持って例会は終了致しました。

今年度は事業計画にのっとり、100人例会の成功と、行事の全員参加を目指して一致団結しましょう。



ジョッキのビール早飲み競争がまっていたのでした。この戦い、男のチャンピオンは谷口憲一さん、女性は為国メネットでありました。私も参戦しておりまして、あまりビールは飲めないのですが、3位入賞させて頂きました。そのあとは…、さてそのあとは、1.8ℓのビールがドッカーンときいて、私はひさびさにスイッチが入ってしまい、しゃべりまくり、女の人はすべてとびきりの美人に、男はすべて前世からの友人となり、本当にたのしいひとときをすごさせて頂きました。酒がなくても楽しいY's、酒が入れば百万倍。今、私には素晴らしい仲間がいるということを実感し大変うれしく思っております。皆様本当にありがとうございました。

コラム「一の裏は六」

金と地位

大きな家に住む金持ちの男が、老いて家で寝込み勝ちになった。ぜいたくな暮らしをしている子供たちが親を看(み)るはずはなく、家政婦さんを頼むのだが、人使いが荒く冷たくて、すぐ辞めてしまう。

困って、地域の住民福祉団体に援助を求めてきた。二時間千四百円ばかりの利用料金で、助け合いのための援助活動をしている仲間たちは、大金持ちからの依頼に困惑したが、「困ってるなら行くしかないナ」という判断で、出掛けた。

立派な門をたたくと、老婦人が出て来て、裏口から入れと言った。「それからのひどかったこと。あれをやれ、これをやれと、千四百円払うんだからこき使わなきゃ損とばかり、山ほど雑役をやらせるのよ。もう二度と行かないわ。」と、援助に行った主婦は怒っている。

大会社の社長夫人が病院の特別室に入ったが、人に感謝するという事をまるで知らなくて、看護婦さん

から総スカンをくらい退院させられたとか、人の心がお金にむしばまれて不幸になった話には、事欠かない。

地位・権力も同じような毒を含んでいる。

私が福祉の世界に飛び込んで、何が一番いいかと言えば、心の素晴らしい人たちに次々と巡り合えることである。少々クセのある人もいるが、その気持ちが純粹だから、話していて何とも楽しい。そういう仲間たちと、いきいきした時間を過ごして、昔の上司や同僚一つまり、法務・検察のOBや幹部との会などに出かけると、段差の大きさに驚いてしまう。同じ事件や仕事で苦勞したグループだと話がはずむが、たまたまある時期に上司、同僚だったというだけのグループとなると、肩書に縛られて、心はずむ人間的交流などは望むべくもない。地位の高かった人ほど、孤独に見える。

人は金と権力・地位を求めて働くが、実はそのいずれも、人のために使うべきものであろう。これを忘れると、毒にやられてしまう。

堀田 力(元 最高検察庁検事)日本経済新聞より抜粋

最優秀クラブ賞に

輝くクラブ

京滋部長 岩崎正俊



貴クラブは去る6月、東京における日本区大会において最優秀クラブ賞の栄誉を受けられ、また各事業に対しても多くの表彰を受けられました。直前会長の北村寿朗ワイズの下に全メンバー丸となってワイズ精神の実践につとめ、奉仕・自己研鑽・有意義なクラブライフの実現そしてワイズダムの発展に努めて来られたのが日本区110クラブの中でまことに範とするものであったからです。また、例会出席率年間100%も他のクラブの追従できない快挙であります。貴クラブメンバー一人ひとりのすばらしいエネルギーに心から敬意を表します。

この強力なエネルギーが、新クラブを誕生させるのも当然ともいえます。西中会長の下、貴クラブの誇らしい

1ページが開かれる年であります。創立20年の間に5クラブをチャーターされた貴クラブの功績は日本ワイズメンズ史に永久に記録されるでしょう。

京滋部にはこのようなすばらしいクラブが多数あります。この部の部長職を預かるには、私も彦根クラブも役不足だと自覚しています。私の標語であります一人ひとりの「創造的・積極的なワイズ活動への参加」は、ひとつの団体に属するものとして当然の基本的な要件であります。私への自戒でもあります。自分に与えられた人生への感謝の現れとして、奉仕活動は心の中に重要な位置を占めています。ボランティアは、その意味のとおり個人の自発的な行動ですが、それだけに犠牲的な精神を忘れてはならないと思っています。部長の仕事は、各クラブの活動を励まし、要望をお聞きし、これらを他のクラブに伝え、日本区に報告すること、そして日本区からの情報の伝達を確実にすることだと思います。この1年間よろしくお願い致します。

サバエ開設ワーク報告記

佐藤 制三 記



スカッとしない梅雨空の下、辛うじて雨のない朝にメンバー23人、メネット4人、コメット3人、そして未だ不自由な体を押しての会長も参加しての作業が午前10時のセレモニーと共に開始された。午前中は会場内の草取り、黙々と作業する人、口だけでさっぱり捗らない人、愉快に談笑しながら手分けして手際良く進めるグループこんな時にその人、人、の個人の性格が良く現れる。

さて待望の昼食は、シンプル・イズ・ベストを地でいくカレーライス、疲れた体に滋味そのものの旨かった！。

休息は、我がパレスクラブが昨年メンバーの手で完成したログキャビンで、涼しいこと最高でした。

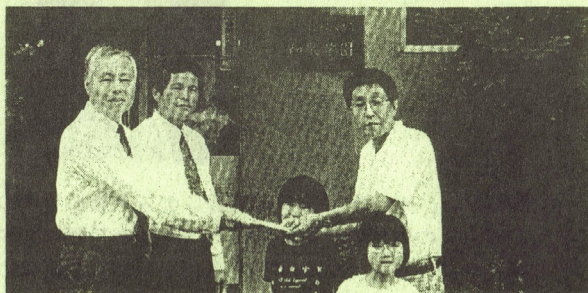
昼からは午前中の組と交代して、浜辺の清掃、これが又大変、草取りで疲れた体に鞭打って、スコップで砂をすくい篩いに放り込む作業は10分も続くと汗が吹き出して、暑い、暑い。しかし今年の浜辺は例年に比べて空き缶などの人工的なゴミが殆ど無かったが、これは浜辺に車が入れないようにしたのが効いたものと思われ、車で直接浜辺に乗り込み遊べる便利さと、車止めの為不便さを強いられる事と、車が置いてゆくゴミ公害の問題は、自然と人間の関わり合いに関して考えさせられる事です。

それにしてもあれだけ広い、草ぼうぼうのキャンプ場石だらけの浜辺が、終わる頃になると綺麗さっぱりしたもの、他クラブも合わせてY'sの働き振りを見せ、又、良い汗をかけた1日、皆さんお疲れさんでした。

京都市養護施設合同海水浴寄贈

CS委員長 佐藤 好 久 記

CS委員会は京都市養護施設合同海水浴への資金援助(すいか代)を毎年恒例の和敬学園へ会長と共に持参しました。本田主任指導員のお話しでは子供達がひと泳ぎした後に「すいかまだ？」とねだるそうです。この様に継続的な行事を行ってこそ、意義があるように思います。



津ワイズメンズクラブ設立総会

会長 西 中 日 向 記

真夏の太陽が照りつける7月19日津水産会館にて、四日市ワイズメンズクラブのスポンサーによる津ワイズメンズクラブの設立総会が行われた。プログラムは一部が式典、二部が祝会にわかれ、森田日本区理事、藤原EMC事業主任や他数のワイズメンがお祝にかけつけられ、今期になって、初めての設立総会ということで、日本区役員の方々も感慨洋であった。津ワイズメンズクラブのこれからの御活躍を期待いたします。



入会させていただいて

田 中 慎 一



私は、妻と5年生の長男、2年生の長女、年長組の双子の2男・3男の4人の子供達と母との7人家族で、家の中にはいつもワイワイゴチャゴチャとやかましくしています。仕事は、西陣織の喪服帯の製造で56年続いた家業を継ぎ、あまり景気の良い今日ではありますが、おかげさまで、まあまあ何とかパタパタと忙がしくさせて頂いています。趣味は9年ほど前から初めたヨットで、

琵琶湖で毎月のように5～7人でレースに出てワイワイと休日を友人と共に過しています。

子供達もそれなりに大きくなり、ある程度生活が落ち着いてきて、私としては、これから前向きに進むには何かもっと違うことしてみたい、と思っている矢先に杉本泰造さんに紹介していただいたのがワイズメンクラブでした。何回かビジターとして出席させて頂いているうちに、きっちりした決まりの中でメンバーの方々が楽しそうに、いろいろな分野の事について様々な方面から、違った物の見方で話し合っておられるのを見て大変すばらしいクラブに巡り合えたような気がして楽しくなってきました。これが何かの起点だと思います。このご縁を大切に何ができるかわかりませんが、何か1つでも新しいことを会得することを目指してガンバってみたいと思います。今後ともよろしくお願い申し上げます。

入会にあたって

鈴 木 俊 一



十数年前か、ホリデーインの例会にゲスト参加したのがワイズと私の最初の出会でした。当時から既に、多くの友人がこのクラブに参加して活躍され、入会を勧めていただきましたが、その時はまだ、外資系の会社でマネージャーとして第一線で働き、コミュニティー活動の何たるかを理解するよりも、会社の発展に貢献することを最大の価値観としていた為に入会の機会を逃しました。

ところが、当世流行りのM&Aにより会社が消滅するのを機会に小さな事業を始めてから、個人と社会の係りにも目を向ける必要が或ることに気づきました。会社内に籍中に見聞した諸外国のコミュニティー活動やボラン

ティア活動を振り返ったとき、我々の生活態度や価値観と彼らのそれとの隔たりが今日の色々な方面の国際的な摩擦の基礎になっている様に思え、『何とかせなあかなー!』と考えるようになってきました。とは言いながら個人的に何ができるのかを見出せないままに時を送っているときに、山田氏を通じて杉本氏や他のワイズのメンバーの方々とゴルフをする機会があり、気の置けない良い仲間が集まっているクラブが有るものだなあというのが最初の印象でした。その後も杉本氏とはスィミングプールでよくお目にかかり、ワイズの話、仲間の話等をお聞きして入会のお誘いを受け、とりあえず5月例会にゲスト参加するよう勧められました。その時の印象は活発な議論の中にも固い仲間意識に裏打ちされた飾り気の無い組織が有るものと感心しました。そのうえ嫌な感じの個性を持ったメンバーが見当たらないのも有る種の驚きでした。この様な環境の組織は非常に貴重な存在であり、私もそのメンバーの一員に加えていただくことは新鮮な喜びと共に誇りに感じています。

最後に、友人を失うのは容易く、作るのには難しい世代に入りつつある私に、新たに多くの友人をつくる機会を創って頂いた山田、杉本両氏に厚く感謝いたします。

各事業委員長様ひとことお願いします

YMCAサービス・ASF事業委員会

委員長 永 井 孝

YMCAとの交流・理解をもう少し深めたい。具体的にはYMCA全体行事へのパレスメンバーの参加（世界祈禱週・クリスマスキャロリング等）又パレス例会に、YMCAのスタッフを招待する等を考えています。

CS事業委員会

委員長 佐 藤 好 久

地域社会及び国際社会に必要なと思われる事業に全員参加で取組み又従来のCS事業の継承、特に京都在来留学生に家庭内不用品の物資援助に全員参加出来るように頑張りたい。

EMC事業委員会

委員長 西 谷 和 彦

入会についての手順・手続方法を明確化する。

より明るく楽しいクラブ作りに努め、チャーターに伴いメンバーの増強を行う。

IBC&YEEP事業委員会

委員長 小 櫻 武 彦

4つのブラザークラブとの情報交換を密に行い、ワイズメンズクラブが国際クラブであることの認識を昂める。又3月のチャーターナイトを中心に各クラブのメンバーが互いに交流出来る様に努力する。

BF事業委員会

委員長 河 合 信 也

今期BF事業委員会は、親睦に重点を置き楽しみながらのポイント獲得をめざしがんばりますので、皆様の積極的な参加御協力をお願いします。

ブリテン事業委員会

委員長 為 国 光 俊

クラブブリテンはメンバー間のコミュニケーションを

計るにとどまらず、外部に向けての広報紙であり、内容の読みやすさ、正確さ、情報の完備を目標とし、ガンバリたいと考えます。みなさまのご協力をお願いします。

ドライバー事業委員会

委員長 井 上 均

早く例会でメンバーと会いたいなあ!

緊張の中にも楽しみがある例会だなあ!

次の例会が楽しみに思える様な例会にしたい!

ファンド事業委員会

委員長 南 出 潤 一

今期ファンド資金、目標達成の為にがんばります。

皆様の御協力なしでは、何も出来ません。

10月はじゃがいも”かぼちゃ”月間です。

よろしく御支援の程を…。

広報文献親睦事業委員会

委員長 大 前 正 則

広報活動のありかたを考え、Y'sメンズクラブにとって有効かつ重要な位置にすると同時に、他の委員会と協力し親睦にも力を入れてゆきたいと考えます。

1992年度年間スケジュール

月	三 役 会	役 員 会	第 一 例 会	第 二 例 会	そ の 他・行 事
7	6 / 26(金)	7 / 1(水)	7 / 8(水) 総 会	7 / 25(土) 納涼例会	M: 第60回国際大会ノルウェー M: 7 / 12サバエワーク(開設) M: 7 / 18~19日本海キャンプ
8	7 / 31(金)	8 / 5(水)	8 / 12(水)	8 / 30(日) 設立総会(ブライトン)	和敬学園地藏盆
9	8 / 28(金)	9 / 2(水)	9 / 9(水) 100人 例会	9 / 23(祝) リトセンファミリー例会	国際協力キャンペーン
10	9 / 25(金)	10 / 7(水)	10 / 14(水)	10 / 28(水)	じゃがいも販売
11	10 / 30(金)	11 / 4(水)	11 / 1(日) 京滋部会	11 / 25(水)	11 / 7 祈祷週集会 11 / 8 宝ヶ池タイムソン YMCAバザー M: オリエンテーション 和敬学園祭
12	11 / 27(金)	12 / 2(水)	12 / 9(水)	12 / 20(日) X'mas例会	12 / 12 YMCA X'masミニ コンサート 12 / 19 YMCAキャロリング
1	1 / 8(金)	1 / 9(土)	1 / 9(土) 新年例会	1 / 27(水) 半期総会	
2	1 / 29(金)	2 / 3(水)	2 / 10(水)	2 / 24(水) タイムオブファースト	YMCA 90周年創立記念日集会 献血
3	2 / 26(金)	3 / 3(水)	3 / 7(日) チャーターナイト	3 / 24(水) 100人 例会	
4	3 / 26(金)	4 / 7(水)	4 / 14(水) 親睦例会	4 / 28(水)	M: ソフトボール大会 M: オリエンテーション
5	4 / 30(金)	5 / 6(水)	5 / 12(水)	5 / 26(水)	
6	5 / 28(金)	6 / 2(水) 新旧合同役員会	6 / 9(水)	6 / 23(水) 引継例会	M: Y's日本区大会

年間事業報告(1991.7~1991.12)

	第一例会	第二例会	役員会	その他
7月	10日(木) 第489回 京都ブライトンホテル 総会 *前年度事業報告書 *前年度決算報告書 *今年度事業計画案 *今年度予算案 以上承認	24日(木) 第490回 貴船 べにや *納涼例会	3日(木) 京都ブライトンホテル *メネット誕生日のお祝にテレホンカード進呈の件 *東京目黒ワイズメンズクラブ 創立25周年記念出席の場合祝金 欠席の場合祝電 *蒲生野ワイズメンズクラブ 設立1周年記念例会お祝金の件 *本年度予算案について *Yサ委員会、7月20日~21日 日本海開設ワークにスイカ代3万円寄贈の件 *CS委員会、京都市養護施設合同海水浴への資金援助 としてスイカ代3万円 以上承認	6日(土) ・蒲生野ワイズメンズ クラブ1周年記念例 会参加 14日(日) ・サバエ開設ワーク
8月	14日(木) 第491回 京都ブライトンホテル *EMCアワー *パレスフォーラム	24日(土)~25日(日) 第492回 YMCA余島野外セン ター *一泊ファミリーにて 行う	7日(木) 京都ブライトンホテル *雲仙災害救済募金支援について クラブより5万円救済金 *中川正勝君退会の件、6月30日をもって退会 *呉ワイズメンズクラブ・チャーターナイト (8/31)祝いの件。祝電 *神戸西ワイズメンズクラブ30周年記念 (8/10)お祝いの件。祝電 *京滋部会にスピーカー1名選出の件。 代表者、高岡君に決定 以上承認	4日(日) ・サバエ母子家庭子供 キャンプワーク 28日(木) 和敬学園 ・地藏盆に協力
9月	15日(日) 第493回 リトリートセンター *リトセンワーク	25日(木) 第494回 京都ブライトンホテル *EMCアワー *パレスフォーラム *メンバースピーチ 「君は生きがいを 何に求めているか」 *TOF例会	4日(木) 京都ブライトンホテル *テンシング京都公演にYMCAボランティア・リーダ ーを招待するための経費協力の件 以上承認	18日(木) 府民ホール アルティ ・テンシング京都公演 22日(日) ・京滋部会 ビジョンカップ91 スピーチ代表 高岡君
10月	9日(木) 第495回 京都ブライトンホテル 親睦例会 *BFアワー 切手整理 *トスファンド	23日(木) 第496回 京都ブライトンホテル *ゲストスピーカー (嵯峨都紋付) 代表取締役会長 荒川忠夫氏 「努力なくして 進歩なし」	2日(木) 京都ブライトンホテル *11月9日(土)PM6:00~9:00オリエンテーションを行う・ 全員出席 於 京大会館、会費は未定 *ドライバー委員会よりゲストスピーカーの報告 ・11月13日 小谷隆一様(京都商工会議所副会頭) ・11月27日 奥野 勲様(京都府警察本部警視) *クリスマス例会 ドライバー、親睦、EMC各委員会と三役他、為国君 采野君 *ファンド委員会より例年の通りうどんの販売をする 以上承認	13日(日) ・じゃがいも販売 ・かぼちゃ販売
11月	13日(木) 第497回 京都ブラインホテル *ゲストスピーカー 京都商工会議所 副会頭 小谷隆一氏 「京都経済の展望」 *京都プリンスワイズ メンズクラブとの合 同例会	27日(木) 第498回 京都ブライトンホテル *ゲストスピーカー 京都府警察本部 防犯部少年課々長 警視 奥野勲氏 「最近における 少年非行の実態 について」	6日(木) 京都ブライトンホテル *クリスマス例会フルートとピアノ演奏会 「フルート 西中さつき(西中コメット)」 「ピアノ 竹内理子」 *クリスマス例会登録費 メネット8,000円ゲスト10,000円ゲストコメット5,000円 *クリスマス例会が500回目の例会になりますので記念 として、当日1人500円以上の献金をする 献金先は三役へ一任 *クリスマス例会ではメンバー間でプレゼント交換をする 出席者は当日1,000円程度の品物を持参する 以上承認	9日(土) 京都都会館 ・オリエンテーション 10日(日) 和敬学園 ・学園祭に協力
12月	11日(木) 第499回 京都ブライトンホテル *京滋部々長 (公式訪問)	22日(日) 第500回 京都ブライトンホテル クリスマス例会 *500回記念例会 *500円献金をする	4日(木) 京都ブライトンホテル *平成4年2月23日 全国車椅子駅伝競走大会92年CS 事業として支援する *成人式々典会場整備平成4年1月15日Yサ事業として 支援する *京都府少年補導協会へCS事業委員会の予算より3万 円、補導基金として寄付する *次々期会長に 高橋卓也君(23代目)決定 *吉岡君11月末をもって退会 以上承認	28日(土) 中原旅館 ・全員忘年会

年間事業報告(1992.1~1992.6)

	第一例会	第二例会	役員会	その他
1月	12日(日) 第501回 くに荘 * 新年お座敷例会 * かくし芸大会	22日(土) 第502回 京都ブライトンホテル 半期総会	12日(日) くに荘 * 上半期事業報告の件 * 上半期会計報告の件 * 次々期会長 高橋卓也君の件 * 500回記念例会 献金57,500円の件 * 次期三役の件 副会長 高倉孝次君 荒川 徹君 書記 岡本和彦君 高岡 昇君 会計 杉井恭敏君 山岸弘侍君 * エクステンションに関する件 以上承認	15日(祝) 西京極体育館 ・ 成人式の手伝い
2月	12日(水) 第503回 京都YMCA 青少年センター ウェルネス例会 (パートI) * ゲスト 高安マリ子先生 ・ エアロビクス指導	26日(水) 第504回 京都ブライトンホテル TOF例会 * 次期日本区理事 森田恵三Y'sをお迎えして * EMCアワー エクステンションについて	5日(水) 京都ブライトンホテル * 京滋部次期IBC・YEEP事業主査に田中昌博君を選出 * YMCAリーダー卒業記念アルバム代として5万円を寄贈の件 * 2月第1例会 YMCA青少年センターにてPM7:30~9:00 内容はエアロビクスにて、ウェルネス例会とする * 3月第1例会に京都産業大学助教授 伊東輝雄氏によるスピーチの件 * 3月第2例会は大徳寺・黄梅院にて、早朝例会とする スピーカーは小林玄太氏、PM7:00~9:00迄 朝食の用意あり * 4月第1例会に仏教大学助教授 小倉美津子氏によるスピーチの件 同時に太極拳あり ウェルネス例会とする * 近江八幡クラブの山田真Y'sが亡くなられ、告別式に参列 以上承認	5日(水) ・ 献血23,600cc. 15日(土) ・ 仁川YMCA主婦合唱団 入洛・交流 23日(日) ・ 身障者車椅子駅伝大会に奉仕
3月	11日(水) 505回 京都ブライトンホテル * ゲストスピーカー 京都産業大学助教授 伊東輝雄氏 ・ 全国女子駅伝大会 優勝・監督 * 奨学生 ・ 東君、中村君 高校卒業の為、出席される	25日(水) 第506回 早朝例会 * ウェルネス例会 (パートII) * ゲストスピーカー 大徳寺・塔頭 黄梅院 住職 小林玄太氏 ・ 座禅 朝食あり	4日(水) 京都ブライトンホテル * 鎌倉ワイズメンズクラブ・チャーターナイト3月15日(日) 祝電の件 * 彦根シャトーワイズメンズクラブ10周年記念4月12日(日) 祝金の件 * 次期事業委員長の件 * 4月12日(日) ソフトボール大会 参加料4万円と弁当代の件 * EMC出席率100%と近美君広義会員の件 * 新クラブ設立準備委員長に田中昌博君の件 以上承認	・ 25日までに 新クラブに登録
4月	8日(水) 第507回 京都YMCA青少年センター ウェルネス例会 (パートIII) * ゲストスピーカー 仏教大学助教授 小倉美津子先生 * 太極拳指導 佐伯宣明先生	22日(水) 第508回 京都ブライトンホテル * EMCアワー 奨学生の山口 恵さん例会に招待する	1日 京都ブライトンホテル * 熊本ジェーンワイズメンズクラブ創立5周年記念、出席の場合は祝金 欠席の場合は祝電とする * 高槻ワイズメンズクラブ創立10周年記念式典、出席の場合は祝金 欠席の場合は祝電とする * 西中次期会長へクラブよりお見舞いする * 仁川済物浦ワイズメンズクラブ25周年記念のお祝いとして、IBC予算より10万円程度のお土産を持参する * 新クラブ設立準備委員長を田中 勝君とする * 和敬学園の山口 恵さん(明徳商業高校2年生)への奨学金1ヶ月5,000円、平成4年4月から行う	2日(日) ・ 彦根シャトーワイズメンズクラブ10周年記念例会へ3名出席する 12日(日) ・ CS親善ソフトボール大会参加 13日(月) ・ 京滋メネット会へ5名参加する部 25(土)~27日(日) ・ 韓国・仁川済物浦ワイズメンズクラブ25周年記念に8名参加
5月	13日(水) 第509回 京都ブライトンホテル 親睦例会 田中慎一君の入会式 * ファンダアワードスファン	27日(水) 京都ブライトンホテル ・ ゲストスピーカー 東京ワイズメンズクラブメンバー 横田彦治郎様	6日(水) 京都ブライトンホテル * 名古屋東海ワイズメンズクラブ創立25周年記念にお祝の件 * 田中慎一君入会の件 第一例会にて入会式を行う * 新クラブ設立準備委員会は現と次期の会長、副会長、EMC委員長で構成する旨とする * 設立総会は1992年8月30日としチャーター・ナイトは1993年3月14日する予定 場所は未定である 以上承認	
6月	10日(水) 第511回 京都ブライトンホテル * 一年を振り返って 全員一分のスピーチ	24日(水) 第512回 京都ブライトンホテル * 引継例会	3日(水) 京都ブライトンホテル * 年間事業報告の件 * 年間決算報告の件 * 鈴木俊一君の入会の件	13日(土)~14日(日) ・ 日本区大会 於・九段会館

役員会報告

- 第1号議案 YMC Aの日本海キャンプ開設ワークに3万円寄付の件。承認
- 第2号議案 京都市養護施設合同海水浴へ3万円寄付の件。承認
- 第3号議案 日本区CS活動委員に遠藤君を推薦の件。承認
- 第4号議案 予算案修正の件。承認
- 第5号議案 山岸君の御長男の御結婚に對しお祝い金として1万円贈呈の件。承認
- 第6号議案 設立總會登録費(6,000円)の件。承認

8月スケジュール

役員会	8月5日(水)	ブライトンホテル
第一例会	8月12日(水)	ブライトンホテル
第二例会	8月30日(日)	設立總會 ブライトンホテル

おとなりさん

京都クラブ	8月2日(日)	
	8月25日(火)	パークホテル
京都ウエスト	8月13日(木)	徳義会夏祭
	8月27日(木)	パークホテル
京都めいぶる	8月10日(月)	国際ホテル
	8月30日(日)	
京都キャピタル	8月4日(火)	パークホテル
	8月18日(火)	パークホテル
京都プリンス	8月5日(水)	宝ヶ池プリンス
	8月29~30日(土・日)	一泊例会
京都センチュリー	8月12日(水)	ロイヤルホテル
	8月30日(日)	白川学園
京都ウイング	8月6日(木)	国際ホテル
	8月20日(木)	国際ホテル
京都洛中	8月7日(金)	国際ホテル
	8月23日(日)	
京都エイブル	8月11日(火)	醍醐プラザ
	8月25日(火)	醍醐プラザ

おわび

日本区大会も終わり精神的にほっとされていられることだろうと思います。

一年を振り返り楽しかったこと、辛かったこと等、走馬燈のように思い出されるでしょう。

この一年は、あなたにとって、あなたの人生にとって必ず役立つものと思います。本当に一年間ご苦労さまでした。

さて、先日東京で行われました日本区大会、京滋部報告の中で、私のミスによりスライド及び説明に一部不適切な部分があり、本来の京滋部報告ができませんでした。この件に付き京滋部各クラブの皆様にご迷惑をおかけ致しました。心からお詫び申し上げます。

このことはクラブのメンバーの方々にもお伝え下さいますようお願い致します。

各クラブ会長殿 京滋部部長 中島敬泰 平成4年6月23日

Happy Birthday

高岡昇君	1953年8月1日
田中昌博君	1946年8月7日
杉本泰造君	1938年8月14日
田中勝君	1939年8月14日
山岸弘待君	1946年8月29日

Happy Anniversary

橋本 長平・洋 子夫妻 1974年8月29日

YMC Aだより

1. 第9回日本YMC A大会

日本YMC A大会が、10月23日(金)~25日(日)まで御殿場の東山荘で開催されます。ワイズメンのみなさまもぜひご参加ください。申込方法、大会の詳細につきましては、三条本館奉仕・会員部まで。(☎075-231-4388)

2. ホームステイ受け入れのお願い

カナダ・パシフィック・リム・プログラムはカナダで選抜された奨学生が1年間の研修をする制度です。京都YMC Aでは、今年も2名の留学生を受け入れます。

現在9月下旬から受け入れ可能なホスト・ファミリーの募集および各クラブでのプログラムへの参加などでご協力いただける方、詳しくお知りになりたい方は、三条本館国際部まで。(☎075-255-3287 係 阿部)

8月第1例会 ゲストスピーカー

株式会社大丸取締役京都店長

山中秀男氏(京都めいぶる)プロフィール

昭和33年3月 早稲田大学第1法学部卒

同 4月 株式会社 大丸入社

昭和45年2月 大丸ニューヨーク事務所所長

昭和63年9月 株式会社長崎大丸取締役社長

平成3年1月 株式会社大丸取締役京都店長

ワイズ歴 大阪センテニアル(大阪勤務時)

長崎 (長崎勤務時)

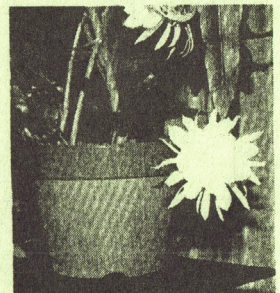
京都めいぶる (現在)

月下美人満開

1年の中で7月23日頃の2~3時間だけ花咲く月下美人が西川寿一君の庭で満開になりました。白色6弁の芳香のある花は、誠に美しく、和子メネットの様でありました。

「写真撮影:

ブリテン 杉本泰造」





CLUB OFFICE

京都YMCA青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
☎(075)432-3191 〒602

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

9 '92

Bulletin

1992. 9. 1 発行
第23巻第3号通巻256号
CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

クラブ標語 “ときめきを 今” —何ごとにも意欲をもって—

国際標語 “Let's care, let's share!” 『労わりの手、分かち合いの心』

アジア区標語 “Look beyond yourself!” 『乗り越えよう、われわれ自身を』

日本区標語 “Extend Y'sdom throughout community —aim high at 6000—” 『拡げよう! 社会にワイズの大きな輪—日本区6000への実りを求めて—』

京滋部標語 “Creative, Active Participation...the Lifeblood of Y'sdom” 『創造的・積極的な参加でワイズにさらなる活力を』

心球めて例会に至り 境地を得て例会を去る



聖句

肉と血は神の国を受け継ぐことはできず、朽ちるものが朽ちないものを
受け継ぐことは出来ません。

コリントの信徒への手紙第15章50節



京都グローバルワイズメンズクラブが目指すもの

京都グローバルクラブ初代会長 阪田 民 明

新クラブ設立を目指し数か月、パレスより九人の仲間が集って、京都グローバルワイズメンズクラブが設立の運びと成りました。ここにきてパレスクラブへの愛着の情に胸を痛めて居ります。ワイズメンとしてパレスの教育と体質を受けて育ってきた我々にとって、ワイズの思い出はパレスの思い出として心に残って居ります。一人一人の思いは多少違うと思いますが、パレスの友とは離れたい思いを持って居ります。多くの仲間と出会、素晴らしい友人を得た事は私達にとって最大の喜びでした。そのパレスとの惜別は口には表せぬ淋しきでいっぱいです。この思いを糧に新クラブにより多くの新しい友との出会いを期待し、全員一丸となってクラブ作りを行なって居ります。京都グローバルワイズメンズクラブは名の如く地球的に、これからの社会にマッチした国際的クラブを目指して、今までのワイズ活動に拘らず自己を高めて新しい形態の奉仕と活動を考えて居ります。思いや夢

は沢山持っています。たとえば、友好第一に内部的にも社会的にも国際に向っても、また手を広げすぎないで充実した奉仕活動、ある時期を定め内部充実をはかり、人々が入会したくなるクラブ作り。夢はまだまだ広がり夢の又夢に成らない様、一步一步足を地に着け足跡を残し未来に向って、全員が努力し実現に向って進み出しております。

パレスクラブと親子として生まれ、兄弟として愛情を持ち、いつかはライバルとしての活動が出来るように成りたいと思っています。

最後になりましたがグローバルクラブ設立に際し田中設立準備委員長並びに西中会長をはじめとして、パレスクラブメンバーの温かい心と御協力に一同衷心より感謝して居ります。今後ともグローバルクラブが一人歩き出来ますまで、温かい目でお守り下さる様、よろしくお願い致します。

【強調月間】 EMC

会 長 西中 日向
副 会 長 荒川 徹
" 高倉 孝次
書 記 岡本 和彦
" 高岡 昇
会 計 杉井 恭敏
" 山岸 弘侍

例 会 出 席	B F ポイント	ニ コ ニ コ	フ ァ ン ド
8 月第 1 例会 37 名	切 手 0pt	8 月第1例会 30,000円	8 月 152,000円
8 月第 2 例会 46 名	累 計 0pt	8 月第2例会 0円	
在 籍 者 数 55 名	現 金 57,098円		
出 席 率 85.4%	累 計 57,098円	累 計 77,000円	累 計 152,000円

➤ 出席第一・時間厳守・親 睦・奉 仕・古切手蒐集 <

8月第一例会報告 —第515回—

日時 8月12日(水)PM7:00
場所 ブライトンホテル
鈴木 俊一 記

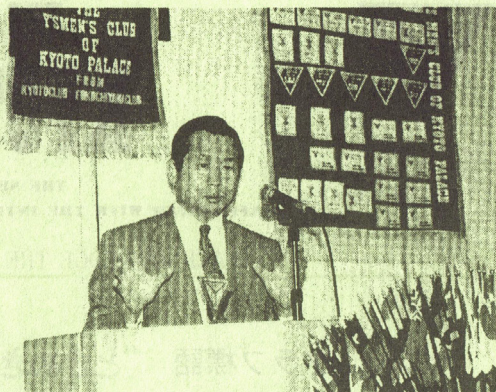
台風10号も関西地方には大きな被害も与えずに立ち去った12日、今期初めてのゲスト・スピーカーをお迎えしての第一例会が定例会場のブライトン・ホテルに於て持たれました。

例によって例の如く会長の一点鐘とショートスピーチでオープニングを飾って、何時ものとおりの会次第を順調にこなして後に、本例会のキーイシューである株式会社大丸・取締役京都支店長の山中氏のレクチャーがありました。

御存じの通り氏は京都メイプルに籍を置かれているワイズメンであり、奥様も1990年度のメネット事業主任をされ、そして、ご令嬢も東京でワイズメンとして活躍されています。正にワイズ一家として我々の範となる様な方です。要職にあり激務に携わりながらもクラブ活動に積極的に参加されている事をお伺いし、ニューカマーの小生も気を引き締めながら傾聴しました。

当日のメイン・トピックスは氏の勤務先が実施しておられる世界規模の定点・定時観測の話を中心にして、氏の長い海外生活の経験に基づく国際社会やそのなかに置ける我国の立場・役割等の話題へと発展し、氏のレクチャーを楽しみにしていたメンバー、ゲストやメネットの各氏も大いに盛り上がり、満足を与えられた様です。

その中でも特に興味を引いた話題は、国際社会の中に



において民族と宗教の係りに付いて興味深く且つ、解りやすく解説頂いたことであつた。

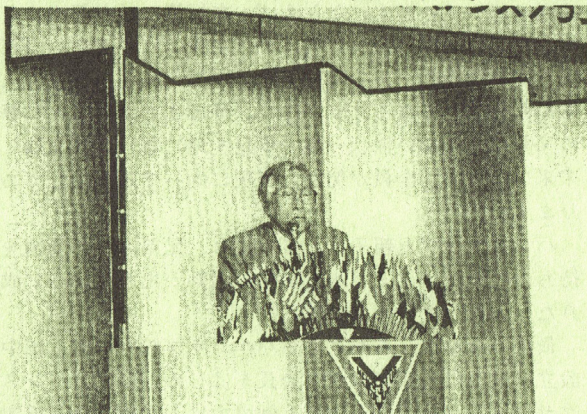
我々日本人はともすれば宗教に関心が薄かったり、それゆえに他の人の宗教問題に興味本位で話題にしがちですが、宗教は各個人の心の問題ゆえに、他人は基より国家や時の指導者がこれを利用した場合には多くの不幸な出来事が起こったことは、洋の東西の歴史が証明しています。

これからますます訪れる国際化の波のなかで、色々な宗教から派生する価値観の違いに出会ったときに、どの様に対処すれば良いのかを考えさせられる良い機会になったように思われ、大変意義深いレクチャーでありました。

この様に素晴らしい仲間のトピックスを今後とも取り入れて頂きますようにお願いいたします。

8月第二例会 京都グローバルクラブ設立総会報告 —第516回—

日時 8月30日(日)PM2:30
場所 ブライトンホテル
西川 寿一 記



残暑が厳しい8月30日京都ブライトンホテルに於て京都YMCA総主事高谷泰市様、日本区理事森田恵三様を初め、多くの日本区役員と各地からご出席いただいた約200名のワイズメンの参加のもとで、京都グローバルクラブの設立総会が盛大に行なわれた。ワイズの將軍岩越重雄様の心温まる祈祷に初まり、設立準備委員長の田中勝君の明瞭な設立経過報告があり、その後新クラブのメンバー34名の紹介があった。阪田民明新クラブ会長の“グローバルという名にふさわしい地球的見地に立ってこれ

から奉仕活動を展開して行きたい”という力強い決意表明があり、森田日本区理事からは“水を飲む時には最初に井戸を掘った人の事を忘れないように”という励ましの言葉があった。式典の後祝賀パーティーに移り、京滋部部長岩崎正俊様の乾杯の発声で新しいグローバルクラブのメンバーとのなごやかな歓談のひとつときを持ち、いつものようにワイズ談義に花が咲き、グローバルクラブの今後の活躍を期待し、午後5時散会した。

京都グローバルクラブは、京都YMCAの北部のランチである京都北YMCAをサポートされ、京都パレスからの5番目のクラブであり、これで京都市内に11のクラブが誕生した事になり又一つワイズの輪が大きく広がり、森田日本区理事が提唱されている“拡げよう、社会にワイズの大きな輪”日本区6,000人へ少し近づいた。今回は京都パレスクラブから9名のメンバーが移籍され、そのほとんどのメンバーが会長及び三役経験者という事でパレスクラブにとっても大変貴重なメンバーが移れる事になり、大きな力が抜けるパレスクラブにとっては、京都グローバルクラブの今後のすばらしい活躍を期待すると同時に、この抜けた力を盛り返す為に新しい若いメンバーを動入して子クラブに負けない体力造りにこれからメンバー一丸となって励まなければならない。その事が更にパレスクラブを新しく魅えらせ、多くの方々からいただいた賞讃の言葉に応える事になるのではないでしょう。

「一つになろう」母子父子家庭キャンプ報告

永井 邦子

台風一過、秋色の空の下、野外パーティには、うってつけのお天気。なるほど、今日のナイン（会長夫妻、高倉、佐藤好、遠藤、佐藤制、谷口憲、永井ペア）ならと各々、納得の体で、もめることもなく、好き好きに、持ち場につく。おなかをすかした子供達に一番人気は、なんといっても焼そば、60食分は、またたく間にうりきれ。お肉もたっぷり用意され、食べ盛りのリーダー達の胃袋をうならせる。美と健康のもと、野菜コーナーは、女性の根強い支持をうけ、ジワジワと消えていく。おにぎり、サラダ、デザートのパナナもあって、皆、大満足。

8時から、キャンプファイアー。燃える炎を囲んでのゲームでは、子供達以上に舞い上がり、チームワークの良さを発揮して、リーダーを感心させる。でも、発想の柔軟さでは、キッズに脱帽。頭と体の固さでは、トシ相応なんだワ。生年月日順に並ぶゲームでは、同じ誕生日の女の子と思わず、抱き合っちゃって。「何年生まれ?」「55年」「私は、アーッ、末っ娘が53年なんだわ」ソ、オバ

サンでした、ワタシ! 夢さめて、見上げれば 星空、「一つになろう。この松明の灯のように。」リーダーが言った言葉は、そのまま、キリストの心。素晴らしいリーダー達と、同じ痛みをしょった大勢の仲間に出逢って、忘れ得ない夏の日を過ごした事でしょう。この子等に幸いあれ。

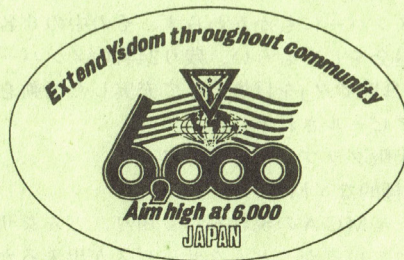


和敬学園地蔵盆報告

CS委員長 佐藤 好久

8月28日和敬学園地蔵盆たこ焼き手伝い、ワイズたこ焼き屋チーム総勢13名、焼いたたこ焼き1200個? 見事に焼けたのは900個ぐらい、臨時たこ焼き職人の腕前は、商売成り立たないようです。でも口は立派な商売人です。和敬学園地蔵盆午後4時から始まる材料の持込及び器具の点検終了いよいよ本番である。

火を入れ油浸透させ、にわか職人登場、皆まちまちに作るがこれ又上手商売繁盛、「おっちゃんタコ焼きおくれ」の声にあいよー、さあーさあー並んで、立派なワイズたこ焼き屋の主人、商売替えの話も、8時閉店そして後片付け、これ又大変であったが無事終了、参加者全員一日タコ焼き屋主人でしたよー。奉仕・親睦に楽しかったですよー、次回も参加よろしくー、学園祭。



コラム「一の裏は六」

第47回日本区大会、そして第60回国際大会—この2つのイベントを終え、今は宴のあとのほうけたような気持ちの昨今である。▼東京・九段会館での大会はわずか半日に詰めてのプログラム…。この中で、いかにムードを盛り上げ参加者の心をつにつにすることができかが大会運営の焦点となった。ホストをお願いした東京グリーンクラブにすべてをお任せしたものの、ただ3つのことは守って…ということで、①“時間の関係で”と言わない。②表彰はタップリ。③客席を明かす、の3原則を基本にした。結果はご覧のとおりであったが、部長・事業主任方の報告が限られた時間でやるという意識のゆえか、やや段差があったことは事実だ。しかし、これとてそれぞれに個性が出ており、私としては80点はつけたい心境である。▼4日にわた

ったオスロ国際大会は、日本から190名という空前の参加者を得て賑々しく開かれ多くの成果を挙げて幕を閉じたが、アジア・エリアミーティングでは中国ワイズの国際加盟の問題が採り上げられ、日本からの提案で加盟促進のための特別委員会の設置が決まったが、ロシアを含む東欧ワイズの加盟問題とともに、国際にとっては当面の最重要課題の一つと考えられる。アジアの場合、本年度の会長はフィリピンのロメオ・レイグ氏であるが、次の会長は台湾のオースチン・リン氏に決定している。しかも一方で、最近の新聞は中国をめぐる台湾及び韓国の情勢の変化を裏付ける報道が相次いでいる。“ワイズの交わりは個々のクラブ同士であるから直接に関係ない”ものの、これらの要因がワイズダムに関わってくることも事実であろう。

直前日本区理事 加藤 利栄

西副区ワイズシンポジウム報告

8月23日(日)、大阪南YMCAに於いて、大阪河内クラブをホストクラブとして開会されました。このシンポジウム出席の機会を得たことを心から感謝しつつその概略を報告致します。「みんなで語ろうEMC」のテーマでの基、日本区EMC事業主任、藤原健治ワイズ(京都クラブ)をコーディネーターとして、西副区から6名のパネリストにより各々のテーマに対して意見が述べられました。

1) 九州部、福岡中央クラブ 岡 久凱ワイズ

テーマ 「私とワイズメンズクラブ」

—私はY'sに何を求め

Y'sを通じて何をしようとしているのか—

ここでは主として、退会をされた人の退会理由について言及されました。その理由の一つに、ワイズの目的がややもすると不明瞭であること、又奉仕の心を皆で分か合うことの認識の欠除等を挙げられ、これらの問題を解決する為の研究の重要性を強調されました。

2) 西部 鳥取クラブ 斎藤皓彦ワイズ

テーマ 「スリムになっても活性化」

—鳥取ワイズ16年前の反省と20年に向けての夢—

僅か30名のメンバーにもかかわらず、その中の6名の休眠会員には退会をしてもらい、残り24名のメンバーで「日本区大会を鳥取で!!」を目標として充実した活動をしている現状をアピールされました。

3) 中西部 大阪クラブ 宇野義男ワイズ

テーマ 「積極的なYMCAサービス」

—その為には、YMCAの現状を良く知り、どんなサービスが求められているか、どんなサービスが出来るかを検証する。

宇野ワイズは大阪YMCAの総主事を歴任、現在大阪クラブの会長で、特にワイズとYMCAの相互理解の必要性についての貴重な意見を述べられ、心からの共感を持ちました。

4) 阪和部 大阪河内クラブ 伊藤圭介ワイズ

テーマ 「良い例会はEMC」

—Fraternityの意味を掘り下げます—

特に優れた例として、パレスの実例を挙げて頂き、例えば、メンバーの手によるバンド演奏で例会を楽しむ等、クラブライフを楽しみながら、すでに4クラブをチャーターし、又今度新たにグローバルクラブを誕生させた事への賞讃の言葉を述べられ、クラブは楽しいものでなければならない事を強調されました。

5) 京滋部 草津クラブ 堀江 宏ワイズ

テーマ 「クリスチャンからみた京滋部」

教会及び宗教団体、YMCA及び関係団体、ワイズメンズクラブ及び協力団体と云う明確な論理の中で、クラブ例会の持ち方につき、如何にすれば人は集まるかと云う、EMCに係る核心にふれられた貴重な意見を述べられました。

6) 中部 津クラブ 薦田正男ワイズ

テーマ 「津クラブ設立の経過について」

この新しいクラブは、四日市クラブ15周年記念事業の

日本区CS活動委員会 遠 藤 宏
一環として作られたこと。楽しめるクラブをアピールしてメンバーを募ったことをアピールされました。

※以上が6名のパネリストの発表された内容の概略であります。その後に行なわれた質疑応答等、紙面の都合で発表出来ず残念ですが、私自身良い勉強させて頂き感謝致しています。しかし西副区の初めての会に、パレスクラブからの出席が少く(1人)、又西副区ワイズ・シンポジウムに寄せての、寄稿もパレスクラブだけ提出されていず、私達パレスクラブメンバー全員反省すべき点が多々あると思いました。

理 事 通 信

9月・10月・11月強調月間テーマ(EMC) [9月はExtension]

本年度理事方針の中核をなすEMCです。EMC問題の原点はメンバー個人の集合体であるクラブの生命論にあります。生命の尊さは個人の生命がもつ有限性、一回性によるものです。尊い個人の生命を集合化したクラブには永続性が与えられ、無限化します。しかし、新陳代謝と活性化がなければ成長どころか滅亡に追いやられます。現在クラブに居るメンバー全員の責任は重大と言えます。部会が開かれる機会にそれぞれのクラブが現状分析をして下さい。そして、クラブの成長のためには今、何をすべきかを全員参加で真剣に語り合い、問題点をまとめて下さい。自ずと道は開けるでしょう。

初代西副区理事に灰谷隅夫ワイズを選出(区報第1号に報告記事掲載) 8月23日大阪南YMCAにおいて西副区推進協議会が開催され、初代西副区理事に大阪土佐堀クラブの灰谷隅夫ワイズを選出しました。日本区ワイズの歴史に新しいエポックが刻みこまれた記念すべき日となりました。

京都グローバルクラブ設立総会開催 8月30日京都ブライトンホテルにおいて、京都グローバルクラブの設立総会が開かれ、ワイズの仲間150人がチャーターメンバーのメン・メネット43人をあたたかく祝福しました。スポンサーの京都パレスクラブは今回で21年間に5クラブを生みだされたわけで、その熱意と強力さには驚かされます。一方子クラブも名前通り国際規模の奉仕を目指した大型クラブとなるように3月7日のチャーターナイトは50名の会員で迎えるべく努力されています。

1993・7～1994・6期次期国際会長(IPE)に青木一芳ワイズを推薦 日本区理事として1993・7～1994・6期の次期国際会長候補として千葉クラブの青木一芳ワイズを推薦すべく、去る8月21日付けをもって推薦書をIHQに提出いたしました。今後のスケジュールとしては国際議会・推薦委員会によって推薦されればクラブ会長による選挙により選出されることとなります。ぜひ日本区からワイズのリーダーを送り出したいものです。

1993～94BF代表募集開始 近日中に橋爪BF事業主任を通してBF代表の募集のご案内を全クラブに発送いたします。2種類がありますので奮ってご応募下さい。

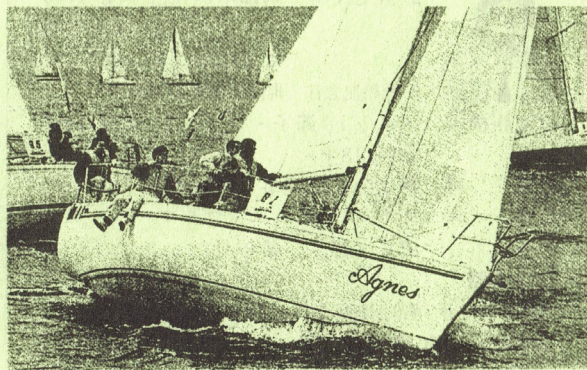
My Wellness Part 4

ヨットと我が人生

田 中 慎 一

私がヨットを始めたのは、弟に「ヨットに乗ったらおもしろいスリルもあるし、ギャルにももてるぞ〜」と誘われて、これはと思い乗りに行ったのがきっかけです。初めて乗った2人乗りのディンギーは、スピードこそ人が歩く位しか出ないのですが、風向きが変わったり、風が強くなると舵をうまくとらないとバランスをくずしてひっくり返るし体力は使うしヘトヘトになりました。初めの下心はどこへやら、何度か乗るうちに持ち前の負けん気がでてきて「これはとことんやったるぞ〜」と段々力が入って、日曜日になると琵琶湖のハーバーに出掛けるようになりました。何度かレースにも出てある程度の成績も出るようになって、遠くに走る大きなクルーザーが目に入るようになってきました。それにクルーザーでは、音楽を鳴らしながら水着のギャルを何人も乗せて優雅にセイリングを楽しんでいるのが何ともうやましくなり…。そして26フィートのクルーザーを3人で買いました。名前は、アグネス。それから5〜6人でチームを組み、上手な人からのアドバイスももらい練習を重ね、毎月のようにレースに出場し、琵琶湖最大のレースである「サムタイムカップレース」に優勝することも出来ました。これは何よりも、日頃の練習とクルー全員のチームワークがうまくいったおかげだと思います。現在は、2年前に買い換えた30フィートの二代目アグネスに乗っています。昨年は、大阪湾に持って行き、海のレースにも出ましたし、瀬戸内海クルージングや紀伊半島回航と楽しみました。また、昨年の7月には、「サンタグリーン」という30フィートの本格的なレース艇に乗せてもらい、「鳥羽パールレース」に出場し、総合優勝という喜びを体験することもできました。

ヨットレースというものは、何ととっても自然が相手なので同じ条件下のレースは全くありません。自然に逆らうことなくうまく風を読み、自然を理解して、仲間と気を合せて、少しづつ前に進んでいく、これは、人の生き方にもつながるものがあるように思えます。これからも、より一層努力し我がヨット「アグネス」を走らせたいと思っています。



My Wellness Part 5

トライアスロン顛末記

為 国 光 俊

日頃は観光客で賑わう日本三景の一つ、天の橋立、この素晴らしい自然を背景に、スイム1.5kmバイク40kmラン15kmのコースで設定されたショートタイプのトライアスロンに出場することができた。

大会前日に現地入りすると町はトライアスロン一色、いやがうえにも気分は盛り上がる。登録受付、自転車の車検を済ましコース説明会の後、パーティが開催された。出てくる料理はポテト、スパゲティ、ゴハンとトライアスロンならではの、身体のエネルギー源となる炭水化物ばかり。廻りにいる日焼けした頑丈そうな奴らは皆食べまくっている。それを見ていて少し気持ちが焦り出してきた。一緒になって味もそのけで思い切り胃袋に詰め込んだのはよかったが、食べ過ぎで身体が動かなくなってしまう、我ながら自分のイーजीな性格にあきれ返ってしまった。

やがて夜になり、準備も整うと次第に緊張が高まってくる。なかなか寝つけなくて睡眠不足になる選手も多いと聞く。同行した友人と、リラックスにはアルコールが一番と話しがまとまりビールを飲む。これはうまい！トライアスロン談議に花が咲き、杯を重ね、気がつくと1ダース空けてしまっていた。ちょっとリラックスしすぎたかなと思ったがイーजीな性格なので余り気にならない。おかげでぐっすり眠ることができたので、この性格もまんざらすてたもんじゃないと自分を褒める。

当日は余り暑くなく、まずまずのコンディション、全てのチェックを済ませ、身体の擦れあう部分にワセリンを塗り、浮力をつけて楽に泳げるようにと、ウェットスーツを着込む。いよいよスタートである。大きな号砲と同時に選手たちの喚声があがり、500人が一斉に海に飛込んだ。とたんに上に乗られたり、足を掴まれたり、蹴られたりと、泳ぐというよりプロレスといった方がふさわしい。何度も水を飲み、無我夢中のうちに岸にたどりつき自転車に飛び乗るが、すでに心臓はフル稼働。とりあえずカロリーメイトを食べ早めのエネルギー補給をして、素晴らしい田園風景のなかをひた走る。身体はキツイが気分はもう最高！この調子でいけば何とかなるだろうと思ったのも束の間、長い長い峠が目の前に現われスピードダウン、登っても登っても頂上にたどりつかない。身体中から汗が噴き出し、心臓は口から飛び出しそう。自転車から降りて押す人も出てくる。もう自分も降りようかと思う、やめようと思えばいつでもやめられる、この苦しさから逃れられる。しかし自分よりもっと頑張っている人もいたと思えた時、どこからか力が湧いてきた。最後のランになると一安心、気持ちにゆとりもできて自然を楽しみながら走る。そしてフィニッシュ。今までの練習の苦しさもこの一瞬で感動にかわります。積み重ねたことが結果に出るって気持ちいいですね。

役員会報告

第1号議案	北村寿朗君病氣お見舞い金の件	承認
第2号議案	8月第一例会ゲスト山中様お礼の件	承認
第3号議案	9月第一例会ゲスト須藤様お礼の件	承認
第4号議案	立入勝美君、近美敏則君、井上茂君退会の件	承認
第5号議案	津田知宏君復帰及び委員会配属の件	承認
第6号議案	母子父子サバエキャンプ場メイキャップの件	承認
第7号議案	CS和敬学園地蔵盆メイキャップの件	承認
第8号議案	CS日本海キャンプ寄付の件	承認

9月スケジュール

役員会	9月2日(水)	ブライトンホテル
第一例会	9月9日(水)	ブライトンホテル
第二例会	9月23日(木)	家族例会 リトリート・センター

おとなりさん

京都クラブ	9月8日(火)	パークホテル
	9月6日(日)	リトセン開設ワーク
京都ウエスト	9月10日(木)	パークホテル
	9月24日(木)	オリエンテーション例会
京都めいぶる	9月14日(月)	国際ホテル
	9月26日(水)～27日(木)	EMCシンポジウム
京都キャピタル	9月1日(火)	パークホテル
	9月15日(水)	
京都プリンス	9月2日(水)	宝ヶ池プリンスホテル
	9月16日(水)	
京都センチュリー	9月23日(水)	5周年例会 ロイヤルホテル
京都ウイング	9月3日(木)	ランチの報告会 国際ホテル
	9月17日(木)	
京都洛中	9月13日(日)	京都府立植物園
	9月25日(金)	
京都エイブル	9月8日(火)	醍醐プラザホテル
	9月22日(火)	

9月第一例会(100人例会)ゲストスピーカー

プロフィール 須藤真志(すどうしんじ)
昭和14年8月6日生まれ。群馬県出身。
京都産業大学外国語学部教授、国際関係論、国際関係史、政治学専攻。
慶応大学法学部政治学科卒業、同大学院研究科修士課程、博士課程修了。法学修士、法学博士。
シンガポール南洋大学訪問教授、
スタンフォード大学、ジョージワシントン大学客員教授
KBSテレビ、タイムリー10キャスター
KBSラジオ、ラジオタリキャスター
毎日放送、諸口あきらのイブニングリーダー、コメンテーター
毎日放送テレビ、おはよう530、コメンテーター
著書 「日米開戦外交の研究」、「戦後世界の潮流」、
「新比較外交政策論」 他

Happy Birthday

川口 淳子さん	9月13日
山田 博司君	1937年9月15日
佐藤 好久君	1947年9月19日

YMCAだより

1. 京都YMCA創立90周年テーマおよび記念行事のアイディア募集

京都YMCAは1993年2月14日に創立90周年を迎えます。京都YMCAではこの記念すべき年に、YMCA運動をよりいっそう広げ、100年に向けての新しい歩みを始めるために、各種の記念行事を開催したいと考えています。つきましては、90周年にふさわしいテーマと記念行事を広く会員のみならずから募集することにいたしました。どなたでもご応募いただけますので、ふるってよいアイディアをお寄せください。

応募期限 1992年9月末日

応募先 はがきまたは書面に、テーマ・住所・氏名・YMCAでの所属をご記入のうえ、下記までご応募ください。また、ご質問等お問い合わせも下記にて受付けております。
〒604 京都市中京区三条柳馬場角
京都YMCA三条本館 創立90周年係
☎075-231-4388

2. 手話講座

春の講座に引き続いて、秋からも手話講座を開講いたします。同じく、日常会話ができることを目標に初歩から学んでいきます。また初級を修了された方は中級クラスに進んでいただけます。

期 間 9月24日(木)～12月10日(木)
午前10時～12時 毎週木曜日全12回

場 所 三条本館
受講費 15,000円(テキスト代別)
講 師 西田 道子先生

3. 創作美展

今年も文化教室の講師、生徒による作品展示会を開催いたします。裏千家茶道、煎茶教室による点前、お茶席もごぞいます。ぜひお越しください。

日 時 9月19日(土)～20日(日)
午前10時～午後6時(20日は午後4時30分まで)
会 場 三条本館(入場無料)

8月よりパレスクラブへ復会の津田知宏君プロフィール



- 1) 生年月日 昭和22年12月1日生
- 2) 自宅住所 京都市伏見区草屋町770
TEL 605-0965
勤務先TEL 603-7511
- 3) 結婚記念日 昭和42年5月10日
- 4) 家族構成 メネット 節子・コメット 宏重(19才)
宏尚(18才)
- 5) 職 種 蘇生会病院理事 外科医師
- 6) 趣 味 スポーツ(テニス・ゴルフ・バイク)
- 7) モットー 清く 強く 美しく

パレス歴

1985年2月 林 孝治会長時人会(スポンサー 杉本泰造君)
1986年7月 田中 勝会長時 書記
1986年10月 横浜聖マリヤ医科第一外科入局のため、パレスクラブ休会。



CLUB OFFICE
京都YMCA青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
☎(075)432-3191 〒602

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

10 '92

Bulletin

1992. 10. 1 発行
第23巻第4号通巻257号
CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

クラブ標語 “ときめきを 今” 一何ごとにも意欲をもって—

国際標語 “Let's care, let's share!” 『労わりの手、分かち合いの心』

アジア区標語 “Look beyond yourself!” 『乗り越えよう、われわれ自身を』

日本区標語 “Extend Y'sdom throughout community—aim high at 6000—” 『拡げよう! 社会にワイズの大きな輪—日本区6000への実りを求めて—』

京滋部標語 “Creative, Active Participation—the Lifeblood of Y'sdom” 『創造的・積極的な参加でワイズにさらなる活力を』

心球めて例会に至り境地を得て例会を語る



聖
句

心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。

ルカによる福音書 第10章27節



ワイズの友をふやそう

EMC委員長 西 枝 攻

はからずも9月からEMC委員長の大役を引き継ぐことになりました。「午後9時からメンバー」である小生がEMC委員長とは何とも面はゆい気持ちですが、なんとか頑張っていきます。

さて、今期はグローバルクラブの設立総会を持つことに始まり、この中で多くのメンバーが新クラブに移籍しました。この様な時期に、9月第1例会は出席100名にのらんとする例会を持つことができました。一方、新クラブの設立と時期を同じくして、数名のメンバーがクラブを去りました。ややもすれば、消極的になろうとする時期にこのような例会を持つ事が出来たことは、パレスクラブの底力であるとおもいます。

しかし、私達のクラブは新クラブ設立という積極的側面と、静かにクラブをさねばならなかったメンバーが存在するという消極的側面との2つがあることを冷静に捉える必要があります。

我々は今一度、クラブ活動そのものが全員のものとなっているか、各メンバーの個性、力量がクラブ活動に十分に反映されているか等を反省してみる必要がありそうです。

そして、クラブ全員による懐の深いクラブ運営、即ち各メンバーの状況を十分把握したうえでの活動への全員参加の働きかけを行うことが重要でしょうし、メンバー間においても良好な友人関係を常に維持することを意識してのクラブ活動に参加することが必要でしょう。

新メンバーの獲得はパレスクラブ自体の強化なくしてはないと思います。クラブ活動は全員が楽しく積極的なものでなければならず、また全員がルール・規律を守ることから始まると思います。既存メンバーは今一度クラブ入会の気持ちを思い起こし、YS活動の原点を再確認しようではありませんか。

【強調月間】 EMC

会 長 西中 日向
副 会 長 荒川 徹
" 高倉 孝次
書 " 記 岡本 和彦
" 高岡 昇
会 計 杉井 恭敏
" 山岸 弘侍

例 会 出 席		B F ポイント		ニ コ ニ コ	フ ァ ン ド	
9月第1例会	40名	切 手	Opt	9月第1例会12,000円	9 月	15,200円
9月第2例会	25名	累 計	Opt	9月第2例会 0円		
在 籍 者 数	45名	現 金	57,098円			
出 席 率	93%	累 計	57,098円	累 計 89,000円	累 計	167,200円

➤ 出席第一・時間厳守・親 睦・奉 仕・古切手蒐集 <

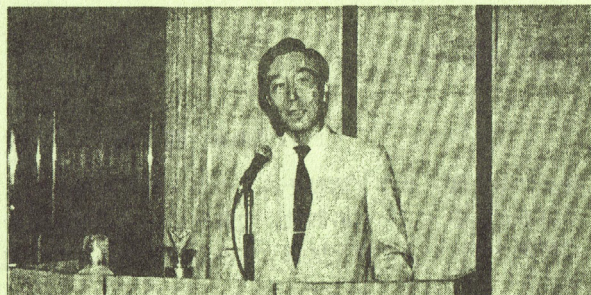
9月第一例会報告 一第517回一

日時 9月9日(水)PM7:00

場所 ブライトンホテル

高橋 卓也 記

定刻、久しぶりに名司会者、采野君の登場。今日はパレスクラブ100人例会と銘打って、メンバー1人が1名ゲストと同伴と云う、会員増強の目的を持った例会である。ゲストスピーカーは、京都産業大学教授の須藤真志様。演題は「これからの日本経済」現在世界の経済状態に於いて、国連加盟約170ヶ国の中で、まああの国は30ヶ国程である。その中で日本は地球上のオアシスであると、世界経済に於いて、今程富の落差が生じた理由は民族戦争である。日本は第2次大戦に敗れ、その時の生産性は戦前の3割程に落込だ、この日本経済が今世界のオアシスと言われる様になったのは①戦勝国が世界の為に大量の資金援助をなし、敗戦国はもっぱら自国の経済繁栄の為に働く。②幸運性、米国に占領された事、もしソ連に占領されていたら？③米国とソ連の核兵器開発競争と云う第3次世界大戦による膨大な資金の消費、この様な理由によるものであると、しかし経済的繁栄をもたらした最大の要因は、日本人の仕事に対する(労働者がより正確に、より完全に成しとげようとする)善き倫理感によるものである。この倫理感教育によって出来るものではなく、日本の持つ、文化、伝統によって生まれたものである。この日本人の持つ倫理感が最近失われつつある、そうなればこれからの日本経済は……？



㊦㊧「一の裏は六」

そよ風の想い

パレス旋風が日本に吹き荒れてもう20余年、衰え知らずで今や世界中に……。 (そう言えば今年は、グローバルというそりゃ凄いこどもができたとか……しかも5人目だとか……。)

楽しい、粋のいい「風」であります。楽しいところに人は集まると言いますが、この風は人集めが得意だそうで、また、この風にあたるとドーンとやる気が出てくるようです。人が集まると「何かができる。」「何かをやりたい。」…こんな気持ちが世界に向けて吹く力強い風になったのでしょうか。この20余年パレスはいろいろなことにチャレンジし、それはそれは輝かしい足跡を残されました。

そんな強烈な「風」にあやかると生れた蒲生野というそよ風……。無理をせず、こつこつと隙間まで

9月第二例会報告 一第518回一

日時 9月27日(日)AM10:00

場所 YMCAリトリートセンター

遠藤 桂子 記



さて原稿を頼まれたので、ししぶと筆をたしなめます。前日は雨でしたので当日は屋内作業かしら、と思いつつ早い目に参りました。まずお台所のお手伝いを致しておりましたが、集会場に集まるようにとのこと、例の丸木椅子の所に参り(その頃からお天気になり)永井委員長のお挨拶、西中会長、広岡さん(リトセンのマネージャーともいう方)大野さんの御三方が、リトセン及びYMCA及びワイズ等のお話しをされ、最後に高岡さんより本日のワークの配分の発表がありまして、三つの班に別れ、各々仕事に精を出しました。ボランティアは仕事に意義を見いだすのではなく参加することが大事なことです。それぞれにブロックの積み立て、草取り、椅子机等のニス塗りと励み、お昼にはビール、ジュース、ヨーグルトそしておにぎり、焼肉、焼きそばといただきました。食事は余る程でしたが肝心のビールが足りなくなり、為国さんが南郷まで一走りされ、たくさんのビールを求めて下さったので、皆様の御機嫌が直りました次第、それ程暑くなく、むしろ涼風でしたが喉の乾きには耐えられなかったのでしょうか。最後はお祈りをいたしそれぞれ帰路につきました。

メン24名、メネット10名、コメット7名、ゲスト3名、広岡様御夫妻、祝部様計47名の方々に神の御加護のあらんことを祈りあげます。

行き渡るようやさしく、ながーく吹き続けたいと風は言います。その細胞の大部分は「夫婦」という最小の単位がいくつも集まったものでありますが、そのエネルギーは決して「1+1=1」ではないところにあります。従って「1+1=2以上」がわれわれそよ風の理想とするところです。

ワイズメンズクラブは、メネット、コメット参加の素晴らしい奉仕クラブです。また最近、女性のメンバーが急増中とか。この社会、男と女しかいません。仲良くお互いの個性を尊重しあい活動できることが何よりも強く、大きいものではないでしょうか？……

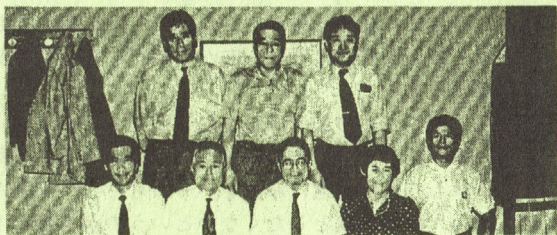
毎年伸びる平均寿命……。楽しい老後は、生きがいのある健康的な楽しい生活を「夫婦揃って」と言うことにならないでしょうか……。ワイズに入っていればその望みはすべてかなえられるはず……。かけ出しのそよ風はこうつぶやいておりました……。 井之上温代

委員会探訪C.S.委員会—荒木京大教授を囲む会

ブリテン委員会 杉 本 泰 造 記

今期CS委員会は佐藤好久委員長の基、大野、山田博、鈴木各ワイズと多士多才の面々が揃っている。委員長は稀に見る、「大人」^{ウィジン}の風格、望洋として掴み所の無い人物ですが、それが却ってこのメンバーの中で光っている。

今回留学生問題を勉強する事となり、京都で留学生に対して長年お世話をしておられる、京都大学教授、荒木不二洋様と奥様を「鷹匠」へお招きし、お話を聞く会を持たれました。京都では、国費、私費を問わず、常に2000名以上の留学生が大学で勉強していますが、国そして一般市民が充分に対応していず、全くお寒いかざりで、いずれ帰国してその国のリーダーとして活躍する留学生が良い印象を持つか否かは、我々の次の世代の国と国の友好関係に関連すると思われます。今回特に荒木ご夫妻が個人として献身的な援助をしておられるお話を聞き、留学生に対する援助も、国、文化の違いにより、充分に配慮して行かねばならぬ問題があり、本当にいい勉強をする事が出来ました。CS委員会では早速にバザー活動(不要、過剰な日用品を極低価で販売、国、文化の違いにより無料は屈辱となる場合がある。4月末頃実施)をする事を決められ、鈴木君によるキー、アクティ計画書も作られ、今回一部記載致しました。



オスロ、国際大会で学んだ事

パレス初代会長、元日本区理事 西崎照一(めいぶるクラブ)

韓国大会を除いて過去最大の186名の日本区からの参加を得て行われた大会の内容報告は、日本区報等ですでに御存知と思います。88年の京都大会でのかかわりを持った者として、オスロ大会は興味と感心を持って参加させて戴きました。大会のパターンは基本的に決まっているのですが会場の環境運用の仕方はホストの国によって随分違うという事です。それぞれの特徴がよく出ていますがワイズの良さはその環境の中で思い思いに自分達が主役としておおらかに人間として語り合い、楽しく参加することが国際大会の基本だと理解出来ました。利害のない人間同志の交りの中で、ボランティアな友情心のつながりは、どの奉仕クラブよりも強くファミリー的であり、この絆は一番であると強く感じました。あるノルウェー人との会話の中で、一番遠い日本からこんなに多くの方々に参加して戴き大変な感激と驚きの言葉があり、私達が参加しようと思えば何年も前から準備して、やっ
と行けるんです!貴方達は何年前から準備しておられましたかと質問を受け、返事にとまどっていました。何故なら戦後から今日まで世界では類のない経済発展を遂げ、世界の中でGNPが15%もある日本で私達が大いに考え

じゃがいも販売配達記



堤 雄 次 記

9月27日の日曜日、普段仕事に行くよりも早起きしてトラックを運転して、7時30分ごろ采野さんの倉庫へ行くと、南出ファンド委員長が3台+1台のトラック野郎隊を率いて到着していた。時間どうり来られるのなら、倉庫の鍵を私に預けないでください!鍵を持っているから時間をずらしてサボれないヨ!これは委員長の作戦かな?マイッタネ。早速倉庫を開けて販売の用意をする。既に北海道より到着している大型トラック満積のポテト30tとカボチャ2tをこちらのトラックへ積み替えていると、早くも引き取りに来たメンバー出現。アリガトウゴザイマス!引き取りに来られたメンバーは神様でございます……沢山お買上げの方も神様でございます……お買上げの方は多少にかかわらず神様でございます……お見えになれない神様の為に配達させていただきます。積み込んだ数がいくつかわからない。運送屋のオッチャンに数の計算も出来ないのかとバカにされながらも配達に出発。3回ほどピストン運転して、何とか無事に終了と言いたい所だが、3台+1台の+1台が帰って来ない!とりあえず解散。同じ帰り道のよしみで委員長と残っていると直接車を返しに行くとの事。人騒がせな方〇〇君。

させられた事は、ノルウェーでは35日の夏休み休暇、クリスマス休暇10日、イースター15日間、週休5日制、殆んどが別荘、ヨットを何らかの形で持っておられ、教育費、医療費は無料と聞きア然とする。本当の豊かさとは、国の伝統文化生活の在り方に人間として哲学が重じられ人と人のふれあいを大切に物質的な価値感と華麗さの中で満足感でなく、心の通じあう家庭人間関係の大切さを感じました。日本人特有の合理主義、西洋人意識、職業人意識を如何に無くしてワイズ人として接する事のすばらしさを学びました。日本区から参加している常連の方々始めて参加した方々の大会の捕え方、評価が違う事もわかる様な気がいたします。年令的、職業的な立場から解っていても京都からの参加者が少ないわけだと言われて肩身の狭い思いがいたしました。思わず京都大会は良かったでしょうと言ってしまう、日本人感覚が抜けきれない自分を反省しています。今後、言葉の障害はあっても真に国際に通じる人材を育て養成し、日本区として組織の中で貢献出来るリーダーを選出する事を痛感し、大会に参加するメンバーの顔ぶれがだんだんと老令化している事に何となく不安を感じた事は私だけではないと思います。

My Wellness Part 6

水球にかけた青春

南 出 潤 一

只今、国内連勝記録337連勝中!!18年連続関東学生水球リーグ戦(年間14試合)及び全日本学生選手権(インターカレッジ)チャンピオンチームが日本体育大学水球部であります。

私が日体大水球部に入部したのは昭和48年、この連勝記録が始まったのは、翌49年(正確には48年リーグ戦最終戦)からである。当時私が一年生だった頃、慶応大学(47年、48年2年連続優勝)が強く、なかなかその伝統の壁を打ち破る事は容易ではなかったのです。

その為、練習につぐ練習。合宿では一日11時間にも及ぶ練習のくり返し。普段の日は朝6時から9時まで、夕方4時から終わりのない(プールには照明設備付き)までく日もくる日も水球漬けの毎日でした。

その甲斐があり、翌49年(私が二年生)の時から連勝が始まり現在まで国内連勝記録を更新中であります。

優勝した翌50年から私(三年生)はレギュラー(水球はチーム7名、うちゴールキーパー1名)入りしましたが、前年優勝チーム時の主力選手が5名も抜け、より一層練習量が多くなった事を記憶しております。

さらに翌51年には四年生となりキャプテンという重責まで負われる事になり、3年目のジンクスで“負けるわけにはいかない”というプレッシャーと部員の統括で身も細る思いをしたという事を始めて経験いたしました。

試合にでるメンバーは、四年生1人(私)、三年生2人、一年生4人という大変若いチームであり、これをまとめあげ優勝できたという事は、今の自分にとって非常にプ



ラスになったと思っています。ただ、当時レギュラーで四年生が私一人という事で、何もかも自分でやってしまっていてそれが仕事面においては、“他人まかせにはできない”という悪い所がでておりましたが、パレスクラブに入会させていただいてからは、広い視野で物事を見ることができるようになり、そのような事は次第になくなりつつあります。

長い人生のうちの短い四年間ではありましたが、親元をはなれ東京での経験は私のこれからの人生においても自信となりどんな苦境にも立ち向かう事ができるものと確信しております。

最後に“若いうちの苦労は金をだしてでもしろ”という格言がありますが、これは絶対“うそ”であることは私自身が体験しており、逆にお金をいくらもらってもあんまり苦しかった事は二度としたくないというのが本音です。

My Wellness Part 7

キャンプとウェルネス

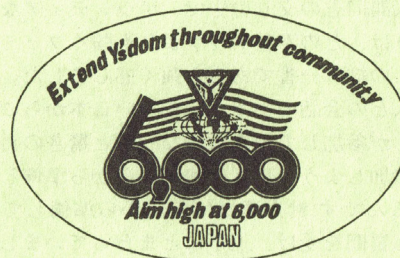
佐 藤 制 三

私は年に一、二回自分でテントを持参して、気の合った同志で一、二泊のテント生活をします。目的は殆ど魚釣りであったり、単に気晴らし程度の事で特に難しく考えての事ではありません。テント生活は昔に比べて便利な道具が出来て楽に出来る様になったとはいえ、人の来ない人工的な設備のあるところを避けてキャンプをしようとすれば必然的に設営、水の確保、火起こし、食事、天候の変化への準備、等々総ての生きる為の仕事自分を自分でこなしていきます。それで普段では使わない筋肉を使い、自分が持っている知識を総動員して行動しますがそれでも失敗するケースがあります。夜中に突如大雨に襲われたり、海岸に張ったテントに大波がすぐ傍まで来たとか、潮の満ち引きを考えずに置いた荷物に朝になって無くなっていたり、灯りに寄ってきた虫の大群に悩まされたり、山中で夜通し訳の判らない獣の聲に一睡も出来なかったり数えればきりが無い程です。その時は家で寝ていればこんな夜中にテントを移動したり、虫を食べながら食事をしたり、終わってかえれば2～3日は

あちこち痛い痛い、失敗と酔狂に我ながら情け無くなる時があります。それでも又時間が経つと、ぞろ行きたくなるのは自然の接触、新しい体験、畏怖感、普段とは違う能力を試して見る、等々色々言えますが、要は面白いからの一語に尽きるでしょう。

人間、面白い事をしていれば時間の経つのを忘れ疲労を疲労と思わなく、普段の悩みを忘れ没頭出来る、これが私のウェルネスと思います。

しかし最近に行く前に少し億劫だなど思う事があり俺も年かなと、反省しきりです。



理事から贈るクラブ運営ヒント (その1)

ワイズメン・メネットはワイズをもっともっと知る必要があります。そこでそのヒント。メンはワイズメンワールド日本語版・日本区報・理事通信・クラブブリテンに関心をもって読み、メネットにも必ず見せてあげて下さい。反対にメネットニュースは見せて貰って下さい。そして話合ってください。メネットと協働する奉仕はクリスチャニティと並んで他の奉仕クラブにないワイズの最も大切な特色だからです。なお、この理事通信はクラブ会長が必ずコピーをしてクラブの全メンバーに配付して下さい。「知ろうとしないことは、知らないことよりも悪く、知らしめないことはなお悪い」と私は思うのです。この一年に是非とも習慣づけてほしいと願うものです。

(その2)

クラブ例会は月1回(2回のクラブもあり、役員会を例会としているところもあります)定例として開かれ、ワイズメンズクラブの会員としての誇りある存在感、同志感に浸れる最も楽しくてワイズ活動の中心となる大切な会合です。“楽しいところに人は集まる”という社会原理があります。出席が待遠しくなるような例会となるように創意工夫が必要でしょう。まず今回は物的環境の面からのヒントです。

(1)クラブバナー・アワードフラッグ・万国旗・ギャベルなどの常備品のほか壁掛け用のワイズソングとYMCAの歌詞・IBC締結記念バナーやバナレットなどを飾る。(京都ウエストでは演台の前に置時計と横の壁面に会長標語の垂れ幕も設置しています)

(2)開会時のワイズソング、閉会時のYMCAの歌、誕生日・結婚記念日祝いのハッピーバースデーソングのためにテープ音楽を用意する。例会には重みのある中での楽しさ明さを求めて参りたいものです。

(その3)

例会に欠席がつづいて、出づらくなっている友には必ず会長・EMC委員長・紹介者などしかるべき仲間から、そっと声をかけてあげましょう。久しぶりの出席者には皮肉や叱責は禁物です。入会を勧めようとしているゲストと合わせて「来てよかった」と思っていただけのように温かく迎えてあげて下さい。

例会の定刻開閉会は大切です。司会進行の担当は回り持ち、折角例会に出席したからには、何かひと言でも発言の機会がほしいものです。フアンド作りにもニコニコ(ファイン)やメンバーによる3分間スピーチなどはその人の人間性や人生観・職業観などを理解し友情を深めることに役立ちます。

誕生日のほか、結婚記念日(銀婚式などはとくに重要)にはメン・メネットお二人に会長から例会への招待状を送り、音楽をとり入れ記念品を贈り楽しくお祝いしてあげましょう。

入会式や会長引き継ぎ式・クラブ内表彰式などはワイズソングをBGMとして厳肅に執り行ったあととガラリと一転、賑やかに雰囲気盛り上げては如何でしょうか。出席率が高く大勢の出席があるほど例会は楽しく、ひいてはMCを強めることに結びつくと思います。



第9回日本YMCA大会への参加のお勧めと

学生YMCAからの参加への費用補助支援のお願い

来る10月23～25日東山荘で開催される日本YMCA大会にワイズからも50名を目標に参加しようとしています。24～25日の一泊二日でも結構です。YとY'Sのパートナー関係を深める絶好の機会であります。ぜひご参加下さい。なお、本大会に参加する学生YMCAへの費用補助支援の要請が届いています。いずれ具体的な支援金を示して各部にお願いすることとなりますのでお含みおき下さい。

1992～1993ROSTER(会員名簿)の 正誤表発行のお知らせ

7月初旬に全会員にお届けした会員名簿に誤りがある場合はクラブ会長から高野書記宛文書(FA X 075-872-9041)にてお知らせ下さい。すでにご通知いただいている分と併せて正誤表を何かのかたちにて発行いたします。その他お気づきの点があればご一報下さるようお願いいたします。

10月・11月の日本区・部・クラブ等の主な行事

南東部部会(10・3)

国際議員候補者推薦期限(10・9)

東副区推進協議会・ワイズシンポジウム(10・18)

日本YMCA大会(10・23～25)

津チャーターナイト(11・1)

京滋部部会(11・1)

西部部会(11・8)

会津若松設立総会(11・15)

九州部会(11・23)

京都みやび設立総会(11・29)

京都センチュリー 5周年記念例会

西 中 日 向

京都センチュリーワイズメンズクラブの5周年記念例会が京都ロイヤルホテルにて9月23日(祝)行われた。

プログラムは一部式典、二部講演、三部パーティーであった。特に二部の阿部牧郎氏の「中年以降を豊かに生きる」という演題で以前からKBSラジオでは話を聞いており、一度講演を聞きたかったのが楽しく、ユーモアのあるスピーチであった。中年以上の夫婦の生活に対する考えかたが参考になり1時間10分の講演があっというまに過ぎていった。

懇親会ではロイヤルホテルのディナーに舌づつみを打ち、他クラブのメンバーと親睦をはかることが出来た。

センチュリークラブのメンバー数も少しすくなめではあるが5周年記念例会はすばらしく出席者も200名は立派であった。5周年例会をこの様にやりとげられたらまた一致団結して一段と飛躍されることを期待してやみません。また記念行事としてIBC絵画交流展をYMCA三条で展示されてます。

パレス参加者 西川、杉井、西中

役員会報告

- 第1号議案 西谷和彦君退会の件(8月31日付) 承認
 第2号議案 E M C 委員長に西枝攻君を任命の件 承認
 第3号議案 大阪茨木ワイズメンズクラブチャーターナイト御祝金の件 承認
 第4号議案 9月第2例会家族例会ゲスト会費の件承認
 第5号議案 10月第1例会ゲストスピーカー神戸余島野外センター所長近江岸建助氏の件 承認
 第6号議案 ジャガイモ収益金(グローバルクラブ分)の処理の件 承認

10月スケジュール

役員会	10月7日(水)	ブライトンホテル
第一例会	10月14日(水)	ブライトンホテル
第二例会	10月28日(水)	ブライトンホテル

おとなりさん

京都クラブ	10月4日(日)	
	10月13日(火)	パークホテル
京都ウエスト	10月8日(木)	パークホテル
	10月22日(木)	パークホテル
京都めいぶる	10月12日(月)	国際ホテル
	10月25日(月)	
京都キャピタル	10月6日(火)	パークホテル
	10月20日(火)	パークホテル
京都プリンス	10月7日(水)	宝ヶ池プリンス
	10月18日(日)	
京都センチュリー	10月14日(水)	ロイヤルホテル
京都ウィング	10月1日(木)	国際ホテル
	10月18日(日)	国際ホテル
京都洛中	10月9日(金)	国際ホテル
	10月23日(金)	国際ホテル
京都エイブル	10月13日(火)	醍醐プラザ
	10月27日(火)	醍醐プラザ
京都グローバル	10月7日(水)	グランドホテル
	10月18日(日)	リトセン

ワイズメンズクラブ

第10回 京滋部部会 彦根大会

日時 1992年11月1日(日) 12:30~17:45
 受付 11:30から 閉会12:30
 場所 彦根プリンスホテル TEL0749-26-1111
 プログラム
 第一部 開会式典 12:30~13:15
 第二部 シンポジウム 13:20~15:00
 第三部 懇親会 15:45~17:45
 登録費 メン12,000円 メネット10,000円 コメット8,000円

Happy Birthday

荒川 徹君	1958年10月10日
渡辺 泰一君	1934年10月22日
井上 均君	1952年10月29日

Happy Anniversary

野崎 ひろ恵	1957年10月3日
筒井信貴雄・タケ子夫妻	1966年10月3日
杉井 恭敏・静 夫妻	1974年10月5日
岡本 和彦・史 子夫妻	1983年10月8日
杉本 泰造・笙 子夫妻	1966年10月9日
田中 勝・淑 子夫妻	1964年10月10日
山田 高弘・美 雪夫妻	1964年10月10日
菊井 正弘・豊 子夫妻	1967年10月10日
西川 寿一・和 子夫妻	1968年10月10日
為国 光俊・智 子夫妻	1988年10月23日
西枝 攻・美佐子夫妻	1972年10月29日
西中 日向・美什子夫妻	1965年10月31日

YMCAだより

1. 世界YM・YW合同祈禱週

毎年11月の第2週は世界YMCA/YWCA合同祈禱週として、同じ日に全世界に広がる両団体が熱い祈りが捧げられています。今年は京都YMCAでは、J O C S のカンボジア派遣保険婦、柳沢理子さんを講師に招いて、特別プログラムのときを持ちたいと思います。ぜひ、お越しください。

と き 11月7日(土)

ところ 京都YMCA三条本館 地階ホール

お問い合わせ先 三条本館 奉仕・会員部

TEL075-231-4388

2. 国際協力募金ご協力をお願い

募金額一口 A:1,000円

B:2,000円

C:3,000円

納入方法 京都YMCA各館窓口へご持参ください。

10月第一例会ゲストスピーカー

プロフィール 近江岸建助

1947年大阪堺市

四国学院大学文学部社会福祉学科卒業

専攻 グループワーク

中学3年生まで大阪YMCA六甲キャンプで育ち高校から神戸YMCA余島キャンプメンバーリーダー生活4年間後、神戸YMCA奉職少年事業、野外活動を中心に仕事をしています。

香川大学、岡山大学非常勤講師

余島野外活動センター所長

三宮ウエルネスセンター所長



CLUB OFFICE
京都YMCA青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
☎(075)432-3191 〒602

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

11 '92

Bulletin

1992.11.1発行
第23巻第5号通巻258
CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

クラブ標語 “ときめきを 今” 一何ごとにも意欲をもって一

国際標語 “Let's care, let's share!” 『労わりの手、分かち合いの心』

アジア区標語 “Look beyond yourself!” 『乗り越えよう、われわれ自身を』

日本区標語 “Extend Y'sdom throughout community—aim high at 6000—” 『広げよう! 社会にワイズの大きな輪—日本区6000への実りを求めて—』

京滋部標語 “Creative, Active Participation...the Lifeblood of Y'sdom” 『創造的・積極的な参加でワイズにさらなる活力を』

心球めて例会に至り境地を得て例会を去る



聖句

口を開く前に良く考えよ。病気になる前に養生せよ。
裁きが来る前に、自らを省みよ。

シラ書 18章19節～20節



京都YMCA祈禱週の月に寄せて 「新しい世界平和に向かって」

京都YMCA評議員・医療法人梅山医院 梅山 猛

10月に南九州を旅する機会があった。かつての陸軍神風特別攻撃隊の基地「知覧」を訪れ、平和記念館で遺品や遺書に触れて当時の模様を実感することができた。17才から30才未満の私と同年代の1026名の若人が、片道燃料の飛行機に爆弾を抱いて沖縄の海に散っていった姿を、ビデオ（米軍撮影を含む）などで目の当たりにして、生き残った私たちは彼等の犠牲に対してどの様に答えるべきかと心重く目頭の熱くなるのを止める事が出来なかった。1945年8月15日終戦、今まで鬼畜米英撃滅と勇ましかった筆先が一転して一億総懺悔、民主主義謳歌へと変り身の速さを競ったマスコミのことを今でも鮮明に覚えている。この頃の新聞やテレビで、政界の多額のお金の受け渡し、ドンと言われた人の辞任が報ぜられるとどのマスコミも堰をきったように政治腐敗糾弾一色の論調である。自分は正義の砦に立っているかのごとくに。しかしよく考えると、事態はそれほど簡単に判別究明出来るものかと疑問に思う。渦中の人を敢えて弁護するつもりはないがマスコミ論調のトーンが上げれば上がるほ

ど、私の頭の中では「ヨハネによる福音書8章」の次の箇所が一層鮮やかに浮かんでくるのである。

律法学者たちや、パリサイ人たちが姦淫をしている時につかまえられた女を引っ張ってきて、イエスに言った。「モーゼは律法のなかで、こういう女を石で打ち殺せと命じましたが、あなたはどのように思いますか」。イエスは彼等に云はれた。「あなたがたの中で罪のないものが、まずこの女に石を投げつけるがよい」。これを聞くと彼らは一人ひとり出て行った。イエスは女に云はれた。「女よ、みんなはどこにいるか。あなたを罰するものはなかったのか」。女は云った。「主よだれもございません」。イエスは云はれた。「私もあなたを罰しない。お帰りなさい。今後はもう罪を犯さないように」。

戦後半世紀にならんとする私たちの祖国は何処に向かって走り進んでいるのだろうか? 今年も世界祈禱週が巡ってきた。罪のないものが女に石を投げよと云はれたイエスの言葉を心に銘じつつ世界の平和のために祈ろう。

(1992.10.20)

【強調月間】 EMC

会 長 西中 日向
副 会 長 荒川 徹
" 高倉 孝次
書 記 岡本 和彦
" 高岡 昇
会 計 杉井 恭敏
" 山岸 弘侍

例 会 出 席		B F ポ イ ン ト		ニ コ ニ コ	フ ァ ン ド	
10月第1例会	47名	切 手	31,400pt	10月第1例会	35,000円	10 月 662,400円
10月第2例会	48名	累 計	31,400pt	10月第2例会	11,000円	
在 籍 者 数	45名	現 金	16,000円	累 計	135,000円	累 計 677,600円
出 席 率	91%	累 計	73,098円			

➤ 出席第一・時間厳守・親 睦・奉 仕・古切手蒐集 <

10月第一例会報告 一第519回一

日時 10月14日(木)

場所 ブライトンホテル

安岡 忠 男 記

今回のゲストスピーカーは今だ記憶にも新しく残っています。昨年8月一泊親睦例会として余島野外センターへ行った節には大変お世話になった方、又キャンプ指導者としても第一人者近江岸建助氏です。ハッピーアニバーサリーと重なってメネットさんの参加も多く、ブライトンホテルにて又楽しいお話を聞くことになりました。先ず指の運動から始まり皆を大変リラックスさせて頂きました。青少年育成の為に43年間キャンプ場をやって来られたのは何か良い所があったから……戦後すぐに民主主義の社会を体験させる為に身体障害者の子供を集めてキャンプをした。キャンプの持つ可能性が広がり、いつも子供達が沢山集まって来たということで常に時代のニーズを捕らえてきたということ。青少年の育成は青少年の非行から始まった。①戦後物が不足していたのでかっぱらいが多かった。②思想の違い。③何かわからない、頭でわかっていてもどうしてよいかわからない。物の価値観を上から下へ押しつけてその中で育ってきたその反動等々……自然な環境の中で子供達の体験を自から作る手助けをされているという事、今の子供達の嫌いな言葉ベスト5、①まだ、②頑張れ、③もう一息、④今度は頑張って、⑤もう少し、だそうです。子供達はいつもみとめてもらえるということは沢山の体験につながるという事。強いては生涯学習に大変役立つということです。ユーモア且つバイタリティあるお話は、大自然の中で培われてきたものにほかならないと思いました。



10月第二例会報告 一第520回一

日時 10月28日(木)

場所 ブライトンホテル

野崎 ひろ恵 記



10月第二例会は、大野嘉宏ワイズのゲストスピーカー、荒木不二洋氏(京都大学教授)御夫妻をお迎えして「京都に学ぶ海外留学生」についてスピーチして頂きました。先生は理学博士として教鞭をとられるかたわら御夫妻で京都在住の留学生達のボランティア活動をなさっています。中曽根総理の時代に「留学生受け入れ10万人計画」の提言のもと、学生数は年々増えつづけ、今5万人になっている。近々10万になる時が到来する、国別では中国が一番多く、次に韓国、台湾、マレーシア、アメリカとなっている。学生のかかえている問題は、生活費については国費での学生は恵まれているが私費での学生は大変苦しい。又日本語の文法、敬語、発音の難解な事。例えば主人と囚人、三千年と三千年など少しの発音での意味の違い等、文化の違いに困惑したり、ホームシックにかかる学生も多い……。我がクラブとしてCS委員会ではバザーを計画し、実施して頂く事になり、全員協力して留学生達と交流し、少しでも援助出来ればと思います。私達の住んでいる、国際文化都市京都に留学して来た、学生達に、暖かい手をさしのべて、良い印象をもって帰ってほしいと願いました。

コラム「一の裏は六」

「このごろおもうこと」

※皆さんは年間に何度YMCAの会館に足を運びますか? 又何回YMCAのプログラムに参加しましたか? 私達はY'Sの会員である前に、YMCAの会員である事を、ともすれば忘れがちです。YMCAをサポートが大前提のY'SのメンバーがYMCAのプログラムに参加するのは当然の事です。一歩進めて積極的にプログラムの参画にまで到りたいものです。

※1982~83年度、79クラブ、2240名、一クラブ平均28名。10年後113クラブ、2850名、一クラブ平均25名、クラブ平均のメンバー数は減っていますが、平均年齢は明記出来ない程、上がっています。若いメンバーの獲得が急務、しかしながら若い人達にはいくつかの障

害があります。会費の件、時間、Y'Sに対する興味、何処でピックアップ出来るのか。

※YMCA運動の最先端を支えているのがリーダー諸君です。YMCAの良き理解者である彼等を卒業と同時に手放してしまう勿体なさを感じます。

リーダー達こそ我々の身近に居て、次の世代のワイズの担い手になる人材です。全国のYMCAに埋もれているダイヤを掘り出して磨きをかけて、次を託したいものです。

※東地区のワイズシンポジュームのサブタイトル「できるか、6000」でした。皆で知恵を出し合い、行動し「できたぞ、6000」にしたいものです。その事がYMCAに対して、よりよい奉仕が出来る事を確信します。

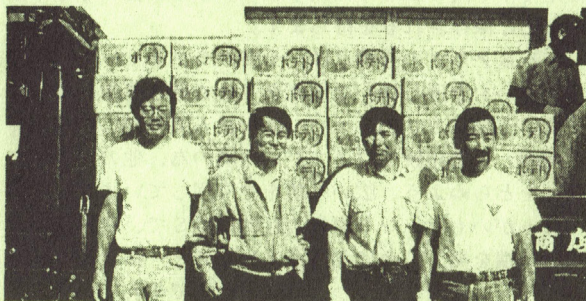
日本区広報委員長(東京グリーン) 服部幸一

委員会探訪「ファンド委員会」

ブリテン委員会

今期のファンド委員会は、少数メンバーでのスタートでした。委員長は体力だけは誰にも負けぬ、元日体大水球部主将の南出君、副委員長は産大ワンダーフォーゲル部であったと云う堤君であります。若いのにひどい腰痛で、体力を必要とするファンド委員会に誰が配属したのか、本人も大変だ！パレスではもう長老に入る寺西君は歳なので、そうそう当にすると本人に気の毒、と云う委員会でありましたが、ポルシェのレーシングカーを乗り廻す、まだまだ体力のある外科医の津田君が8月より復会し、早速ファンド委員会に配属、委員会ガゼン元気が出て来たのであります。今期も30t、カボチャ2tを完売したのはご立派で、メンバー諸兄が良く協力して頂

いたおかげと感謝している。特にファンド委員長をする人物は、常にメンバーから愛され、信頼されている事が大切で、あの委員長から、スママセン、今年じゃがいもこれだけお願いしますと云われれば、誰も否と云う者は無い。メンバーとして常日頃のあり方が、結果として顕著に出てくる委員会であります。



第9回 YMCA大会に出席して

西川 寿一

10月23日～25日 東山荘に於て第9回YMCA大会が、海外からのYMCA関係者を含め総勢350名の参加のもと盛大に開催された。今大会のテーマ“ボランティアリズム”昨日じゃなく、明日じゃなく、いまわたしは？のもと熱心な討議がなされた。大会3日間はいろいろなプログラムが行なわれ、早朝ウエルネス、分科会、ガーデンパーティー（残念ながら当日は雨の為体育館で行なわれた）、表彰式、主題講演、オプションタイムとして映画、藍染等があり、多くの人々とすばらしいコミュニケーションができ、大変楽しい大会を過ごす事ができた。ボランティアとは強制されたり、義務で動かされるのではなく、自分の自由意思で、自分の生き方によって行動する事で、人と人との関わりからボランティアは初まる。主題講演の阿部志郎氏はアソシエーションは希望を望みて

活動する団体でなければならない。YMCAは夢を求め、それに向かって歩み続けなければならないと熱っぽく語られた。特に今回は大野君と私が継続会員歴25年の表彰を受けた事は大変名誉に思うと同時にこの間すばらしい人達との出会いがあった事をうれしく思い、今後YMCAの為に更に身を捧げていく決意を新たにしたい大会であった。



大阪茨木ワイズメンズクラブ 加盟認証状伝達式

西 中 日 向

大阪茨木ワイズメンズクラブの加盟認証状伝達式が茨木市福祉文化会館（オークシアター）で9月27日(日)行われ、日本区理事森田夫妻をはじめ、茨木市長、大阪YMCA総主事、日本区EMC事業主任、多数の日本区役員の方々が出席され、華やかななかにも厳粛な伝達式であった。

京都パレスも京都グローバルをホスト（8月30日に設立）総会が終り、3月7日に加盟認証状伝達式を迎えるのでいつになく緊張気味であった。

記念イベントでは茨木市の広報映画「21世紀へはばたく茨木」が上映され、あらためて茨木市の色々な事を知る事が出来、有意義な映画であった。祝宴に移り楽しい食事とアルコールもほどよくまわったところで、ミズ・マーゴハヤッティのアラビアンダンスが披露され、ワイズメンの鼻の下が少々長くなった様に思われた。クラブ紹介では、各クラブごとに壇上に上がり1分間スピー

チであったが、我、パレスクラブからは私1人で少々さみしい思いであった。これも北海道からのジャガイモが入荷し配達に忙しかったのでしかたない事かもしれない。祝宴も終り茨木オークシアターを後に京都グローバルのメンバーと共に家路についた。

茨木ワイズメンズクラブの益々の発展をお祈り致します。



パレスクラブの皆様へ

「じゃがいもの里 十勝より」

十勝クラブ会長 三 田 正 真

北の大地、十勝平野は紅葉も終り、まもなく白い大地に変身しようとしています。広い畑も豊かな収穫作業を終えて半年間のねむりに入ります。来年の種いもは今から大切に保存され春を待ちます。

パレスクラブの皆様には、十勝クラブチャーター以後、じゃがいもを通し様々な交流をさせて戴き感謝しております。十勝クラブのメンバーは十数人で本当に小さな群ですが、少数精鋭でワイズダム発展の為、他のクラブに遅れをとらぬよう、広い十勝を走り回っています。

じゃがいもファンド事業の目的はCSで、農村後継者問題に端を発し、今は北海道YMCAと一体となり、初志のねらいを踏まえつつ、常に前向きで歩んでいます。

クラブのメインは、帯広YMCAへのサポート、そしてファンドで得た益金の多くは北海道Y、帯広Yのために。さらに、将来の帯広YMCA建設基金として積み立てております。勿論十勝ワイズの活動資金源でもあり、その内容は。

- 1) 障害児ファミリーキャンプ (通称こぐまキャンプ) の人的、経済的援助。
- 2) 養護学校、ろう学校、もう学校、更生施設、授産施設等、管内10ヵ所へ、もち米プレゼント (300kg)。
- 3) YMCAリーダー国際キャンプ派遣事業 (フィリピン、ヨルダン)
- 4) へき地小規模校への教育機器整備事業。
- 5) 国内コメットYEEP事業 (今年は京都クラブ、京北クラブのコメット来勝) 可愛いチビっ子親善大使が来てくれました。

これらの活動を通じ、ホットで、新鮮な交わりが出来、確実にワイズの輪が広がっています。パレスの皆様も是非、あなたご自身の目で、この十勝の最も美しい時期、7月上旬、白、紫色のじゃがいもの花、黄色から焦げ茶色に変る小麦畑、深緑のビートとトウモロコシ、これらの畑が地平線、山間まで延々と広がる。よく晴れた日は抜けるような青空が加わる。こんな十勝のキャンプで、若者 (山田敏明ワイズ) を中心に、時ならぬ花見の宴を楽しむ動きが毎年あります。ワイズのナイスミドルの皆様も一緒に加わり、イモ畑をライトアップした「イモ花実コンサート」も開かれます。遠い十勝の国も、JAS大阪便の開通により、2時間でひととび、いつでもどうぞ、お客様を持てなすのが大好きな十勝のメンバーです。北の大地で再会を念じつつ。「今年もじゃがいも活動に多大なご協力を戴き有難う御座居ました」



台中YMCA30周年記念式典に参加して

高 谷 泰 市

10月24日の昼、台北空港につくと、早速ワイズのマークを書いた画用紙をもった数人の人が目についた。

台中エバーグリーンクラブの林さん陳さん (書記) 総主事が迎えに来て下さっていたのである。あいにく土曜日の午後で翌日から連休で高速道路は超渋滞、普通は1時間半のところ結局6時間近くかかって到着した。運転して下さった林さんには随分申し訳ないと思った。ホテルにつくと直ぐ台中エバーグリーンの方々による日本料理の歓迎会をもよおして下さった。そこで改めてパレスとエバーグリーンの長い交流の歴史を認識した。終りに陳書記長と大きいグラスで台湾式の乾杯で恐れ入った。

翌日は、午後から台中YMCAにて30周年の記念式典が盛大に行われた。非常に多くの地域の指導者の方々が出席され、特にメインスピーカーから台湾YMCAの社会的使命が強調された。そして我々の兄弟YMCAである韓国の仁川YMCAとの兄弟関係の締結式が行われ、京都・仁川・台中のトライアングルが出来たことをともに喜び合った。韓国と台湾の関係が困難な中でこの兄弟関係の意義は大きいと思う。これは、まさに長いパレスの先導的な両国との交流がもたらしたものと感激はひとしおであった。

尚、グローバルワイズのチャーターには大挙来られる予定で障害者の芸術団も同行の計画である。

●グローバルクラブ日程表●

パレス 5番目の子供達 (グローバルクラブ) のお勉強日程が決まりました。パレスの皆さんも出来るだけ出席して、一緒にお勉強して下さい。

	第一例会	第二例会	役員会	その他
10月	7日 メンバースピーチ	18日※ リトセン野外	28日	じゃがいも
11月	1日※ 京滋部会 彦根プリンスH	18日 ゲストスピーカー	25日	宝ヶ池タイマソン
12月	2日 チャーター準備	20日 クリスマス	24日※	キャロリング
1月	9日※ 新年例会 中原旅館	20日 半期総会	27日	
2月	3日 ゲストスピーカー	17日 チャーターナイト 準備例会	24日	YMCA90周年記念会
3月	7日※ チャーターナイト ブライトンH	17日 新クラブキックオフ	24日	
4月	4日※ 親睦例会	21日 ゲスト	28日	ソフトボール大会
5月	6日※	19日	26日	
6月	2日	12・13日※ 日本区大会	23日	日本区大会 登録費33,000/18,000

ゲストスピーカーは10回程度

※は振替例会日

My Wellness Part 8

フラダンスとウェルネス

大野三恵子メネット

フラダンスと聞けば皆様はハワイのやしの木、ブラジャーと腰みのを連想されることでしょう。

もとはポリネシアの踊りのひとつであり、古代神に祈りを捧げる際に踊ったのがはじまりとされています。男性が主となっていたのが度重なる戦いに出て行く男性にかわり女性も踊るようになりました。そしてだんだんショウアップされ、ハワイはフラ、タヒチはオテア・タムレ、サモアは火と剣というようにそれぞれ特徴づけられた踊りと衣裳を持っています。

私が始めてフラに興味を持ったのは、一年前に宝ヶ池で催された100人のウクレレコンサートで踊られたフラを見た時です。何と優雅で楽しそうだろうと思いました。友人のお知り合いだった先生に紹介され、友人6人とすぐに習うことに決めました。

フラは歌詞を手や身体全体の動きで表現しますが、足のステップも沢山の種類があり大変むづかしい踊りです。レオダードにパレオという腰布を巻き裸足で基本の足のステップからはじまるレッスンは、姿勢を良くし、足と手と腰を動かして休みなく踊るので汗をかきます。鏡のある部屋で踊るので振りを忘れた時は人を見てカンニングしたり、思うようにまわらない腰つきを見てお互いに大笑いしたり楽しい1時間半です。頭と手と足を同時に使うので雑念が入らずストレス解消には一番です。美しい音楽を聞きながら、時には歌いながらのフラダンスは私にとって一番のウェルネスです。私達は女性ばかりでウクレレ、ギター、ベース、ヴォーカルのバンドを持ち、6人の踊り手とで二度舞台をふみました。12月にはフラダンスクリスマスパーティを持つ予定です。おかげで自分の年のことなどすっかり忘れてしまいました。



My Wellness Part 9

30代からの歯の健康

高岡 昇

私の考えるウェルネスとは、体と精神(心)の健康がうまくバランスがとれており充実した生活が送れる状態を言うのだと思います。

歯の健康について考えてみると、それは食を楽しむ、友とおしゃべりを楽しめる事。これはウェルネスと深い関係があるのではないのでしょうか。歯の健康に関心を持つ事がウェルネスへ通じる入口の一つと考えられませんか？

歯の健康についても、フィットネスとウェルネスの違いに似た事があります。歯がすべて揃っており虫歯もなく顎を支える筋肉もよく発達しなんでもバリバリよく噛める。機能的には申し分の無い状態であるのに歯がナイフで削り取ったようにすり減っていたり、顎の関節が痛んだり、肩が凝ったり、偏頭痛がしたりといった事がよくみられます。

これらの原因には精神的なストレスが関与している事は間違いありませんが、基本的にはおくちの構造と機能と使い方にバランスを欠いているところに問題がありそうです。

古来日本人の食生活は穀物や魚が中心でした、ここ50年ほどで肉食中心の食生活に変わってきました。日本人のおくちの構造は堅い肉をかむようにはできていないのではないのでしょうか。

顎を支える筋肉は鍛えれば強くなりますが、歯の強度や、歯根と顎の骨の間でサスペンションの役割をしている歯根膜には限度があります。

そこで30代からの歯の健康は歯根膜を如何に守るにかかっているのです。自分の歯で噛むのと入れ歯でかむのとでは食べ物の硬さ、さらには味まで違う理由は歯根膜にあるのです。その秘密は歯根膜に食べ物の硬さの情報をおくちへ伝える感覚受容器が沢山有るのです。入れ歯でもものをかんでも歯肉は圧力しか感じませんからそこに違いがでるのです。

歯根膜を破壊する病気としては、歯周病(歯槽膿漏)や歯根の先の炎症があります。このふたつは細菌によって起こるのですが、細菌の体への進入の経路が違います。

歯周病は歯と歯肉の間から、もう一つは虫歯によって歯根の神経の通っている管から細菌が進入するのです。

もちろん予防が第一ですがそのためにはご自分のおくちの中の状態を正しく理解し、少しでもより良い状態にしようという決心が必要です。その意志さえ有れば私達歯科医は良きアドバイザーとしての役割を果たす事が出来ると思います。そしてウェルネスへの扉があなたに向かって開かれているのです。

役員会報告

- 第1号議案 京都グローバルクラブヘブリテン(20部)発送の件 承認
- 第2号議案 直前会長欠員にて役員会構成 承認
- 第3号議案 津ワイズメンズクラブチャーターナイトお祝い金の件 承認
- 第4号議案 京滋部会会費の件(11月1日振替例会) 登録費12,000円(内個人負担7,500円) 承認
- 第5号議案 10月例会ゲストスピーカー謝礼の件(近江岸建助様神戸YMCA余島野外センター所長) 承認
- 第6号議案 10月第二例会ゲストスピーカー謝礼の件(但しCS事業費より支出するものとする(荒木不二洋様 京都大学教授) 承認
- 第7号議案 京都グローバルクラブチャーターナイト実行委員長に杉井恭敏君を推薦の件 承認

11月スケジュール

- 役員会 11月4日(水) ブライトンホテル
- 第一例会 11月1日(日) 京滋部会
彦根プリンスホテル
- 第二例会 11月25日(水) ブライトンホテル

おとなりさん

- | | | |
|----------|-----------|---------------------|
| 京都クラブ | 11月10日(火) | 45周年例会
パークホテル |
| 京都ウエスト | 11月26日(木) | パークホテル |
| 京都めいぶる | 11月24日(火) | 国際ホテル |
| 京都キャピタル | 11月17日(火) | チャーター記念例会
パークホテル |
| 京都プリンス | 11月20日(金) | 宝ヶ池プリンス |
| 京都センチュリー | 11月11日(水) | ロイヤルホテル |
| 京都ウィング | 11月5日(木) | 国際ホテル |
| | 11月21日(土) | チャーター5周年
国際ホテル |
| 京都洛中 | 11月27日(金) | 国際ホテル |
| 京都エイブル | 11月24日(火) | 醍醐プラザ |

ワイズメンズクラブ国際協会 アジア地域大会

日本区の力で、神戸大会を成功させよう!

日時 1993年10月15~17日

場所 神戸国際会議場

宿泊 ポートピアホテル他

六甲連山を背後に控え、ブルーウェーブに海岸を洗われる……現代技術の粋をこらした、夢のポートアイランド……そこで、文化と伝統の多様性、そして、何かが生まれようとしています。

日本区のお一人お一人の参加で、アジアの、世界のワイズメン運動に、新しい潮流を起こそうではありませんか。93年10月神戸大会へのご参加を今から貴方の日程に入れておいて下さい。 神戸クラブ

Happy Birthday

寺 西	明君	1937. 11. 2
西 川	寿一君	1940. 11. 19
祝 部	康二君	1944. 11. 21
今 井	亮君	1942. 11. 26

Happy Anniversary

田中	慎一・増 美夫妻	1980. 11. 1
三原	隆・美耶子夫妻	1969. 11. 3
荒川	徹・恵 子夫妻	1984. 11. 10
堤	雄次・良 枝夫妻	1981. 11. 23
鈴木	俊一・信 子夫妻	1963. 11. 20
小桜	武彦・八恵子夫妻	1973. 11. 3
祝部	康二・治 子夫妻	1972. 11. 3
宮本	隼史・真知子夫妻	1970. 11. 15

YMCAだより

1. ウィンタープログラム

今年の冬はYMCAのスキーキャンプで、元気に雪のなかで遊びませんか。スキーはまったく初めてなお友達から、上手に滑れるお友達までいろいろなキャンプをご用意して、皆様のご参加をお待ちしています。また、ウェルネスクールや絵画、工作、書道などのウィンタースクールも行います。

2. 維持会費納入のお願い

YMCAの青少年活動にご協力願って、ワイズメンズクラブのみなさまに毎年維持会費をご納入いただいております。まだお納めいただいていない方は、なるべく早くお納めいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、すでにご納入いただいているのに、会員証がお手元に届いていない場合はお手数ですが、三条本館、奉仕、会員部 ☎075-231-4388) までお問い合わせください。

3. ハーブとフルーツのデュオ・リサイタル

11月14日(土) 6:30pm. 山一ホール
4,000円

国際協力募金のためのチャリティー・コンサートです。チケットはYMCA各館受付にて

編集後記

秋も深まり、空気は冷たく澄みわたり、山々は紅葉に染まり、季節の移りかわりを感じられる毎日です。

ブリテン10月号より新企画として、「委員会探訪」スタートしました。それぞれの委員会がもっておられる個性やチームワーク、裏話しやエピソード、人が集まり物事がおこなわれていく熱い現場をレポートできればと思います。

ブリテン委員会より取材におじゃまします、各委員会様よろしくお祈いします。



THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

12 '92

CLUB OFFICE

京都YMCA青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
☎(075)432-3191 〒602

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

Bulletin

1992.12.1発行
第23巻第6号通巻259
CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

クラブ標語 “ときめきを 今” 一何ごとにも意欲をもって一

国際標語 “Let's care, let's share!” 『労わりの手、分かち合いの心』

アジア区標語 “Look beyond yourself!” 『乗り越えよう、われわれ自身を』

日本区標語 “Extend Y'sdom throughout community—aim high at 6000—” 『拡げよう! 社会にワイズの大きな輪—日本区6000への実りを求めて—』

京滋部標語 “Creative, Active Participation...the Lifeblood of Y'sdom” 『創造的・積極的な参加でワイズにさらなる活力を』

心球めて例会に到り境地を得て例会を去る



聖句

初めに言があった。言葉は神と共にあった。言葉は神であった。この言葉は初めに神と共にあった。万物は言によって成った。成ったもので、言によらず成ったものは何一つなかった。言の内に命があった。命は人間を照らす光であった。光は暗闇の中で輝いている。暗闇は光を理解しなかった。

言は肉となって、わたしたちの間に宿られた。わたしたちはその栄光をみた。それは父の独り子としての栄光であって、恵みと真理に満ちていた。
ヨハネによる福音書第1章1節～5節、14節。



日本区強調月間 ユースアクティビティの月によせて

Y'sとYMの生き甲斐を求めて 青少年活動とYMCA

京都YMCA青少年センター館長 祝部 康二
パレスワイズ連絡主事

京都YMCAは間もなく創立90周年を迎える。三条本館のロビーの壁面に明治時代からの旧本館のコーナーストーンがある。1909年と刻まれた文字に歴史の重みを感じる人は多い。創立は1903年であるがその6年後に京都でも市民の目をみはる建物が立ったのである。創立以来90年、京都YMCAはこの地で青少年活動を続けて来た。一口に90年といっても、その間の先輩諸氏のご苦勞は並大抵ではなかったであろう。政治的な力の波、宗教的な力の波、そして財政的な課題等々、数々の波をのりこえて今日のYMCAが存続するのも先達諸氏のご苦勞の贈物であり、信仰と運動と会館を守り通して来た会員・職員の方であったと思われる。その間、青少年活動と言われる様々な活動をYMCAは行なってきた。聖書研究会、語学教育、体育活動、音楽、レクリエーション、職業教育等々である。これは当時の若者に新たなものを教え、価値づけをした。それは一人ひとりの人生への生き甲斐を与えたものでもあった。しかし今、京都YMCAは、

新たな転換点に入ろうとしている。それは若者人口の減少化であり、高年令層の増加であり、時間的ゆとりのある人々の台頭である。一方、我がパレスクラブもチャーター20周年を経過し、一つの転換点に入ったと思われる。

チャーターメンバーは少なく、新入会者が増え、YMCA活動を知らないメンバーも増えてきた。そのような中でYMCAとのつながり、ワイズメンとしての生き甲斐をどのように体得してゆくかであろう。生き甲斐とは「生かされている」という感謝の実感と「頼りにされている」という実感であると聞く。今こそY'sとYMCAが共に、お互いの存在を尊重し合い、頼りにし合い、そして各々が社会から「頼りになる、必要なもの」として受け入れられてゆくような努力が必要な時であると感じる。

YMCA自体も、そのコミュニケーション活動や奉仕活動の拡がりや深まりが求められていると自覚している。パートナーとしてのパレスワイズの皆さんの一層のご理解とご協力をお願いしたい。

【強調月間】 Youth Activities

会 長 西中 日向
副 会 長 荒川 徹
" 高倉 孝次
書 記 岡本 和彦
" 高岡 昇
会 計 杉井 恭敏
" 山岸 弘侍

例 会 出 席	B F ポイント	ニ コ ニ コ	フ ァ ン ド
11月第1例会 47名	切 手 31,400pt	11月第1例会 0円	11 月 350,000円
11月第2例会 48名	累 計 31,400pt	11月第2例会 27,000円	
在 籍 者 数 47名	現 金 16,000円	累 計 162,000円	累 計 1,027,600円
出 席 率 95.6%	累 計 73,098円		

➤ 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

11月第一例会報告 ー第521回ー (京滋部会) 報告記

日時 11月1日(日) PM.12:30

場所 彦根プリンスホテル

津田 知 宏 記

この曲、よく聞いたことがあるが、何の曲であろう？
口笛を吹いていた大野氏が知っていそうなので尋ねてみた。「威風堂々」この曲をバックに第10回京滋部会が彦根プリンスホテルで開かれました。スポットライトにうつし出されたバナーの紹介にこの曲がよく合っていた。22名のパレスメンバーを含め400名近い出席者の前で、柏市から来られた次期日本区理事の熊谷正弘氏の挨拶があり、クラブ増強、拡大を強く訴えられていた。京滋部会のこの発展ぶりを目の前にしておそらく驚かれたと思います。

シンポジウムでは、「国際社会でのわたしたちの役割」という題名で4名のシンポジストの討論がありましたが、時間的な制約もあり、またテーマが大きすぎて焦点が定まらなかった様な気もしました。外国の人から見れば、やはり日本人とは言葉の隔壁が大きく、我々が良くも悪くも本音と建て前を使い分けているところに、彼らとの大きな違いがあるように思われた。その後ミシガン州立大学連合日本センターを見学、エレキバンドによるコンサートがそれにつづきましたが、常々若いと思っている私も、あっとおどろく「タメゴロウバンド」でした。最後に琵琶湖を望みながらの懇親パーティーが盛大に行われましたが、クラブ間での個々の交流はもう一步というところか。



THE REPORT OF THE 2ND REGULAR MEETING NOV. 25

Described by T. Kozacura

Today's meeting have been opened in English.

At first Mr. H. Inoue, the chief of driver committee explained today's purport in Japanese.

Suddenly fluent English was sounded over the hall, ... the chairman's announcement was it. Today's chairman is Mr. T. Suzuki, a Japanese.

The president H. Nishinaka's opening speech was begun in English "Good evening ladies & gentlemen I'm little fine..." in Japanese later.

Delightful ceremony was going to be held, the two new fellows would join to us. Mr. H. Uno and Mr. T. Shinohara were them.

After the oath they were put the International Y's mens badges on their breasts by our president and Mr. M. Iwasaki who is the Governor of Keiji (Kyoto & Shiga pref.) District, attending as the formal visiting with other District official members. Then we could listen Mr. Iwasaki's speech.

He spoke to us the Y's & YMCA's action beyond the all religious sects through his experiences in India, and he referred to our Palace's action with excessive praises also. Thanks too much.

One by one the District officers went to speak in front of the microphone. Above all the lady, called as "Mrs. soft wind", gave us fresh impression. She is a Y's of Gamohno Club who wrote the message to us in the Palace's bulletin Oct. at "the reverse of 1 is 6". So, her name is Atsuyo Inoue as you know.

By the way, we could have a pleasant interesting and benefitable meeting with many guests.

Thank you very much, see you again.

コラム「一の裏は六」

クリスマスの星を胸にするワイズ

あわてんぼうのサンタクロース

クリスマス前にやって来た……

煙突のぞいて 落ちこちたよ

アイタタ ドンドンドン……

マックロクロケのお顔 ドンドンドン……

敬虔なクリスチャンであるらしい筈の奈良信さんなどは「こんな歌を作った小林亜星なんて男は、チトふざけ過ぎでケシカラン」とお怒りになる筈と誤解されそうだが、パレスクラブあたりには、こういう楽しいサンタクロースおじさんが沢山いらっしゃるのだ。

楽しいおじさんが二人、先日東山荘での日本YMCA大会で「25年間よう頑張った」と表彰されなされた場に私は居合わせ、えっあの白ブレザーの生きのええお兄ちゃんがもうそんな、と思ったものである。

サンタクロースの原型には諸説があるが、近代サンタはアメリカに移住したオランダ移民故国の聖者であったと言う。この夏のワイズ国際大会で何人かの熱心なおじさん達は「赤鼻トナカイ君」の機織り、北極圏ラップランド方面迄サンタ確認に行ってきたらしい。

そもそも、理想の星に導かれ、最初にクリスマスを嗅ぎつけ、ベツレヘムの馬小屋までも嬰兒イエスを訪ね、宝の箱を献げた東方のワイズメンこそがわれらの元祖なのだ。だから、その精神を受け継ぐわれらは誇りをもって胸のバッチにその星を頂いているのだよ。

「はっきり言っておく。わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれたことなのである」(マタイによる福音書25:40) このイエス・キリストの教えが原点とは、ワイズはみんな知っている。

奈良 信 (東京山手クラブ)

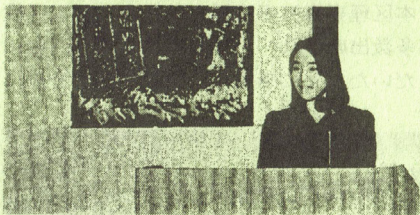
1992年世界YMCA・YWCA合同祈禱週のつどい

杉本泰造

すべての人が満ち足りて、心をそそぐとき、世界YMCA・YWCAによる合同祈禱週の集会在今年も11月7日(土)7時より、新しく名称が「マナ・ホール」と決まった、三条本館地下ホールで開かれました。「マナ」とは、昔イスラエル人が荒野で神から受けた食物、心の糧、美味と云う意味です。紫野教会、柏木和宜牧師による説教「二つの“行”への招き」は、聞く者にとって心が洗われる。

耳にするごとににお上手になっておられる、エコーYMCAのコーラスも、場にふさわしいハーモニーで、又讃美歌「勝利をのぞみ」は常日頃口遊ぶ歌で、歌う事に楽しさを覚える。今年のメッセンジャーは「カンボジアの人々と共に生きて」のタイトルで、JOCIS(日本キリスト教海外医療協会)のカンボジア派遣保健婦としてご奉仕されている、柳沢理子さんのスピーチであった。困難な状況の中でカンボジアの人々の為に献身的な働きをされている、若くて聡明で、美人の柳沢さんのお話には至上の感銘を受け、天使とはこの様な人のことを云うのであろう。

それにつけても、過保護な日本のPKO活動のカンボジア行きは、柳沢さん達の活動と比べ考えさせられる。



’92国際協力募金のための

大和田葉子、スザンナ・ミルドニア デュオ リサイタル

永井邦子メネット

その夜の山一ホールは、海外の方の姿もチラホラ見えて、ほぼ満席。エーゲ海を想わせる水色のライトの中で見事なハーブがそこにあるだけで、「十弦の琴を奏でてほめ歌をうたえ、新しい歌を主に向かってうたい、美しい調べと共に喜びの叫びをあげ」(詩篇33) ているかのようでした。グレーのイブニングドレスの大和田さんの白い肌を飾る宝石の輝きが、フルートの光と交錯して一体の様。ハーブ奏者スザンナさんは、コバルトブルーの衣裳に身を包み、あたかも水の精といった風情。静と動の鮮やかな演出。天空を舞うフルートの音色と、水中から打ち寄せてくるようなハーブの響きは、聴く者を至福の境地へと誘うのでした。曲目によって、幽玄とも、エキゾチックとも聞こえるのは、やはりテクニクの素晴らしさでしょうか。アンコール曲最後の「アヴェ、マリア」にいたっては、奏者、聴衆一体となって、陶酔のうちに、マリアへの賛美を捧げているのでした。「アヴェ、マリア、み恵みあふれるお方、いと小さき者の希望の星よ。我等の為にとりなし給う。」

11月14日(土) 山一ホールにて

和敬学園 学園祭報告

CS委員会 鈴木俊一

11月8日日曜日、我々京都パレスワイズメンズクラブが少しでもお役にたとうと協力させていただいています和敬学園の学園祭が行われました。

CS委員会の活動の一環として、例によりまして、今回もタコ焼きの屋台を出しました。皆さんに美味しいタコ焼きを十分に楽しんで頂くべく佐藤委員長のお取り計らいで、材料の品々を揃えていただき、準備万端を整えて当日に望みました。

当日は生憎、CS委員会のメンバーの半数が出席出来なかったり、我々のPR不足のせいで出席者が前回より少なかったり、加えて集合時間がやや遅くなった為に、立ち上りが、かなり遅れました。その上に火加減がまずかったり、テンカスを入れ忘れていた為か、なかなか鉄板が馴れず、大量の失敗作を出していささか慌てたスタートを切りました。

ワイズのタコ焼きはなかなか人気が高く、可愛い子供の声で「タコ焼きまだですか、いつできますか・・・」の声にいささか焦りつつ、メンバー一同大奮闘で取り組みました。昼近くになってやっと調子が出てきましたが、当然バックオーダーをたくさん抱えていましたので、落ち着いて昼御飯を食べる余裕もなく、失敗作をつまみ食いしながら、わいわいがやがやと、悪戦苦闘するうちに時が過ぎました。

子供たちのお腹にタコ焼きが納まって一段落した頃、小さな子供が近づいてきて、「オッチャン、タコヤキオイシカッタ」と言われたとき、一瞬、ドキッとしました。これは大変なことを子供に教えられたと感じたからです。我々は日頃、この小さな子供のように率直に感謝の気持ちを相手に伝えているだろうか？ 純粋な気持ちで受け取っているだろうか？ 誠意を伴った小さな言葉は相手に大きな感動を与えることを体験させられて、いささか考えさせられたり、反省させられました。

後片づけを委員長にお願いしてYサ委員会担当のタイマソンにも参加し、心地よい疲労と爽やかな加茂の風を身体いっぱい感じた充実した秋の一日を過ごせた事に感謝しつつ報告いたします。



京都ワイズメンズクラブ設立45周年記念例会

会長 西 中 日 向

京都ワイズメンズクラブ設立45周年記念例会が11月10日パークホテルにて行われました。京都パレスのスポンサークラブであり、45年の歴史をもつ京都で一番古いクラブですが、メンバーは若々しく、ワイズの神髄をゆくクラブであるように見えました。

今期「設立45年C Iプランニング」と云う題にて、野田会長の今年度の新しい事業として発足され、新しい事業計画案を練るうで根幹をなしていたのは、

■メンバーの意識の向上とクラブの活性化をめざすものであること。

■5年後の50周年に目標をおいて「今しておくべきこと」を考える。

■一回きりの記念事業にせず継続した事業にする。

以上3点であり、その成果が「45年C I (クラブアイデンティティ) プランニングとして表わされました。

そして45年C I Pとして5つのプランニングにて活動しておられます。

記念講演には講師として、経営コンサルタントの戸出武氏の「人脈を拡げる異種人交遊のすすめ 類は類を呼ぶ カラを破ろう」と云う演題にてお話されました。

私は今期各クラブを訪問していますが、各クラブには学ぶところが多々あり、良い勉強になっております。それを糧にパレスにて力を発揮しなければならないと、例会場を後にしました。

参加者、西川、西中



タイマソン奮闘記

永井邦子メネット

鴨川タイマソンの日は、季節はずれの台風が、おき土産していった穏やかな行楽日和になりました。自分の宣言タイムで、一定のコースを巡るというタイマソンは、足腰に自信のない私も気軽に参加できる楽しいものでした。河川敷には、鉢巻まいて、闘志マンマンの人、ちょっと散歩気分といった風の人、乳母車に乗せられての参加となったベビー、健脚を誇るシルバーエイジと、思い思いのいでたちの人が200人ばかり。わがメンバーは鈴木、高岡、永井ペア。会長殿の激励を受けて、いざ出発。マイペースで、と思いつつ、哀れ、野次馬根性と貧乏性の習性は、かくしようもなく、もみじの色も水鳥も、かい間見るのみ。かくして、1分59秒も早くゴールイン、34

京都エイブル ワイズメンズクラブ 150人例会

西中美仔子メネット

京都エイブルクラブの150人例会という御案内をいただいた時に、京都フィルハーモニー室内合奏団のコンサートと書いてありましたので是非例会に出席したくなり主人と二人で行ってまいりました。例会場の醍醐プラザホテルに定刻より少し早く着くと、受付の所に大勢の人が集まっておられ、エイブルのメンバーの方にお聞きしたところ、150人例会が256名の出席がありうれしい悲鳴ですとのことでした。

例会形式はパレスと何となく雰囲気かに入っている様な感じがしました。また、メンバー入会式があり、山本隆史様が255名の方々の祝福を受けて、入会されましたが、大変印象深く感激致しました。いよいよコンサートの開始という時に、エイブルクラブが支援しておられます宇治共同作業所のメンバーが入場されました。

フィルハーモニー室内合奏団のメンバーの皆さんが、本当に楽しそうに、また観客と一体となってコンサートを盛り上げてくださり、アンコールも3曲で最後は“花まつり”という曲で会場のみんが手が痛くなるほど一生懸命に手拍子をうち、幸せな気分がひたることが出来ました。また日本区理事森田恵三様をはじめ、日本区役員のかたがたも多数出席され、一味も二味も異う例会に出席させていただいたことに感謝し、醍醐プラザを後にしました。



位でありました。少しばかり、いい汗かいて、スポンサー差入れのドリンクとアンパンをほうばりながら、ようやく秋をかみしめたのでした。ちなみに、優勝は、おじいちゃん、おばあちゃんでした。



委員会探訪「ドライバー委員会」

ブリテン委員会

今期のドライバー委員会は例会の始めに、パレス伝統の格言である「心を求めて例会に至り、境地を得て例会を去る」を述べスタートしている。又確認事項として例会での携帯電話、ポケットベルのスイッチを切る事をコメントしている。例会を良くする為に、色々模索しておられますが、その為に委員会をシッカリ持ち、良く勉強しておられます。今期委員長は、ワークも遊びも、若手のリーダー的存在の井上均君、副委員長が万年青年の西川君とくれば正に鬼に金棒、西川君は何十年振りのドライバー委員会配属で楽しみが持てます。そこへ何をしても様になる采野弘和大先輩が老体？に鞭打って頑張っておられるが、その源と云えば、週2回水泳で鍛えておられ、ナント1500mも泳がれると云う。皆さん見習いましょう！ボチボチワイズへの理解、真剣味が増して来た谷口廣君、今年5月入会の田中伸一君も、趣味のヨットを操るがごとく、ワイズの中で何をやってもうまくやる。その上委員長の井上均君が、ジジイも若モンもメネットも、その気にさせてしまうのが大変お上手で、委員会は活気に満ちている。たびたびメネット同席の委員会も設け、その点の手抜きも無く、メネットにも大好評と云う所。クラブが活気に満ちるには、例会がしっかりしていなければならない。その点今期の委員会は良く勉強しておられ、例会に行くのが楽しみで、後半の活動も大いに期待されています。



京都みやびクラブ設立総会報告記

岡本和彦

秋も終りに近づいた11月29日（日）京都パークホテルに於て、森田日本区理事をはじめ多くの日本区役員、各地より出席されたワイズメン参加のもとで、京都みやびワイズメンズクラブの設立総会が盛大に行われた。

スポンサークラブのウエストクラブにとって、2番目の子クラブであり又森田日本区理事のホームクラブでもあり、今期日本区標語の「広げよう社会にワイズの大きな輪—日本区6000への実りを求めて—」をまさに実証する意義のある設立総会であった。水谷会長や草野設立準備委員長の挨拶に、今回の新クラブ設立には大変な勇気ある決断が必要であった。そしてその決断をさせた背景は、現在の日本区における京滋部の活動力であり、又森田日本区理事の活動である。という言葉が大変印象深かった。式典終了後、祝賀パーティーに移り、岩崎京滋部長の乾杯の発声で新しいみやびクラブのメンバーとなごやかな歓談をもち、今後の活躍を期待して散会した。

My Wellness Part 10

杉井恭敏

ウェルネスが提唱されて10年位になるでしょうか。「ウェルネスしてる？」「ウェルネスでいこう！」響きのいい言葉です。私はヨットやトライアスロン等、これといって熱中しているものはありませんのでここで「ウェルネス」とは一体何なのか、自分なりの考えを述べさせていただきます。広義に解釈すれば昨今いわれているように地球的視野で又、他者との関係で捉えることができます。地球環境の汚染（破壊を含む）、人間関係の汚染（人種差別、戦争、エイズ等）。これらをウェルネスな状態にするには、私達一人一人が如何にかかわっていくべきか大切な問題だと思うのです。

次に狭義に解釈する場合、個々の肉体的なものと精神的なものに分けて考えられるでしょう。この両方が一体となって健康な状態が「良きウェルネス」と呼ばれる方でしょう。20代、30代の方々は肉体的にまだまだ鍛えることができますが50代以降の方は鍛えることよりも現状維持を計るべきと聞きました。又年2回位ドックに入った方が良いでしょう。では精神的ウェルネスな状態とはどんなことだろうか。めまぐるしく変化する情勢の中でストレスが発生しやすく、何かに脅えたり、心配ごとばかりなのが私達の日常生活のようです。そこで心の持ち方が大切ようです。「神よ、我に艱難辛苦を与えたまえ」と大きな声で叫べませんがその覚悟さえあれば大丈夫です。それもこれも神の御計画なのですから。（坊主が牧師になったようです。）

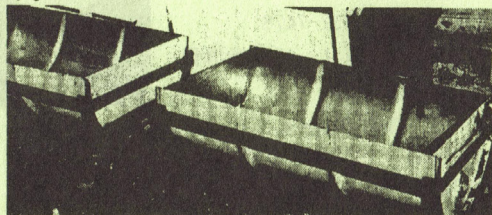
万事塞翁が馬、ケセラセラと笑う門に福来る。

ところで私自身のウェルネスとは申さば「早寝、早起」をしてゴルフクラブ一本持って鴨川を歩くことです。（明日からやります。夜は誘わないで下さい。但し10時迄なら付き合います。よろしく。）

当クラブでウェルネス委員会の設置をされては如何でしょうか。京都ウェルネスワイズメンズクラブの設立は如何でしょう。

リトセンの新しいバーベキュー台

此の度、Yサ副委員長の佐藤制三君がリトセンに新しいバーベキュー台（2台）を寄贈されました。9月のリトセンワークの後思い立ち、手作りで作られました。土台は10年耐えられるもので、10月25日に設置されました。佐藤君のお働きに感謝し、ワイズの神髄を見る思いです。



役員会報告

第1号議案	京都みやびクラブ設立総会お祝いの件	承認
第2号議案	クリスマス例会PTの件	承認
第3号議案	京都クラブ45周年記念例会の件	承認
第4号議案	京都ウイングクラブ5周年記念例会の件	承認
第5号議案	新年例会会場(くに荘)の件	承認
第6号議案	留学生バザーPTの件	承認
第7号議案	宇野廣一、篠原孝弘両君入会の件	承認
第8号議案	クリスマス例会にYMCA職員招待の件	承認
第9号議案	12月第一例会に和敬学園奨学生(山口恵さん)招待の件	承認

12月スケジュール

役員会	12月2日(水)	ブライトンホテル
第一例会	12月9日(水)	ブライトンホテル
第二例会	12月20日(日)	X'mas例会 ブライトンホテル

おとなりさん

京都クラブ	12月20日(日)	パークホテル
京都ウエスト	12月10日(木)	パークホテル
	12月20日(日)	パークホテル
京都めいぷる	12月14日(月)	国際ホテル
	12月23日(祝)	国際ホテル
京都キャピタル	12月1日(火)	パークホテル
	12月20日(日)	パークホテル
京都プリンス	12月2日(水)	宝ヶ池プリンス
	12月20日(日)	宝ヶ池プリンス
京都センチュリー	12月13日(日)	ロイヤルホテル
京都ウイング	12月3日(木)	国際ホテル
	12月19日(土)	国際ホテル
京都洛中	12月11日(金)	国際ホテル
	12月20日(日)	国際ホテル
京都エイブル	12月8日(火)	醍醐プラザ
	12月22日(火)	醍醐プラザ
京都グローバル	12月2日(水)	
	12月20日(日)	

新入会員プロフィール

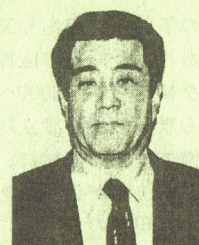
篠原 孝弘

1. 生年月日 1952年7月1日
2. 自宅住所 長岡京市滝ノ町1-3-5
3. 自宅電話 075-957-7478
4. 職業 篠原治療院 院長
5. 職場電話 075-957-7478
6. 職種 在宅介護・リハビリ指導員
7. 趣味 美術、音楽
8. モットー 感謝の心
9. 結婚記念日 1978年3月25日
10. 家族構成 妻 友子、長女 まりな
11. スポンサー 井上 均、堤 雄次



宇野 廣一

1. 生年月日 1940年8月12日
2. 自宅住所 左京区田中樋ノ口町7
3. 自宅電話 075-791-6202
4. 職業 (株)宇野 代表取締役
5. 職場電話 075-791-6202
6. 職種 物品貨物装飾業
7. 趣味 テニス、スキー、芸術鑑賞
8. モットー 誠実
9. 結婚記念日 1966年5月5日
10. 家族構成 妻 洋子、長男 礼央、次男 友剛、長女 華菜
11. スポンサー 高倉孝次、西中日向



Happy Birthday

津田 知宏君	1947年12月1日
小桜 武彦君	1938年12月4日
菊井 正弘君	1944年12月7日
為国 光俊君	1959年12月7日
村田 吉弘君	1951年12月15日
河合 信也君	1954年12月16日
高橋 卓也君	1940年12月17日

Happy Anniversary

遠藤 宏・桂 子夫妻 1959年12月12日

YMCAだより

1. 90周年記念テーマ・行事

90周年記念行事、テーマ募集では各クラブよりご協力いただきありがとうございました。テーマは39点もの応募のなかから、川戸徳郎さん(西Y運営委員、ウエストクラブ)より提案された作品に決定いたしました。また記念行事についても検討を行い、各担当委員を決め実行計画に移す運びとなりました。実行に際しましては、また多くの方からご協力いただくこととなりますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

テーマ 広げようウェルネス・育てよう地球人

式典・パーティ 1993年9月18日(土) 4:00~8:00pm

京都ブライトンホテル

記念行事案: 記念募金 ランチYスタディツアー

アジア青少年ファックス水泳大会、ウェルネスin

京都(仮称1泊2日会員集会)国際フォーラムなど。

2. クリスマス・プログラム

[ファミリークリスマス] お友達ご家族でご参加下さい。

伏見YMCA 12月12日(土) 5時 附属桃山小学校講堂

西YMCA 12月13日(日) 9時30分 長岡中央公民館

洛西センター 12月12日(土) 2時 ラクセース

[クリスマス・キャロリング] 12月12日(火) 6時~9時

三条YMCAマナ・ホール、街灯キャロリングと礼拝



CLUB OFFICE
京都YMCA青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
☎(075)432-3191 〒602

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

1 '93

Bulletin

1993.1.1発行
第23巻第7号通巻260

CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

クラブ標語 “ときめきを 今” 一何ごとにも意欲をもって一

国際標語 “Let's care, let's share!” 『労わりの手、分かち合いの心』

アジア区標語 “Look beyond yourself!” 『乗り越えよう、われわれ自身を』

日本区標語 “Extend Y'sdom throughout community—aim high at 6000—” 『拡げよう! 社会にワイズの大きな輪—日本区6000への実りを求めて—』

京滋部標語 “Creative, Active Participation—the Lifeblood of Y'sdom” 『創造的・積極的な参加でワイズにさらなる活力を』

心球めて例会に至り境地を得て例会を去る



聖句

わたしたち強い者は、強くない者の弱さを担うべきであり、自分の満足
を求めるべきではありません。おのおの善を行って隣人を喜ばせ、互いの
向上に務めるべきです。 ローマの新徒への手紙 15章1節～2節



出 会 い

パレス会長 西 中 日 向

あけまして おめでとうございます。

今期京都グローバルワイズメンズクラブの設立総会も
終わり、我パレスクラブも新しく生まれ変わり、内部充
実しつつあります。これからもパレスクラブ発展のため
にメンバー、メネットの御協力を賜りたいと思います。

北国より雪の便りが聞かれる季節になりましたが、私
がワイズメンになり12年がたちますが、ワイズとYMCA
の関わりの中で1番心に残ることは、京都YMCAスキー
リーダートレーニングと言うプログラムがありスキー
インストラクターとして入会時から参加させてもらった
ことです。毎年12月に志賀高原スキー場にて6日間のトレ
ニングが行われ約100～120人のボランティアの大学生が
厳しい合宿をするのです。まず6時に起床、戸外での準
備体操、そして朝食をとりスキー場へは8時30分に出て
行き講習会は班ごとに分かれて3時30分まで続けられま
す。宿舎に帰ってからはミーティング、夜の食事の後は
ナイトプログラムと続き、寝るのは夜中になってしま
います。スキーの上達ばかりではなく、子供達を教える
ということを身につけ、又宿舎でのゲームや色々なことを

学びボランティアリーダーとしての認識を高めていくの
です。この様なボランティアリーダーによりYMCAのあ
らゆるプログラムがこなされているのです。スキーリー
ダートレーニングに参加して色々な出会いがあり楽しい
こと、悲しいことがあると思いますが参加することによ
って自分を高めてもらえる事を望みます。私もスキー
のインストラクターをしていてYMCAを通じ色々な人達
との出会いがあり、それが私の財産だと思います。7年
前に大阪外国語大学の松下先生、同志社女子大学の野崎
先生と共に14日間ヨーロッパのスキーツアーに行き、ス
キーの楽しさを教えてもらいましたが、これもワイズと
YMCAとのつながりがあっての事と考えます。昨年3
月に志賀高原の横手山にてスキーで第二腰椎粉砕骨折に
なり一命は取りとめましたがワイズをはじめ色々な人々
に励まされ、やっと、社会復帰が出来るようになりました。
これから人と人との出会いを大切にしたいと考えて
おります。

ワイズメンズクラブに入会したことに感謝!

【強調月間】 BF・EF

会 長 西中 日向
副 会 長 荒川 徹
" 高倉 孝次
書 記 岡本 和彦
" 高岡 昇
会 計 杉井 恭敏
" 山岸 弘侍

例 会 出 席	B F ポイント	ニ コ ニ コ	フ ァ ン ド
12月第1例会 34名	切 手 0pt	12月第1例会 11,000円	12 月 0円
12月第2例会 114名	累 計 31,400pt	12月第2例会 0円	
在 籍 者 数 47名	現 金 0円		
出 席 率 96%	累 計 73,098円	累 計 173,000円	累 計 1,491,984円

➤ 出席第一・時間厳守・親 睦・奉 仕・古切手蒐集 <

12月第一例会報告 一第523回一

河 合 信 也 記

本日の例会は西川Y'sの司会で開始、西中会長挨拶の後、和敬学園の山口恵さんへの奨学金の贈呈式が行なわれました。食事の後、今期最初のメンバースピーチです。

緊張のトップバッターは宇野廣一君で、自分が窮地に追い込まれて全てを失った時に、人のやさしさや痛みが少しは感じる人間になれたという貴重な体験談！

2番目は篠原孝弘君で、パレス入会に際し、自分が人に対してどれだけの貢献ができるか自信が持てない為に

心が揺れ動いたと！

3番目は田中慎一君で、趣味のヨットで仕事のストレスを解消しているということで、ヨット講座を少々！

4番目は元メンバーで此の度パレスに復帰された津田知宏君が、学生時代から現在に至る迄の多趣味の数々を披露されました。

そしてトリは国際感覚豊かな鈴木俊一君が日本人と外国人のコミュニケーションのとり方の違いを、国会証人喚問等を例に大変ためになる話しをされました。

今回、ニューメンバー5人の個性豊かなスピーチにパレスの明るい未来を感じて、12月第1例会は閉会しました。

12月第二クリスマス例会報告 一524回一

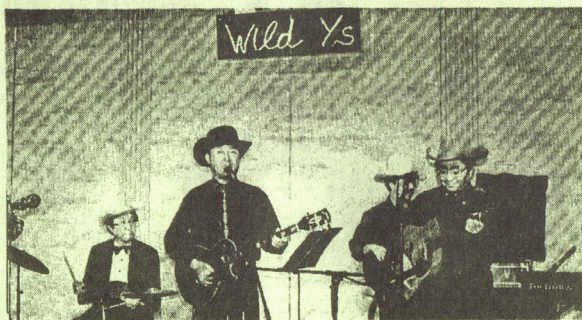
日時 12月20日(日) PM.18:00

場所 ブライトンホテル

高 谷 泰 市 記

パレスのクリスマスは、毎年のことながらメンバーの家族が待ちに待った楽しみの一つ、12月20日の午後6時からブライトンホテルにて行なわれた。コメットたちの白い可愛いガウン姿が入場して、ローソクの光のもと荘厳なキャンドルサービスから始まった。

続いて、会長の挨拶の後、美味しいクリスマス・ディナーとなり、たちまちお互いにビールを注ぎ交し、奥様方も親しく語り合う一時が始まった。ここで、パレスの自慢のメンバーの腕によるバンドが始まり、一層パーティの雰囲気盛り上がった。采野君の軽妙な司会で、こどもたちも期待のドアブライズが行われ、くじに当たった喚声や一点違いの溜め息や、会場は笑いの渦に巻き込まれ、グローリハレルヤの高らかな合唱で終了した。お世話頂いた皆さんに感謝申し上げます。



コラム「一の裏は六」

YMCA 活動の真髄

自由と向上をテーマとするリーダーシップの育成・助長がYMCAのねらっているEducation Scienceなのではないでしょうか。それがまたワイズ網領と目的に掲げられた「活発な奉仕活動とより良き世界を築くべく尽力」というメッセージに共通するものと思えます。そのためにも我々ワイズメンは、知的戦力となる学習を優先させるために、例会を企画し、実力第一に底辺を固めつつ、観察力が豊かで理想に燃えて、行動力あふれる社会人であることを理想としているのでしょう。知識といっても学校で学べないものも含めて、生きてゆく中で必要不可欠な仕事・遊び・人付き合い・家庭生活など、あらゆる行動戦力となるものをワイズダムという言葉で代表させているように思います。それゆえに「YMCAに対する忠誠心を共に」と叫ぶことによって、我々ワイズはYMCA活動の真髄を、ワイズの理想と同種の全人教育にあると思ひ、そう願っているのではない

でしょうか。

進歩と向上の為の行動哲学と包容力のある人間性を求める上でのスローガンが、「活発な奉仕活動」という我々に与えられたテーマだとすると、またそれは教育活動において、自由の中に生きる目標を掲げるYMCAの理想でもあり、そこに存在するべきものは、教科や技能の学習、スポーツ・ウェルネス等の全ての活動が“他の何物よりも優れた教育である”こと、実力をつけるための真理を追求するさらなるものであるように、求められていると思います。平和に甘んじず、逆境に属することもなく、狼や羊の要素を合わせて持ちながらも片寄らない野心家を育てるために、YMCAのキャンプや合宿や教室のあらゆる活動が独自の存在価値を持ってくるのでしょう。ワイズの理想とYMCAの教育理念とがもっと議論を深める機会があればおもしろいように思います。

中村直樹（彦根クラブ）

「EMC委員会」

クラブ拡張、会員増強、クラブ維持養育とワイズメンズ活動の中心を為すEMC委員会の重要性は言う迄もない。その委員長ともなれば、クラブの指導的な人物が希まれるが、今期は委員長がスタートまもなく退会すると云う突発が起り、EMC委員会は大変なスタートでありましたが、そこは人材の多いパレスの事、西枝君と云う格別の真打が委員長に就任し、やれやれ！、弁護士と云う職業柄、人心を掌握するのはお手のもの、副委員長の高橋君も次期会長として修行中にて、EMCをしっかりと学ばれるだろう。山田高弘君も人にやさしい、温厚な人柄でメンバーを引っばって行く。菊井君もEMCで益々頑張っているだろう。この様に委員長退会と云う突発が有っても、すぐ対応してEMC活動を、しっかりと進めて行く力がまだまだパレスには有り、新会員や入会候補者、又メンバー教育の為のオリエンテーションを1月に開かれるとの事で、大いに期待されています。今夜の委員会は西枝委員長宅にて、西枝君自らの手で準備されたと云うスキ焼で大いに親睦を深めている。メネットも大助かりと云う所、皆さん見習いましょう！



半期を振り返って

早いもので、西中丸が7月に船出して以来、半年が過ぎようとしています。

会長標語「ときめきを今、何ごとにも意欲をもって」のスローガンのもとに我々パレスメンバー全員がワイズメンズの各事業及び行事に意欲をもって、この半期をご協力いただき、まことに有難く感謝しております。

この半期を振り返ってみますに、まず第一にパレスクラブは「京都グローバルワイズメンズクラブ」をエクステンションしたことに有ると思います。

田中勝設立準備委員長及び西中会長を中心にメンバー全員で8月30日の設立総会を無事成功させることができました。これも偏に、全員が「ときめき」と「意欲」をもって行動したパレスの一つの大きな力だと思われます。

しかし、このエクステンションによりまして、多数のメンバーを失うことになりました。

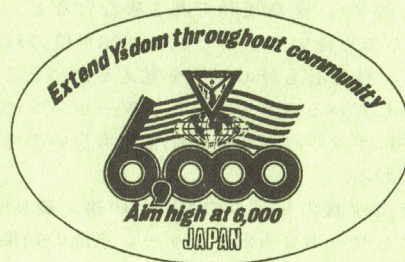
そこで、9月にEMC、ドライバー、広報文庫委員会

「BF委員会」

BFにより集められた基金は、国際大会や地域大会訪問、メンバーの国際交流などに用いられ、今までに日本の多くのメンバーがその基金の恩恵を受けてきました。

今、豊かになった私たちは、それに対してお返しを続ける必要がありますが我々パレスのメンバーはその意義を深く理解し毎年多くの実績を残し、前期に於いては獲得ポイント世界一にまでなりました。

さて今期BF事業委員会は、パレスの平均年齢を下げる若手のホープ河合委員長、いざという時にはいつも笑顔で引き受けて下さる渡辺副委員長、平均年齢を上げるのに貢献するものの十徳を持つ人格者筒井氏、見かけはコワイが本当は優しい谷口(武)氏、手術後復活し、いつもお酒落な安岡氏の計五名。パレスの中でもジェントルマンと呼ばせていただくのがふさわしい方々ばかり。少し褒めすぎの気もしないではないが褒めて損はしないであろう。親睦を通じて楽しみながらポイントを獲得することを重点におかれ、後期に向けていろいろなプログラムを計画中、活動をおこなっておられます。



副会長 高倉孝次

の主催のもと、100人例会が行われ、3名の新しいメンバーが増員されました。しかし、我がパレスクラブは今期日本区標語「日本区6000人への実りを求めて。」のごとく、パレスに新しい風を吹き込んでいかねばならないと思います。メンバー全員が自覚をもって、メンバー増強に御尽力をお願いいたします。

又、この半期の例会では、ドライバー委員会の企画のもと、CS委員会担当の「京都に学ぶ海外留学生」のテーマで、荒木不二洋京大教授の講演及び留学生へのバザー立案。京滋部部長公式訪問の際の鈴木君司会による英語の例会。又、昨年に続き、セミプロ化した「ワイルドワイズ」の演奏等々、楽しい例会が続きました。

あと後半にも3月7日の「グローバルクラブ」チャーターナイト等、色々事業や行事も有りますが、メンバー皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

My Wellness Part 11

私が泳ぎ始めた理由

采野 弘和

「ヨーシ400いっばん。ヨーイ、ゴー」順番にスタート。ものすごい水しぶき。とに角スピードが勝負。4ストロークに1回位の息つきで、見る見る25mのターン。手の平の返しや足のキックの基本を忘れずにスピードを上げる。そんな練習ぶりのコースの横で、マイペースで泳ぐ我輩である。マア若いもんは馬力があってエーワな。飛沫を上げるナ！水を呑みこむやんか、気いつけて泳がんカイ。スシマヘン、後の人が追いついてきやはった。そもそも年甲斐もなく泳ぎ始めたのは、中高年によくある血糖値の上昇からくる、糖尿病予備軍と診断されてからである。愚息の幼稚園時代からカレコレ30年程水に入った事がないものだから、最初は体の方が面食らって、1時間程水中で歩行して上がったものなら、2日間程バテていた。然し根気よくダマシダマシ運動している間に、今年で3年目、大体1時間程かかって2000m程泳げる様になった。泳ぎの長所は先ずコスチュームがバンティー1枚ですむ事。運動中は無駄話をする事なく一途にトレーニング出来る事。手足の関節に無理な圧力が、かからない事。〈トシ寄りが無理するとロクな事がない。これを年寄りのヒヤ水と称す〉。全身運動である事などなど、脈拍を120位に保ち乍ら泳いでいると250～500m位の時にリズムが出来て、体も心も無の状態を覚える様になる。一番リラックスしている自分を感じる。ダーウィンの進化論によると手にポツポツ水かきが出来ても良いのではと一人期待しておる。

泳ぎ終えて夕食のビールのおいしい事。最高!! キリンもアサヒもサッポロも飛んでケー。水泳の効果として今まで陸上での運動と異なるのは、足の指先迄充足感が得られる事である。今更オリンピック出場を目指す訳でもないの、気軽にノンビリと、然し、せめてアト10年位は泳いでいたいなと思う此頃である。老婆心乍ら、君も必ず、この道を通らなければなりませぬぞ、転ばぬ先のナントヤラ、痛飲スベカラズ、運動は習慣づけるベシ。ワイズにどほづけになるベシ。喝!!



YMCA クリスマス キャロリング

永井 邦子

マナホールでのクリスマス礼拝の後、キリストの聖誕を町行く人々に伝え、喜びを共に分かち合う、平和のメッセンジャーとして、白いケープをはおり、手に手にキャンドルを携え、クリスマスムードあふれる夜の街へと厳そかにくり出した聖歌隊総勢130名ばかり。三条寺町より二班に分かれ、高島屋前で合流。行き交う人々が足をとめ、つたない歌声に耳をそばだてて下さり、中には、拍手を送って下さる方まであって、感激。思わず声にも力がこもる。「こどものすきな イエスさまが 生まれたこの日 クリスマス」暖かい夜でしたが、歌いながらの1時間半の行進、帰館して、いたゞいた熱いミルクティの味は格別。身も心もすてきにHOT!ヨ。



1992年度じゃがいも、かぼちゃ販売数

氏 名	じゃがいも	かぼちゃ	氏 名	じゃがいも	かぼちゃ
荒川 徹	100		谷口 廣	20	
井上 均	70	20	為国 光俊	20	
今井 亮	5	1	筒井信貴雄	30	3
采野 弘和	40		堤 雄次	20	1
遠藤 宏	40	2	寺西 明	15	1
大野 嘉宏	50	1	永井 孝	40	9
大前 正則	10	1	西枝 攻	60	10
岡本 和彦	60	1	西川 寿一	60	7
河合 信也	40	5	西中 日向	22	3
川口 淳子	30	2	野崎ひろ恵	70	
菊井 正弘	5		祝部 康二	30	1
小桜 武彦	40		南出 潤一	20	
佐藤 制三	20	10	三原 隆	50	
佐藤 好久	80	5	宮本 隼史	80	3
杉井 恭敏	110	12	村田 吉弘	10	2
杉本 泰造	170	5	安岡 忠男	200	11
鈴木 俊一	10		山岸 弘侍	90	
高岡 昇	30	6	山田 高弘	20	1
高倉 孝次	120	10	山田 博司	50	3
高橋 卓也	220	30	渡辺 泰一	10	
高谷 泰市	15	2	津田 知宏	10	
田中 慎一	100		白橋(元メンバー)	40	
田中 勝	60	2			
谷口 武士	30	3	計	2422	173

食を楽しむ

宇野 廣一



私は仕事柄、数人の高僧とよく食事をご一緒させて頂くことがあります。勿論お酒も飲みながら……。

そんな中でいつも思うことですが、お話を交わしながらお料理のお皿を空けていくのが実に下手であると言うことです。偉いお坊さんなので緊張していることも手伝ってはいますが、決して小食ではないのにいつも美味しい料理に手が付けられなくて残して仕舞います。

思うに、小さいころ食事をしながらお喋りすると「お行儀が悪い。黙って早く食べて仕舞なさい」と叱られて、黙々と食べたものです。これは私のみならず皆様の中でもご経験がお有りの方もおられるかと思います。(学校給食にしてもしかり)

これを歴史的に検証してみると、少なくとも私が生まれてからは食事は働くために食べるのであって、会話を楽しみながら食事をすると言う生活習慣がなかった、言い換えれば「食を楽しむ」というライフスタイルが備わっていなかったと云えるかと思います。

学生時代に見た外国映画で、ゆったりと、ワインを飲みながら食事をして、上手にコミュニケーションを図っている場面に憧れを抱いたものです。それは取りもなおさず、食を楽しむことを通じてそのまま人生をエンジョイしている、と云うことが我々観客に伝わってきて、形からでも真似ようと思っても、食を楽しくと云う素地がない我々日本人にとって、それは一朝一夕にして成るものでもありません。

日本では、今や、家族の絆が弱くなり、家族が解体しかねないような事態にあると云えます。食を通じてのコミュニケーションの必要性が実感としてうなずける様に思います。

ワイズのメンバーと共に食事をする機会も多々あると思いますが、国際的なこの機関もお互いの食文化の違いを尊重しながらコミュニケーションを深めて行くことが大切だと思います。

今後とも、どうかよろしくご指導下さい。

自己紹介

篠原 孝弘



1) 仕事について

在宅で寝たきりになっておられるお年寄りや障害を持つ方々に、リハビリテーション指導をする。

一言で云えばこれが私の仕事です。が、やってみるとこれがなかなかのもので、対象となる方のほとんどが自分よりも大先輩！自分の子や孫のような年の者の云う事等聞く耳持たぬと怒る人もあれば、障害を苦に泣くばかりの人、ちょっとボケた可愛いおばあちゃん、と様々です。幸な事に私の性格はこの仕事に向いているようで、一向に苦にならないのです。それどころか天職に出会ったと感謝しております。

これが私の仕事です。

2) 信条

成せば成る 目的に向かう事

感謝の心 足るを知る事

笑顔 いつも明るく

自分の持つ松明が他の人々の足元まで照らせるように。
松明は知恵、力、勇気、そして温かい心

3) 趣味

映画小僧で、評論家の淀川長治さんにあこがれて、中学生の頃から、ボガードやクーバーが好きでした。

音楽は絶対にビートルズ、それで少しだけギターを弾くのが楽しみです。が、腕前は幼稚園の娘にもバカにされています。

4) メネットとの出会い

私は京男、彼女はさつまお御女、こんな二人は、カナダの首都オタワにて出会いました。私が23才、彼女は20才、ピンクレディーの「ペッパー警部」が日本でヒットしていた頃です。よほどの縁がないかぎりこのカップルの出会いはなかっただろうと信じています。

出会いから2年後の春結婚しました。「カナダからの手紙」がよく流れていたのを覚えています。

5) クラブにひとこと

世間の常識に少しいと所があると云われる事があります。無意識の内に大変失礼な事をやっちゃっているようで、クラブの皆様迷惑をかけるのではと心配しております。よきアドバイスをいただければと願っております。今後ともよろしくお願い致します。

役員会報告

第1号議案	新入会者委員会配属の件	承認
第2号議案	台湾国際巡回講演の京都講演受け入れ辞退の件(3月6、7日)	承認
第3号議案	京都グローバルクラブチャーターナイト実行委員会委員の件	承認
第4号議案	クリスマス例会会費の件	承認
第5号議案	ウイングクラブの紅茶販売に協力の件	承認
第6号議案	次次期会長(24代)に永井孝君決定の件	承認
第7号議案	成人式(1月15日)会場係協力の件	承認
第8号議案	車椅子駅伝協力の件	承認
第9号議案	アジア大会(神戸・来年11月)マージナル選任の件	承認

1月スケジュール

役員会	1月9日(土)	くに荘
第一例会	1月9日(土)	新年例会 くに荘
第二例会	1月27日(木)	半期総会 ブライトンホテル

おとなりさん

京都クラブ	1月12日(火)	パークホテル
	1月16、17(土、日)	一泊研修会
京都ウエスト	1月9日(土)	パークホテル
	1月28日(木)	パークホテル
京都めいぶる	1月10日(日)	国際ホテル
	1月25日(月)	国際ホテル
京都キャピタル	1月10日(日)	パークホテル
	1月19日(火)	パークホテル
京都プリンス	1月9日(土)	宝ヶ池プリンス
	1月20日(木)	宝ヶ池プリンス
京都センチュリー	1月13日(水)	ロイヤルホテル
京都ウイング	1月7日(木)	国際ホテル
	1月21日(木)	国際ホテル
京都洛中	1月10日(日)	国際ホテル
	1月29日(金)	国際ホテル
京都エイブル	1月12日(火)	醍醐プラザ
	1月26日(火)	醍醐プラザ
京都グローバル	1月9日(土)	
	2月20日(木)	グランドホテル
京都みやび	1月10日(日)	国際ホテル
	1月20日(水)	パークホテル

Happy Birthday

大 前 正 則君	1954年1月2日
筒 井 信貴雄君	1936年1月8日
西 枝 攻君	1943年1月10日
佐 藤 制 三君	1942年1月17日
堤 雄 次君	1953年1月18日
野 崎 ひろ恵君	1月31日

Happy Anniversary

安岡 忠男・政 江夫妻	1968年1月11日
寺西 明・洋 子夫妻	1961年1月18日
渡辺 泰一・秀 子夫妻	1970年1月25日

YMCAだより

1、「正会員希望者」のためのオリエンテーション講座

京都YMCAはキリスト教信仰にもとづき、聖書に示されたイエスの愛と奉仕の生き方を学び、YMCAの諸活動を積極的に推進していこうとする仲間を求めています。この講座はこのような志のある会員を対象とし、京都YMCAの正会員として応募されるためのオリエンテーション講座です。下記の要項に従って開催いたしますので、積極的にご参加ください。

日時 (1)、1月14日(木) 6:30~9:00pm

「YMCA理解基礎コース」

(2)、1月23日(土) 6:30~9:00pm

「正会員の役割と任務」

※(1)、(2)とも出席が原則です。

場所 京都YMCA三条本館

対象 京都YMCA会員として3年以上の経験のある方

メ 切 1月12日(火)

※詳しくは、京都YMCA三条本館 奉仕 会員部までお問い合わせください。(☎075-231-4388)

なお、1992年度後期の正会員承認願の申請は1月5日~1月31日となっております。

2、総主事就退任について

高谷総主事は、今年3月末をもって定年退職し、顧問(非常勤)に就任するとともに、名誉主事に推挙されました。なお、総主事就退任式は、3月26日に洛陽教会で行ないます。

第48回

日本区大会

夢・見・る・瞬・間

きらめきの京都

1993. 6. 11(金)・12(土)・13(日)

6月11日(金)・日本区役員会 宝ヶ池プリンスホテル

・前夜祭 先斗町歌舞練場

6月12日(土)・次期会長研修会 宝ヶ池プリンスホテル

・日本区大会 国立京都国際会館

・ナイトアワー 宝ヶ池プリンスホテル

6月13日(日)・聖日礼拝 宝ヶ池プリンスホテル

・日本区理事表彰式 国立京都国際会館



CLUB OFFICE
京都YMCA青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
☎(075)432-3191 〒602

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

2 '93

Bulletin

1993. 2. 1 発行
第23巻第8号通巻261
CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

クラブ標語 “ときめきを 今” 一何ごとにも意欲をもって一

国際標語 “Let's care, let's share!” 『労わりの手、分かち合いの心』

アジア区標語 “Look beyond yourself!” 『乗り越えよう、われわれ自身を』

日本区標語 “Extend Y'sdom throughout community—aim high at 6000—” 『拡げよう! 社会にワイズの大きな輪—日本区6000への実りを求めて—』

京滋部標語 “Creative, Active Participation—the Lifeblood of Y'sdom” 『創造的・積極的な参加でワイズにさらなる活力を』

心球めて例会に至り境地を得て例会を語る



聖句

主よ、平和をわたしたちにお授けください。わたしたちのすべての業を成し遂げてくださるのはあなたです。

イザヤ書26章12節



京料理から日本文化を思う。

京料理菊乃井 村田吉弘(京都パレス)

京料理を作る料理人として、毎日の繰り返しの中で気が付いたこと、私なりの現代社会との関わり方を少しお話しさせていただこうと思います。

京都の文化、京都らしいものと云われますと、先ず一番に思い浮ぶものとして、京料理が挙げられるのではないのでしょうか。私は全く当り前の事として、京都で京料理を作り、お客様にお出ししている訳ですが、日本全国を見渡して見ますと、京料理が日本料理の高級料理の代名詞のように捉えられ、溢れかえっている事に驚かされます。云う迄も無く、もともと京料理は、京の風土に培われ、京の人々が食して来た料理です。地方にもそれぞれのお国柄、暮らしがあり、そこには郷土に根ざした文化があるはず。しかしながら、気候風土の異なる土地で、京料理の手法のみならず、わざわざ、京野菜や、若狭のぐちを取り寄せて、寸分たがわぬ京料理を作ろうとする趣向が多くなっています。おかしいことだと思えます。たしかに京都は建都1200年の都であり、食に関することを含めて、様々な分野で、伝統や文化、芸術が継承されております。京都以外の土地からすれば、京文化こそが、ほんまもの手本と云えるのかも知れません。しかし北陸の、冬には雪深くなるであろう所に、数寄屋造りの華奢な家屋が建てられ、其処では薄味をよしとす

る京料理が出されている等と云う、ちぐはぐな現状を目の当りにしてみますと、果して京文化だけが日本を代表する、何処にあってでも違和感を抱かせない素晴らしい文化であるのだろうか……。京文化継承の一端を担う者としては、こう云った事も含めて、京都の文化の在り方を考え、又全国レベルでの文化の在り方を総合的に考えなくてはならない時代が来ているのではないかと思うのです。こう云った事を冷静に考えてみますと、皆と同じでないと安心できないと云う日本人の国民性には、呆れると同時に奇妙を感じるのを禁じ得ないわけです。これには情報化社会の発達が大きく関与している事は申す迄もありません。情報が広く提供されればされる程、こうでなければならないと云う既成概念が強くなり、結果、それに縛られてしまう。京野菜は体に良い、いい野菜等と、なんの根拠も無い志向につながっていくのです。国際化に共ない、世界文化との関わり方、接し方を問われて久しい現代の日本人には、各々一人一人が何をしたいか、又何を食べたいのか、はっきりとした自覚と認識が必要と思われます。日本人は一体誰なのか、これを問いかけず、うわすべりの文化だけを追い求めてしまっている現代社会、私はワイズメンズクラブで更に学んで行きたいと思っています。

【強調月間】 CS・TOF

会長 西中 日向
副会長 荒川 徹
書記 高倉 孝次
岡本 和彦
高岡 昇
計 杉井 恭敏
山岸 弘侍

例会出席	B Fポイント	ニコニコ	ファンド
1月第1例会 36名	切手 Opt	1月第1例会 67,720円	1月 0円
1月第2例会 49名	累計 31,400pt	1月第2例会 35,000円	
在籍者数 47名	現金 12,000円	累計 275,720円	累計 1,491,984円
出席率 91.7%	累計 85,098円		

＞ 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 ＜

1月第一(新年)例会報告 一第525回一

日時 1月9日(出)PM.6:30

場所 く に 荘

菊 井 正 弘 記

西中会長の新年の挨拶で幕開けとなり、新春にあざわしく、皇太子様御婚約内定の歓びと、全国高校ラグビー大会で伏見工業高校の優勝、サッカー全国高校選手権で、山城高校が準優勝に輝き、それぞれの祈りが歓喜へと変わる。年頭を明るい話題が飾り、今年は経済も明るい年です。

永井孝君紹介による、川上孝司君の入会式が行われました。新年に入会出来るとは、心から喜ばしい事です。自分自身の力をクラブで発揮出来るよう頑張りますと、力

強く入会の挨拶をされました。続いて次々期会長を、会長指名委員会を代表して、杉本泰造君より第24代会長に永井孝君を指名されました。彼は過去に数々の委員長、三役を経験されるなど、優秀なワイズメンである。永井孝君のこれ迄の積み重ねられた事が生かされて行く事と思います。永井君、次々期会長宜敷く、御期待致します。次期会長、高橋卓也君より次期三役の発表がなされました。副会長高岡昇君、西枝攻君、書記为国光俊君、堤雄次君、会計井上均君、佐藤好久君、以上の方々に決まりました。今後の御活躍を期待致します。お年玉タイム(ニコニコタイム)は全員ニコニコ発表にて会場をあとに、別室にて新年会開宴となり、ワイズ〇×クイズでは全員正解です。さすが「ワイキキ」ばかりですね!新年爆笑の中新年宴会の閉幕となりました。

1月第二例会(半期総会)報告 一526回一

日時 1月27日(水)PM.7:00

場所 ブライトンホテル

遠 藤 宏 記

西中会長のもと、楽しみつつかつ充実した活動が続けられている内に半期総会を迎えることが出来たことに感謝をしたいと思います。以下各事業委員会の報告を記す。

①Yサ・ASF事業委員会。恒例の日本海キャンプへの協力。サバエ開設ワーク。母子父子家庭キャンプの協力を始めリトセンでのワーク等々。上半期に予定されていた多くの事業報告。

②CS事業委員会。和敬学園でのたこ焼出店、下半期における留学生対象バザーへのメンバー協力のアピール。成功します様に!!

③EMC事業委員会。委員長交替の経過。新メンバー(2名)の紹介。新入会員入会手続のアピール。下半期もすばらしいメンバーがたくさん迎えられます様に!!

④IBC・YEEP事業委員会。メンバーの名簿を各ブ

ラザークラブへ発送。IBC派遣代表選出の経過を報告。より親密な関係をもつための努力に感謝!!

⑤BF事業委員会。カラオケ大会等の収益金も加えて切手現金合せて109,498ptの収益。下半期も頑張ってください!!

⑥ブリテン事業委員会。毎月2回開催される委員会100%出席。特にその時々Y'sに係るトピックスを掲載のアピール。楽しい記事に感謝!!

⑦ドライバー事業委員会。上半期特にグローバルクラブ設立総会。100人例会。英語の司会(司会者鈴木俊一君)による例会等の報告又下半期予定の説明・特に会員に「ニコニコ」協力のアピール。全員進んで協力しよう!!

⑧ファンド事業委員会。上半期総純益1,491,984円の報告又下半期予定されているトスファンドのアピール。どうか中味の濃いトスファンドとなります様に!!

⑨残念ながら広報文獻委員会は委員長の都合により報告なし。下半期の活動を祈る!!

最後に次々期会長として永井孝君の紹介が全員盛大な拍手の中でなされ無事総会が閉会された。下半期も総ての事業が成功する様に!!

コラム「一の裏は六」

思いやりの心、大切に

先年亡くなった父親に、子供の頃からよく言われたことは「人に迷惑をかけるな」ということでした。何度も繰り返し言われるうちに頭にこびりついて離れず、中年を迎えたこの頃になるといつのまにか自分自身信条となっていることに気がつきます。しかし考えてみると人間とは大かれ少なかれ他人に迷惑をかけて生きているようなもので、結局は周りのたくさんの人々に対する迷惑の集大成で、今の自分があるような気がします。

最近、あの厳しかった父の言葉の本当の意味は何だったのかという思いが浮びます。一時は「ただ私を憎んでいるだけではないか」と疑う時もあった程の厳しさでしたが、それも私に対する優しい思いやりであったと、子育てに悩む今になって、ようやく理解できるような気がします。人に頼らなければ生きてゆけない人間だからこそ、相手の痛みが分かり、思いやるこ

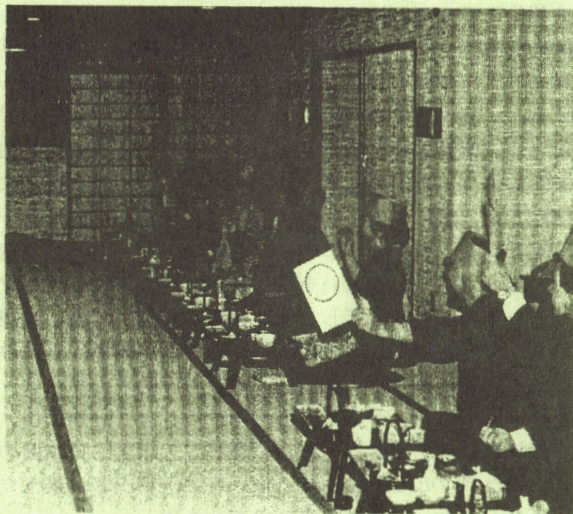
とのできる人間になれば、「迷惑をかけるな」の言葉の中にそうした思いを込めていたのではないかと思います。

私達、ワイズメンの基本的な精神もこの「思いやりの心」にあるものと思います。今、CS・TOF強調週間を迎え、他人の悩み、苦しみをどう分かち合えるかが問われています。毎日の目まぐるしい生活のなかで、自分のことを考えるのが精一杯という状況が続いていることは確かです。しかし、現在の自分がいかに多くの人の世話になっているかを想う時、自分以外の他人の幸福について考えざるを得ません。

個人にできることは、たかが知れています。しかし、その思いを込めた行動こそが、現在の自分の生活を意識あるものとし、思いやりの輪を広げていくことでしょう。輪は重なり、必ず波紋を広げて大きな力となっていくものと確信します。

(日本区CS・TOF事業主任 橋爪良和)

今年も盛り上がりました 新年例会。



パレス〇×クイズ あと出しはダメヨ



司会はロシアの美女と俳句の師匠？!



次期三役勢揃い



次々期会長に永井君決定 ガンバリマス!!

次期会長高橋卓也君の紹介



次期会長高橋卓也君はワイズ歴12年目を迎え、クラブ内では自分なりの確たる信念を持った人物である。

その上次期会長決定以来、人の意見、忠告を素直な気持ちで聞く耳を持って来ており、円満味が富に増している。パレスクラブではこれ迄、ブリテン、IBC、ファ

ンド、ドライバー各委員長を経験され、三役としては、副会長、会計を為し遂げ、パレス23代会長として誠に相応しい経験を積んだ会長の登場であります。純粋な人柄と、嘘は絶対つかない、竹を割った様な性格、少々口は悪いが腹には何も無い好人物である。司法書士と云う職業柄、各分野の人々と交流も多く、造詣は深い、パレスクラブ発展の為の様々な諸問題を、強い意志と実行力で解決し、目的を達成する時の会長として適任である。自己の会長時にやるべき事を、しっかりと心に密めた、大いに期待できる、卓ちゃん、卓!の愛称で人気ある次期会長の高橋卓也君です!

東山莊物語

「ノンチャーター東山荘ワイズメンクラブあれこれ」

東京クラブ 松 本 良 三

東山荘ワイズメンズクラブ、そんなクラブあったん？と、ワイズのことならなんでも知っている京都パレスクラブの人達からこんな声が聞こえそうです。では、これから我が東山荘ワイズメンズクラブについて少しお話ししましょう。今から12年程前、1980年12月31日に、御殿場にある日本Y M C A 同盟東山荘において、ここを会場として催されていた年末年始家族パーティーに、日本各地から集ったワイズメン、メネット26名（七クラブ）により第1回例会が持たれ、これが東山荘ワイズメンズクラブのスタートになりました。それ以前からあった、こんなにワイズメンが集まっているのだから、会でもやろうかと云ったことが結実したのです。はじめの頃は、通常例会の他にU N O 例会もやり年末と新年の2回、会を持っていました。1983年1月2日の第6回例会は、地元の沼津、三島クラブとの合同例会となり、両クラブから18名の出席者があり、全員で54名と大変にぎやかな楽しい会となりました。そして1986年の御殿場クラブチャーター以降は、一番近い地元クラブとして御殿場クラブも加わり、歴代の東山荘所長さんは、当クラブのメンバーと御殿場クラブのメンバーを兼ねています。今年の第23回例会は、1月2日に催され、15クラブ（仙台、東京、埼玉、東京武蔵野、東京目黒、東京山手、御殿場、名古屋、



長男志
與事靖
金見主田
時鶴相洪

ひがしやま

田嶋会長挨拶 "DREAM / NO LITTLE DREAMS"
日経理事挨拶 "この創造を次代へ"
クラブ挨拶 "早寝 早起き"

例 全日
毎年12月31日
14:00~15:00
国際ホール

第 1 号

५ ७

僕が「眠っていたので、ヘロインに害がわいた。」「あなたにたは
りませんに、私は睡眠をわたりし一晩に目をさしてしまふこと
と、世で中か「うたのわ」また二度目に新で害がわいた。」「
「お父さんよ、この杯を飲むに、はた運がよいのでした。と」
うが、おこころの神をわが害がうに、」おれをさへごらん
にたふと、彼らもまた「眠っていた。その目も重くたつて
したのである。

[illegible]

1980年4月7日
 1980年12月31日(水) 14:00~15:00
 白山荘 国際ホール
 企画 鈴木俊雄、佐野征彦、横田孝治郎
 上巻巻頭..

南 全
 増巻歌
 聖日朗誦 南全449
 ワイズ ソング
 メン - 聖日朗誦
 Happy Birthday
 日 27 聖日
 ワイズ ティータイム
 スマイル
 南 全

全 費
1名につき 500円...紅葉、4-年代
10月-12月...現金は 900円 (800円)

早寝 早起

臨時全長 臨見與男

数量は匿名である。森山荘に来た人達は抱かし
 が好だ。しかし抱かしはよくない／抱かしす
 ると、車を運転する人は帰途危険なことであり、飲
 酒に帰定しても、一週間位は発狂する人もある。
 その結果、生活に困苦をきたすことである。森山荘。
 せうやう 人とはなれぬ。

よつて上記の標識を度したわけである。
 尚、こゝつておくが、当アラブは、國際、日本正
 からは認められたものでは無い。よつて、このアラブ
 字は一読後、却つて「それ」を強く望むものである。
 し、此に、これによつて出てくるアラブ語には、當局は
 一切、知識が無い。(公衆一代筆)

Y's 消息

曹德明君 (東京)	大連 楊君 (埼玉)
野山一郎君 (長野)	上谷 楊君 (東京)
左町 延孝君 (東京)	飯本 徳孝君 (〃)
鈴木 慎太郎君 (〃)	鍋見 孝男君 (〃)
渡田 清次君 (東京)	矢島 政美君 (埼玉)
藤村 新也君 (千葉)	藤波 辰夫君 (東京)
堀江 浩二君 (千葉)	中村 政三君 (東京)
堀江 浩二君 (千葉)	林 浩三君 (長野)

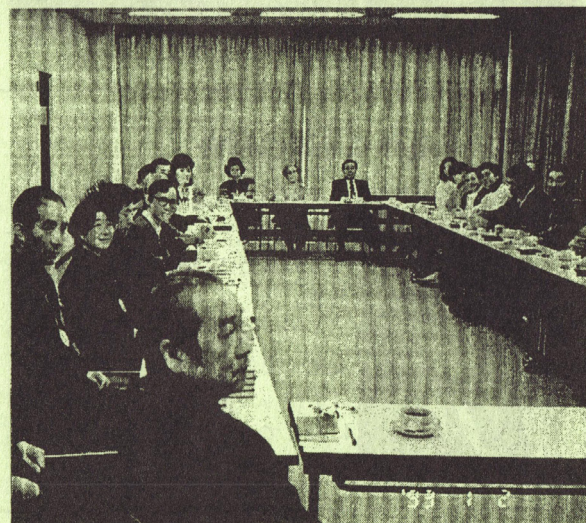
上記一書は年來年始を過さず外、筆を絶え
滞在中である。

1980年12月31日發行。

京都キャピタル、大阪センテニアル、京都プリンス、東京サンライズ、東京西、沼津、京都パレス）39人が出席しました。通常の例会プログラムの他に、本年はテーマをCSとYMCAサービスに絞って、各クラブ代表からの報告に耳を傾けました。

国内にもトライアングルとか、クラブどうしの結びつきはあり、日本区大会、各部会等大勢して集まる会はあっても、これとは又違い、年に一度ワイズメンが東山荘で出逢い、例会を持ちこれに地元クラブのメンバーが参加すると云う、東山荘クラブのユニークさと広がり是他に例がないと思います。しかもバナーを持ち、毎回ブリテンを発行し、会長もいるのだから普通のクラブと全く変わりません。いいて違いをあげれば、各人ホームクラブを持っていること位でしょう。毎年この例会の為に箱根のマンションから駆けつける人、山中湖の集会から抜け出して来る人等、年一度のこの例会への各人の思いは、熱烈なるものがあります。地天の森田日本区理事には、このようなクラブが有る事を良く理解して頂き、日本区の正式のクラブとして認知して頂ければ、東山荘に集うワイズメンにとって望外の喜びであります。

「東京クラブ元会長の松本さんに、ご無理申し今回原稿を書いて頂きました。又貴重なる第1回のブリテンも送って頂き、今月号に記載させて頂きました。今年の東山荘例会も多く学ぶ事の出来た例会でした。杉本泰造記」



メンバー上半期出席・BFポイント・一覧表

(1992年7月～1992年12月)

○印=出席 ×印=欠席 M=メーキャップ G=グローバルクラブ

		7月第一例会	7月第二例会	8月第一例会	8月第二例会	9月第一例会	9月第二例会	10月第一例会	10月第二例会	11月第一例会	11月第二例会	12月第一例会	12月第二例会	佐波江開設	母子・父子	和敬地藏盆	B Fポイント
1	愛知長晴	○	×	×	○	G								×			
2	安土峰	○	×	○	○	G								×			
3	荒川徹	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	0
4	井上茂	○	○	退会										×			
5	井上均	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	630
6	今井亮	○	×	○	×	○	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	1,110
7	采野弘	×	○	○	×	○	×	×	×	×	M	×	○	×	×	×	0
8	遠藤宏	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	×	2,310
9	近美敏	退会															
10	大槻隆彦	○	×	○	○	G											
11	大野嘉宏	○	M	○	○	○	○	M	○	○	○	○	○	×	×	×	1,530
12	大前正則	○	×	×	○	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	0
13	岡本和彦	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	×	○	0
14	河合信也	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○	1,570
15	川口淳子	○	○	×	○	○	×	×	○	×	M	×	○	×	×	×	0
16	菊井正弘	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	×	○	×	×	×	0
17	北村寿朗	○	×	×	○	G								○			
18	小桜武彦	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	×	×	○	0
19	阪田民明	○	×	○	○	G								×			
20	佐藤制三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	124
21	佐藤好久	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1,600
22	杉井恭敏	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	×	○	×	×	10,000
23	杉本泰造	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	×	○	5,740
24	鈴木俊一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	0
25	高岡一昇	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	130
26	高倉孝次	○	○	○	○	○	×	○	○	M	○	○	○	×	○	×	660
27	高橋卓也	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	1,520
28	高谷泰市	○	×	○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	×	×	×	300
29	立入美	退会															
30	田中慎一	○	○	○	×	○	×	○	○	×	○	○	○	×	×	×	12
31	田中昌博	○	○	○	○	G								○			
32	田中勝	○	○	○	○	○	○	○	○	M	○	○	○	×	×	×	210
33	谷口憲一	○	○	○	○	G								○	○	○	
34	谷口武士	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	2,680
35	谷口廣	×	○	×	×	○	×	○	○	×	×	×	○	○	×	×	0
36	為国光俊	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	770
37	筒井信貴	×	×	×	×	○	×	○	×	M	○	×	○	×	×	×	0
38	堤雄次	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	270
39	寺西明	○	○	○	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	×	×	920
40	永井孝	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5,000
41	西枝攻	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	×	×	0
42	西川寿一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	400
43	西谷和彦	○	○	×	×	退会								×	×	×	
44	西中日向	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	670
45	野崎ひろ恵	○	○	×	○	×	M	○	○	×	○	×	○	×	×	×	530
46	橋本長平	×	○	×	○	G								×			
47	長谷川泰司	○	○	○	○	G								×			
48	祝部康二	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	×	×	0
49	南出潤二	○	○	×	○	○	×	○	○	×	○	×	○	×	×	○	102
50	三原隆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	350
51	宮本隼史	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	1,000
52	吉田吉弘	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	0
53	安岡忠男	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	1,570
54	山岸弘侍	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	840
55	山田高弘	○	○	○	○	○	M	○	○	M	○	○	○	×	×	×	170
56	山田博司	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	300
57	渡辺泰一	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	0
58	津田知宏		復会	○	○	○	M	○	○	○	○	○	○		×	×	0
59	篠原孝弘									入会	○	○	○				0
60	宇野廣一									入会	○	○	×				0

役員会報告

- 第1号議案 日本区大会(6月12日)に屋台出店の件 承認
 第2号議案 高谷総主事退職記念品の件 承認
 第3号議案 次期三役の件
 会長 高橋卓也君
 副会長 高岡昇君、西枝攻君
 書記 堤 雄次君、為国光俊君
 会計 井上 均君、佐藤好久君 承認
 第4号議案 川上孝司君入会の件 承認
 第5号議案 2月例会の件(第一例会：ワイン講習会、第二例会：タイムオブファースト) 承認
 第6号議案 上半期事業報告及び会計報告の件 承認
 第7号議案 献血(CS委員会)の件 承認
 2/4(木)YMCA青少年センター

2月スケジュール

- 役員会 2月3日(水) ブライトンホテル
 第一例会 2月10(水) ブライトンホテル
 第二例会 2月24日(水) T O F
 ブライトンホテル

おとなりさん

- | | | |
|----------|-----------------|---------|
| 京都クラブ | 2月9日(火)・13日(土) | パークホテル |
| 京都ウエスト | 2月12日(金)・25日(木) | パークホテル |
| 京都めいぶる | 2月8日(月)・22日(月) | 国際ホテル |
| 京都キャピタル | 2月2日(火)・11日(祝) | パークホテル |
| 京都プリンス | 2月3日(水)・17日(水) | 宝ヶ池プリンス |
| 京都センチュリー | 2月 未 定 | ロイヤルホテル |
| 京都ウイング | 2月4日(木)・18日(木) | 国際ホテル |
| 京都洛中 | 2月12日(金)・26日(金) | 国際ホテル |
| 京都エイブル | 2月9日(火)・23日(火) | 醍醐ブラザ |
| 京都グローバル | 2月3日(水)・17日(水) | |
| 京都みやび | 2月3日(水)・17日(水) | 京都エミナース |

新入会員プロフィール

川 上 孝 司 君

1. 生年月日 1952年2月7日
2. 自宅住所 下京区梅小路東町72-5
3. 自宅電話 075-314-2733
4. 職 業 (株)京阪エンジニアリング
代表取締役
5. 職場電話 075-682-7177
6. 職種 薪ストーブ、暖炉、
電子機器販売
7. 趣味 楽器演奏 鑑賞
8. モットー 自分自身自然の中の一部である
9. 結婚記念日 1976年3月13日
10. 家族構成 妻ひで子、長男弦太、長女ふみ、次男隆太
11. スポンサー 永井 孝、杉本泰造



Happy Birthday

- | | |
|----------|------------|
| 高 谷 泰 市君 | 1933年2月1日 |
| 川 上 孝 司君 | 1952年2月7日 |
| 田 中 慎 一君 | 1956年2月13日 |
| 岡 本 和 彦君 | 1946年2月14日 |
| 谷 口 廣君 | 1960年2月19日 |
| 南 出 潤 一君 | 1955年2月22日 |

Happy Anniversary

- | | |
|-------------|------------|
| 山岸 弘待・百 代夫妻 | 1979年2月3日 |
| 采野 弘和・たか子夫妻 | 1960年2月12日 |
| 谷口 武士・愛 子夫妻 | 1965年2月14日 |
| 佐藤 制三・紀代子夫妻 | 1970年2月21日 |

YMCAだより

1. 新年度プログラム募集

心も身体も健やかに、大きく育ってほしい、そんな願いをこめて行なっています子供のためのウエルネスプログラム。今年は、新しいプログラムも加えて、みなさんのご参加をお待ちしています。どうぞお申し込みください。

[三条]

- ウエルネスクラブ 2月17日(水) 午前10時より
 スイミングスクール
 プレスクール } 2月17日(水) 午後2時より
 母と子のカンガルー教室 }
 ウエルネスセンター三条にて
 TEL075-255-4709

[今出川]

- 幼児・少年体育活動 2月17日(水) 午前10時より
 少年スポーツ活動 ウエルネスセンター今出川にて
 少年野外活動 TEL075-441-2773

※詳しいプログラムの内容などにつきましては、各実施館にお問い合わせください。

2. 春休みアメリカ研修旅行

アメリカ南部の代表的な都市、テキサス州のヒューストン市を訪れ、当地ヒューストンYMCAメンバーとの合同キャンプ、ホームステイなどのプログラムを通してアメリカ社会での生活、文化、歴史を学び、国際人としての広い視野を育てます。

期 間 1993年3月24日(水)～4月3日(土)

募集人員 12名

応募資格 中学2年生～高校3年生 男女

参 加 費 330,000円

お問合せ 京都YMCA国際教育センター

TEL075-255-3287



CLUB OFFICE
京都YMCA青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
☎(075)432-3191 〒602

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

3 '93

Bulletin

1993. 3. 1 発行
第23巻第9号通巻262号
CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

クラブ標語 “ときめきを 今” 一何ごとにも意欲をもって一

国際標語 “Let's care, let's share!” 『労わりの手、分かち合いの心』

アジア区標語 “Look beyond yourself!” 『乗り越えよう、われわれ自身を』

日本区標語 “Extend Y'sdom throughout community—aim high at 6000—” 『広げよう! 社会にワイズの大きな輪—日本区6000への実りを求めて—』

京滋部標語 “Creative, Active Participation...the Lifeblood of Y'sdom” 『創造的・積極的な参加でワイズにさらなる活力を』

心球めて例会に至り 境地を得て例会を去る



聖句

「光の子となるために、光のあるうちに、光を信じなさい。」

ヨハネによる福音書12章36部



やるなら本気で

副会長 荒川 徹

春の訪れを感じる今日この頃ですが、ワイズメン諸兄の御協力を得まして、京都グローバルワイズメンズクラブ誕生と云う一足早い春を迎える事が出来ました事は、全メンバーの喜びで御座居ます。誌上を借りまして御礼申し上げます。

一つのクラブが誕生されるには、クラブを生む為のポリシーと生まれるポリシーが一致し、盛り上げるムードが重要であると感じました。更にメンバー各々の「やる気、である様に思います。やる気、は行動を生みます。同じやるなら「本気、でやる。」「本気、は結果を生み囲りを巻き込み、感動を与えます。プロ野球と違い高校野球に感動を覚えるのは、高校野球が「本気、で白球を追っているからだ」と思います。「本気、でやれば囲りが支えてくれます。しかしながらいくら一生懸命に頑張っても、リーダーシップの発揮の方法を間違うと協力は得られま

せん。やっかいな事に我々凡人、自分を34年もやっていますと自分の尺度でしか物事を計れません。

他人に一つ甘えたと相手にはそれが十の負担になっている。会社等におきましては、上下関係がある為に本当に他人の鏡になって頂ける方は何々いません。

ワイズメンズクラブにおいては、基本的にはそう云った関係が無い為に鏡になって頂ける方は比較的出来やすい様に思います。クラブで多くの友人を作り、自分を少しでも成長出来ればと一生懸命学んでおります。

ワイズメンズクラブに入会致しまして今期は副会長をさせて頂いておりますが、初めてチャーターのお手伝をさせて頂き、メンバーのパワーと「やる気、を目のあたりにして、私も「本気、と「やる気、が身体に溢れて来ています。「ワイズ、そのどまんなか君がいる、主役は君だ、僕はこの言葉が好きです。

【強調月間】LT・学生YMCA

会長 西中 日向
副会長 荒川 徹
書記 高倉 孝次
岡本 和彦
高岡 昇
会計 杉井 恭敏
山岸 弘侍

例会出席		BFポイント		ニコニコ	ファンド
2月第1例会	40名	切手	8,180pt	2月第1例会	19,000円
2月第2例会	36名	累計	39,580pt	2月第2例会	14,000円
在籍者数	47名	現金	12,000円		
出席率	86.9%	累計	85,098円	累計	206,000円
				累計	1,491,984円

＞ 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 ＜

2月第一例会報告 一第527回一

日時 2月10日(水)P.M.7:00

場所 ブライトンホテル

谷口 武士 記

今日の例会は高倉副会長の紹介でサントリー(株)ワインアドバイザー小村郁子さんが“ワインの夕べ”と題してワインの特徴、魅力をスピーチして下さいとの事、飲助の私は楽しみにしていた例会です。仲人の紹介より高倉君のユーモアたっぷりの話しぶりで爆笑の内に始まりました。日本のワイン消費量は年間一人当たり750ml、一本強の割合でフランスではその10倍との事。ブドウは生食用と醸造用でワインを造るには醸造用で何千種類もある中一般には800種類。ブドウ1kgで750ml、一本程採れるが、高級品に成れば成る程採れる量は少なく成るそうだ。瓶にはブドウが採れたその年度を記入され同じ品種でも取れる年、場所、人によって畑が同じでも味が違うそうだ。瓶熟されるが種類によって長期用短期用と違い永く置けば美味しいとは限らない。生産量はフランスとイタリアが年によって1位2位を取合っている。

瓶形によって産地が分かる様になっていて、各国の瓶形の説明を聞いた。また、震動、温度変化、湿度で味が変わるので冷蔵庫も良くないと。3種類のワインを飲んで味わっているうちに少しの量なのに酔った気分になって、のんべーにとってワインは弱いのかと思った。

帰ってビールを一杯やると酔いがさりと消えてしまい小村郁子さんの顔が浮かんできました。



2月第二例会報告 一第528回一

日時 2月24日(水)P.M.7:00

場所 ブライトンホテル

堤 雄次 記

月雪の降る夜は楽しい例会。1回出席しても0回と言うよ月と鼻歌まじりで例会場に行く。本日はメンバースピーチとBFアワーと言うメニューです。自分が指名されていない時のメンバースピーチは楽しい物で鼻歌も出るでヨ！スピーチの前にBFアワーとして、河合BF委員長長の指導の下で、切手切りで指の体操を少しする。

まず最初のスピーカーは新入会員の川上孝司君で、自分の仕事の事。特にアメリカへ行った時に魅せられて仕事の一部にも取り入れた、ファイヤーストープの話に興味深く聴く。2番目は荒川徹君でスピーチを考えると仕事も手につかないとジョークをまじえ人生感を話された。次は、三原隆君でタネも仕掛も無い？読心術を披露見事。最後は、杉本泰造君がピンチとチャンスと言う題で流石のスピーチ。これで終りと思いきや、本日はITC。インターナショナル トレーニング イン コミュニケーションの安達寿子様がゲストとして同席しておられました。早速4名のスピーチの批評と上手な話し方についての心得や注意点について話を伺う。ウーンなるほどと思う事う多々。これで少しは話し方がうまくなる様に思う。その内容は紙面の都合上例会に来た人だけのヒミツ？

それにしても杉本君はITCの方が来られるのを事前に知っていたのでは、話し上手は耳ダンボ。



コラム「一の裏は六」

All Alex Fellows Club

ワイズダム発展のための、Endowment Fundへ、個人がUS\$100相当以上を、Paul William Alexander Fellow献金すると、その名前がGolden Bookに掲載される。

去る1月、韓国中部区のChunchon Omega Culbの全員33名がAlex Fellowとして、献金登録された。

これに於て、Ingvar Wallin国際書記長が、次のメッセージを、同クラブへ送った。

「貴クラブ全員33名が、Alex Fellowとしての登録を感謝する。国際で、過去同様なケースがあり、日本区の京都パレスクラブが、同クラブ20周年記念行事として、同様な決心をして、33名が、Alex Fellowとして、献金登録をした。」

即ち、Ingvar書記長は、All Alex Fellows Culbとし

て京都パレスクラブが、国際で最初だと認識している。

アジアエリアでは、1990年大阪千里クラブが、月例会20回記念として、クラブ全員27名が、Alex Fellowとして全員登録を行なった。この快挙は、“Japan Club Make History”の題で、Y's men's World No.1 1991/92に報じられた。

パレスクラブは、1988年度2名、89年度16名、90年度33名合計51名(退会者3名含む)がAlex Fellowとして登録された。これは、1クラブからの、登録者としては、恐らく、国際で最多数であろう。誠に誇るべき数字である。然し、1992/93年度名簿クラブ在籍者数57名であったので、9名が未登録である。これら未登録者9名が、Alex Fellowとして献金登録し、All Alex Fellows Clubとしての達成を期待するものである。

Endowment Fund Trustee 田中 眞(東京クラブ)

京都YMCA創立90周年記念集会

為 国 光 俊 記

京都YMCA創立90周年記念会員集会在、去る2月13日、コープ・イン・京都にて催されました。

21世紀に向けてのステップとして、大きな節目となるこの90周年において、地球・ウェルネス・ボランティアをキーワードとして、テーマ「広げようウェルネス・育てよう地球人」を掲げられ、キックオフの集会として145名の人々が集われ、確認しあわれました。

また、日本YMCA同盟より25年継続会員の表彰があり、パレスクラブより大野、西川両君が表彰された。おめでとうございます。



クロチご夫妻 歓迎レセプション

西 中 日 向 記

南米ウルグアイ、モンデビオクラブのクロチご夫妻がBF代表として急に京都へこられることになり、日本区理事主催、京滋部部長共催、日本区EMC事業主任が主管となり京都ワイズメンズクラブの協力のもとで2月2日(火)7時より京都YMCA三条本館地下マナホールにて歓迎レセプションが行なわれました。

クロチさんはラテンアメリカ地域会長でシルビア夫人はExtension国際事業主任とのことでした。ご夫妻はフィリピンで開催されたミッドイヤーミーティングに出席された後、日本にこられ姫路、大阪そして2月2日に京都にこられましたがシルビア夫人は特にワイズ活動の盛んな京都地区を訪問したいとの要望がありご夫妻を囲んでレセプションがもたれました。シルビア夫人はEMCに対してエクステンション自体が社会に奉仕するそのものであり、心の広がりが必要であり、人数がふえることにより、それぞれ考え方の違う人々と接することが大切であるとのことでした。楽しいレセプションに時間の過ぎるのを忘れる程でしたが、この会を企画していただいた皆様に感謝致します。パレスクラブからは高倉君と私の二人で出席いたしました。



京都YMCA創立90周年記念行事

西 川 寿 一 記

京都YMCAは、1993年2月14日、創立90周年を迎えます。イエス・キリストの精神に立った世界的な運動は、この京都の地においても種を蒔かれ、先輩たちの献身的な働きや支援を通して、現在までの発展がなされた。

この記念すべき創立90周年を祝って、90周年企画委員会(清水武彦委員長)でいろいろな行事が企画され、去る2月13日の創立90周年記念会員集会で以下の主な行事が発表された。

創立90周年記念テーマは「広げようウェルネス・育てよう地球人」。このテーマは昨年応募された39点の中から川戸徳郎氏(正会員、ウエストワイズ会員)の提案が採用された。

○主な記念行事○

記念式典・記念パーティー

とき 9月18日(土)

ところ 京都ブライトンホテル

記念募金

インド・ランチYMCAが計画している、職業訓練センター建設募金1000万円と、京都YMCA奉仕活動基金拡充500万円の募金を行う。

Y・Way フェスタ

とき 10月23日(土)～24日(日)

ところ 京都花背山の家

「花背山の家」は今年の4月にオープンする宿泊研修施設で、400名の宿泊が可能です。(この他、キャンプ場に200名) 会員・生徒・ワイズメンとその関係者らが一堂に会して交流するプログラムです。グループ単位で宿泊棟を利用して、委員会から提するプログラムと、各自で企画したプログラムを組み合わせながら運営する。

国際フォーラム

とき 8月1日(日)

ところ 京都YMCA三条本館マナホール

大人と子供の国際理解プログラムを同時平行で進め、地球市民として「共に生きる」こと「平和を育む」ことの大切さを学ぶ。講演者 山下政一氏(日本福祉大学、金城学院大学講師)を迎え、「アジアの中で隣人となる」と題して講演とフォーラムを行う。

リーダーOB会発足

約千名いる少年リーダーOBの名簿を作成し、8月29日(日)に集いを開催する。

少年少女FAX水泳大会

アジアを中心としたYMCAで、同時刻に子供達の水泳大会を開催し、ファックス通信を利用して記録を交換しながら運営する。

ランチ・スタディツアー

8月のお盆の時期を利用して、京都YMCAの会員が10日間程のスケジュールで兄弟YMCAがあるインド・ランチを訪問する。

会長始め三役さん

22年もたつクラブともなればその期の会長始め、三役さんはクラブ運営をつつがなくするのは自明の事であるから、つらい。しかし真面目に、一生懸命されている三役さんの姿を見ると、メンバーは好感を持つ。

今期の会長始め三役さんは模範通りで、前期に較べる訳では無いが、良くやられている。グローバルクラブ誕生で、少なくなったメンバー構成を上手に遣り振りし、各事業をしっかりとされている。8月の設立総会も立派に終え、今は3月のチャーターナイトに向かって頑張っておられる。会長が一生懸命されるのは当り前の事でありますが、スキーで腰を折った不自由な身で数有る行事に積極的に出席されているのは全く立派であります。

副会長の高倉、荒川両君も役所を良く心得て、いいコンビである。特に年長の高倉君は云いにくい所を三役代表で物申しているのはクラブの為であり、自己研鑽でもある。書記の高岡、岡本両君もチャーターナイトを控えて、膨大な書記業務をされており大変であります。特に高岡君は歯医者さんで、毎日夜遅く迄仕事をされており、その多忙の中でワイズ活動をしっかりとされているのは

見習ねばならぬ所です。会計の山岸君も、もう一方の会計の杉井君が税理士の大先生ともなれば、実務がドンドン頭に入っており、素朴な人柄と相俟って評判が特別良い。

今チャーターナイト実行委員長と云う大役をする人物は、パレスではこの人しかいないと云うのが、会計の杉井恭敏先生である。人にやさしい、正真正銘のクリスチャン、特別級の奉仕の心を持つ、エミアブル（相手に恵みを与える人）な人物で、YMCAそのものであり、ワイズを象徴する杉井君であります。3月のチャーターナイトは、仕事が超繁忙の月であり、メンバー諸兄の協力が無ければ、杉井大先生 大変だ！大変だ！



EMCオリエンテーション

EMC委員長 西 枝 攻 記

今期最初のオリエンテーションが1月30日(土)PM7時より22名の出席の基、ブライトンホテルにて軽食付で開催されました。今回のチューターにはベテランの杉本君、中心的な活動家の井上君、茫洋としているが着実な佐藤好久君と云うメンバーで進行しました。司会はEMC委員の山田高弘君が担当、まず西中会長の挨拶、西枝委員長の趣旨説明のあと杉本君からYMCAとワイズの歴史、活動の原理原則を的確な例を述べてスピーチされました。そして佐藤好久君からはワイズ活動の自己体験の話があり、井上君は当クラブの委員会活動および、日本区、国際の活動の説明がなされました。そして各メンバーからの質問、意見交換のうえ9時閉会、今回のオリエンテーションには新メンバーのみならず多くの参加を得ることが出来ました。古いメンバーにとってはともすればクラブ活動への参加が惰性に流れることもありますが、オリエンテーションを通じて再度自分とクラブとの関わり合いを考えることが出来た事でしょう。



留学生対象バザール開催

CS委員会 鈴木 俊 一 記

海外からの留学生をサポートする為のバザールは平成5年4月29日（祭）、京都YMCA青少年センター（烏丸今出川下る）で開催されます。

国際社会の一員として発展途上国やその他の国々の人々と接することにより、お互いの理解を深めたり、彼等の生活をより良いものとすべくお手伝いすることを目的としたバザールの準備は、ほぼ当初の計画通りに進められています。

2月末現在で、プロジェクト・チームの編成も順調に終ってPTの活動を開始いたしました。CS委員会が旗振り役としてスタートしたこのプロジェクトも、PTのメンバーの積極的なご参加を頂いて七合目迄登って来たように思われます。

次の重要なステップは会員全員の積極的な参加で、出展する日常生活関連必需品を、一人最低10点以上をご本人、友人、知人から集めて頂くことと、当日の準備や開催にメン、メネット、コメットの協力を得てアットホームな環境創りを待つのみとなりました。

従来、どちらかと言うとあまり得意でなかった対外的なPR活動は3月～4月にかけて三役、CS委員長によって実施される予定で、その反響がどの様なものになるかは不安と同時に楽しみでもあります。重ねてメンバーの御協力をお願い致します。

パレスの献血

CS委員 山田博司 記

パレスクラブが主催するCS事業の一環である献血が、2月4日(木)YMCA青少年センターで、午前10時より3時まで、行われました。二日前の記録的な、京都市内の大雪も嘘の様に無くなり好天に恵まれ、総人数80名の(内パレスクラブ21名、グローバルクラブ2名)参加者があり、75名受付(70名採血)その内400cc採血36名20800ccの採血をさせて頂きました。また、YMCA職員、学生さん、メンバーの知人、友人も、ご協力していただき、ありがとうございました。



「全国車いす駅伝競争大会 '93」に思う

CS委員 宇野廣一 記

雨降る最悪のコンディションの中、全国車いす駅伝は決行された。パークホテルに集合し簡単な説明を受けた後、我々CS委員は第4区(最終中継所)に配属された。

雨も時間の経過と共に激しくなり、第4区はご存じのように西大路通で道路が下っているため、中継点でトラブルが起きないかと心配していたが、案の定、次から次へと選手が突っ込んできて、しかも下りでは時速40km以上のスピードが出ているようで、雨でブレーキもきかず、接触して転倒する選手が出た。下半身マヒの選手が一人道路に投げ出され、恐怖と走ってきての興奮もあって不満や怒りの声を顔に出していた。後続の車が入ってくるためすぐには我々も助けようがなかった。

帰りに西京極まで走り終った選手とバスに同乗したが先程の転倒した選手の興奮もおさまらず、我々のそれと同じように、ああだこうだとレースを振り返りお互いの健闘をたたえあう姿にホッとした。

こうして初めてお手伝いをして車いすでの行動を目のあたりに見て、障害者の方々の望みは一位、二位を争うことよりも介助なしに車いすで行動できる社会を一日も早く実現することだと思う。

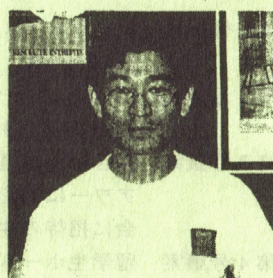
参考までに市交通局にリフト付バスのことを尋ねてみたが、洛西中心(西5系統)にたった2台しかないとのこと。お寒い限りの福祉行政に呆れてしまった。

テレビ中継も興味本位で身障者を見ると言うことでされないとのこと、そう言うこと自体、逆差別だと思う。大いにやって、もっと多くの人に現実を知ってもらって少しでも身障者の住みよい社会に京都から発進したいものだ。

~~~~~みなさん よろしく~~~~~

## 音楽と人生

川上孝司



昭和27年2月7日生、昭和45年市立洛陽工業高校卒業後、親の家業である燃料商を手伝っておりまして。

私にとって家業を手伝う事は別に嫌では無かったのですが、中学時代から憧れていた電気関係の仕事をしたいたと思っていました。しかしこの時代に良くありましたように、私が卒業して家の仕事を手伝ってくれるのを親父は待っていたようで、私にはその事がいやと云う程わかり、母親も病気で寝込んでいた為逆らえず仕事をするために為ったのです。その頃私はフォークソングに興味を持ち、ジョーンバエズや、ビートシガー、ウディーガスリー等のレコードを毎日のように聞いていました。急にギターを弾き始めたのも此の頃です。友人のいない私にとっては最高の友でした。当時京都フォークソング連絡会議と云う団体があり、その燃えるようなシングアウトを聞き、歌い、いつの間にか入団し事務局員としてギターとショルダーバックを持ち毎晩京都の街中を走っていました。歌で世の中を変えよう、働く仲間達の国を造ろうとか、一生懸命人を集め、歌を作り、街角でギターを持って歌い集会があればギターをもってシングアウトしていました。あの頃、高石ともやさんとか、赤い鳥の後藤さんなんか頑張っておられたのを覚えています。真剣に私も歌で世の中を変えられると思った時代でした。

24才の春私は同じ団体が歌活動をしていた今の妻と結婚しました。その頃から自分の仕事を見詰め直すようになりました。燃料商もオイルショックの後大変でありました。私は以前から憧れていた電子機器の仕事をやりたいとて仕方がありません。そこで家業を終えた後、夜の内職を始めました。プリント基板にトランジスターを差し込む仕事で誰が見ても内職です。しかし不思議なもので真剣にその仕事をやっていくと、少しづつ高いレベルの事をやりたく成り、又そう云った方向に進んで行くものです。内職から下請け、下請けから設計込みの丸請け、そして元請けと小さい乍も仕事らしく成り本業となりました。この業は仕事納期が短く内職の頃は家内と良く朝迄仕事をしました。8年前親父を亡くし、家内と二人で法人化し有限会社京阪エンジニアリングを設立、4年前南区に工場事務所を建て、一昨年株式会社京阪エンジニアリングと組織変更することが出来ました。

良く考えると結婚して16年、妻に大変な苦勞をかけたなと思います。好きだった歌も歌えず黙々と私を支えてきてくれた妻へ今夜はギターをつま弾き、歌をプレゼントしてやりたいと思います。



## 役員会報告

- 第1号議案 会津ワイズメンズクラブチャーターナイト  
お祝いの件 承認
- 第2号議案 Y M C A リーダー卒業記念アルバム代5万  
円を寄贈の件 承認
- 第3号議案 高谷総主事退職に際し4月第二例会のYサ  
アワーにて花束贈呈及び高谷メネットを例  
会に招待の件 承認
- 第4号議案 留学生ホームビジットの件  
6月5日(土)、10ホーム20人 承認
- 第5号議案 2月第一例会ワインアドヴァイザー小村郁  
子様へお車代の件 承認
- 第6号議案 年賀記念切手をクラブにて買い上げの件  
日本区へ現金納入のため 承認
- 第7号議案 新入会員の2月よりの委員会配属の件  
宇野廣一君：C S 委員会  
篠原孝弘君：ドライバー委員会  
川上孝司君：E M C 委員会 承認
- 第8号議案 次期京滋部大会「ウェルネス ワイワイ  
スポーツフェア」  
実行委員選出の件  
永井孝君(次期京滋部B F 主査)を選出 承認
- 第9号議案 会費検討委員会設置の件 承認  
委員：現会計、次期会計、次期会長、入会  
年次別代表 承認

## 3月スケジュール

役員会 3月3日(水) ブライトンホテル  
第一例会 3月7日(日) ブライトンホテル  
京都グローバルクラブチャーターナイト  
第二例会 3月24日(水) 100人例会 ブライトンホテル

## おどなりさん

京都クラブ 3月9日(火)・23日(火) パークホテル  
京都ウエスト 3月11日(木)・25日(木) パークホテル  
京都めいぶる 3月8日(月) 国際ホテル  
3月22日(月) C S アワー積慶園  
京都キャピタル 3月2日(火) パークホテル  
3月20日(祝) リトセンワーク  
京都プリンス 3月3日(水)・17日(水)宝ヶ池プリンス  
京都センチュリー 3月10日(水) ロイヤルホテル  
京都ウイング 3月4日(木)・18日(木) 国際ホテル  
京都洛中 3月12日(金)・26日(金) 国際ホテル  
京都エイブル 3月7日(日) 宇治共同作業所祭  
3月20日(土) ファミリー例会  
(キャピタル合同)  
京都グローバル 3月7日(日) チャーターナイト  
ブライトン  
3月17日(水) グランドホテル  
京都みやび 3月3日(水)・17日(水)京都エミナース

## Happy Birthday

谷 口 武 士君 1937年3月10日  
采 野 弘 和君 1934年3月11日  
西 中 日 向君 1940年3月13日  
鈴 木 俊 一君 1938年3月17日

## Happy Anniversary

村田 吉弘・京 子夫妻 1981年3月12日  
川上 孝司・ひで子夫妻 1976年3月13日  
高橋 卓也・妙 子夫妻 1974年3月15日  
井上 均・有 子夫妻 1976年3月22日  
篠原 孝弘・友 子夫妻 1978年3月25日

## Y M C A だより

### 1、京都Y M C A 総主事就退任式について

高谷総主事が3月末をもって退任し、酒井副総主事が4月1日付で、総主事に就任いたします。3月26日(金)午後2時より、日本キリスト教団洛陽教会にて総主事就退任式を挙行いたします。

### 2、3月25日～30日、インド・ランチY M C A 前理事長ウオーカー氏、他理事1名が来京される予定です。

### 3、1993年度 日本語教師養成講座 開講

21世紀を目前にし、日本語が世界をつなぐ言語として大きな役割を持つ事が期待されるようになってきています。京都Y M C A 日本語科では、みなさまのご要望にお応えべく、ここに一流の講師陣による日本語教師養成講座を開講することになりました。講座の内容は、必要な知識、能力を効率よく学習できるよう充分に練られたものです。この講座を通して、変動しつつある国際社会に貢献できる人材が育つことを確信しています。

募集定員 30名(定員になり次第締切り)

応募資格 短大卒以上および同等の学力を有するもの  
お問い合わせ：京都Y M C A 日本語科

(☎075-255-3287)

## 3月第2例会ゲストスピーカー

野村秋博(のむらあきひろ)  
生年月日 昭和10年8月10日生  
同志社大学法学部卒業  
東海旅客鉄道(有)(J R 東海)常務取締役  
ワイズメンズクラブ  
第30代日本区理事  
元国際議員  
名古屋東海ワイズメンズクラブ会員  
3月第2例会 平成5年3月24日(水)  
ゲストスピーチ “新幹線10年の計”





CLUB OFFICE  
京都YMCA青少年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
☎(075)432-3191 〒602

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

## 4 '93

Bulletin

1993. 4. 1 発行  
第23巻第10号通巻263号  
CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

クラブ標語 “ときめきを 今” 一何ごとにも意欲をもって一

国際標語 “Let's care, let's share!” 「労わりの手、分かち合いの心」

アジア区標語 “Look beyond yourself!” 「乗り越えよう、われわれ自身を」

日本区標語 “Extend Y'sdom throughout community—aim high at 6000—” 「広げよう! 社会にワイズの大きな輪—日本区6000への実りを求めて—」

京滋部標語 “Creative, Active Participation—the Lifeblood of Y'sdom” 「創造的・積極的な参加でワイズにさらなる活力を」

### 心球めて例会に至り境地を得て例会を去る



聖句

聖なる者たちの貧しさを自分のものとして彼らを助け、旅人をもてなすよう努めなさい。  
ローマの信徒への手紙 12章13節



## チャーターナイトを終えて 「グローバルクラブに期待して」

チャーターナイト実行委員長 杉井 恭 敏

1993年3月7日、京都パレスクラブから5番目の子クラブとして京都グローバルワイズメンズクラブのチャーターナイトが無事終了しましたことを御報告すると共に当クラブのメンバーの皆様の御協力に感謝申し上げます。パレスクラブより9名のキーメンバーが選ばれたのが平成4年の4月、以来一年間で27名の同志が仲間に加わり、総勢36名のチャーターメンバーで発足されました。本当にお目出とうございます。これからは阪田初代会長を船長にグローバル丸は航海の旅に出られるわけですがその行手は晴れの日もあれば嵐の日もあることでしょう。もし困難に遭遇されたならメンバーの方々は丸となって事に解決に向われることが必要でしょう。その解決の指針となるのは「愛と正義」に向って丸となれることが必要ではないかと思えます。この一つとなると云う言葉が現代風に言えば「グローバル」になると思います。

真に現代にふさわしいクラブが誕生したのだと感銘深いものがあります。名は体を表わすクラブに成長されることを願っております。又、ワイズメンズクラブは自己研鑽の場であり、奉仕の心を養う処であります。それらを追求してゆく姿勢がなければ参加している意味はないでしょう。クラブの中で自分の周囲を見廻して見て下さい。様々な個性を持った方がおられます。

自分の価値観で計ることなく、謙虚な気持ちで人に接する時にその人の個性がキラリと光り、眩しく輝いて写ることでしょう。その感動を忘れることなく互いに切磋琢磨し合い、より良い人間集団を築き、そこで得たエネルギーを社会に還元してゆく姿勢が大切かと思われます。

「心の豊かさを忘れている」と云われている日本人。より高き心の理想を求めて「共に生きる」一人一人でありたいものです。

### 【強調月間】WELLNESS

会 長 西中 日向  
副 会 長 荒川 徹  
" 高倉 孝次  
書 記 岡本 和彦  
" 高岡 昇  
会 計 杉井 恭敏  
" 山岸 弘侍

| 例 会 出 席 |       | B F ポイント |          | ニ コ ニ コ | フ ァ ン ド  |                |
|---------|-------|----------|----------|---------|----------|----------------|
| 3月第1例会  | 43名   | 切 手      | 7820pt   | 3月第1例会  | 0円       | 2 月 0円         |
| 3月第2例会  | 38名   | 累 計      | 16,000pt | 3月第2例会  | 65,300円  |                |
| 在 籍 者 数 | 49名   | 現 金      | 18,900円  |         |          |                |
| 出 席 率   | 91.8% | 累 計      | 103,998円 | 累 計     | 271,300円 | 累 計 1,491,984円 |

➤ 出席第一・時間厳守・親 睦・奉 仕・古切手蒐集 <



### 3月第一例会(チャーターナイト)報告記—第529回—

#### 自画自賛

日時 3月7日

場所 ブライトンホテル  
宮 本 隼 史 記

すばらしい国際加盟認証状伝達式であった。

13年前の1980年京都ウエストクラブ誕生以来、京都パレスワイズメンズクラブがスポンサーする5番目のクラブ、京都グローバルクラブのチャーターナイト。プログラムもさる事ながら、西中日向会長、杉井恭敏実行委員会ははじめ三役、メネットの皆さんの御努力、御協力によって成功裡に開催できたことを共に称賛し、お慶び申し上げます。

ワイズメンズクラブにおいては、日本区役員、IBC近隣クラブ等多くのメンバーを招いてチャーターナイトや周年事業、部会のホストなど諸会合を開催することによってクラブの会員意識が向上し、強化を計るための一つの方法として様々な事業を展開することがある。しかし方向性を間違えばメンバー間の在席年数、経験、年齢の差などにより事業計画を実行する過程において、自我、意見の相違によって人間関係、仲間意識に摩擦が発生し事業計画が宙に浮き、強力なメンバーが退会したり、クラブが弱体化していく様をよく見聞きすることがある。

グローバルクラブの誕生によって、歴代会長4名を含む9名の強力なメンバーを送り出し、今後の運営に支障をきたすかに思えたが、流石、歴史と伝統の重みが出はじめたパレスクラブである。次の時代のリーダーシップを発揮すべき三役を中心とする実行委員会の運営によりメンバーが一致団結し、300余名のゲストを迎えてのチャーターナイトのスポンサークラブとして大役を見事につとめられた事を賛辞し、慶びを共にしたいと思います。まさに自画自賛であります。

プログラムは3部で構成され、式典、記念講演、祝宴と進められた。すべてが新生京都グローバルクラブの名称にふさわしい内容であった。式典では森田恵三日本区理事による加盟認証状の伝達やバナーの披露などがあり、京都YMCA児玉実英理事長より「京都遷都1200年21世紀に向けて、クラブ名にふさわしい、国際感覚のある新鮮なリーダーシップを」との祝辞がのべられた。また記念講演には「国際協力あれこれ」をテーマに濱島義博京都女子大学長の講演を拝聴し、引続き台湾長興ワイズメンズクラブとのIBC締結があり、和やかで親しみのある祝宴が催された。

「名は体を表わす」と言われる阪田会長は決意表明で平均年齢の若さを強調され、地域社会とYMCAに向けて奉仕活動を開始すると宣言された。大きなクラブ名に名前負けしない立派な活動を期待し、前途を祝福します。

森田恵三 日本区理事



▲ 児玉実英 京都YMCA理事長



## チャーターナイトを終えて

京都グローバルクラブ初代会長 阪田 民明 記

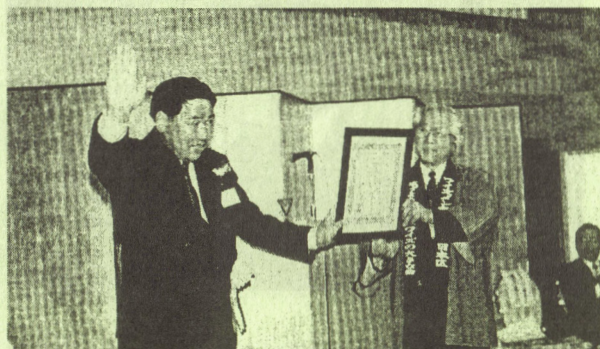
あの日の半期総会の激論から始まって一年、長い大変な一年でした。夢からスタートした、未知のクラブ造りも手探りで始まりました。メンバーが集まっての、夢を語ろう会、メンバー候補を集めての名刺交歓会、パレスのキーメンバー大野様、西川様、両講師によるオリエンテーション。クラブ名、グローバルの決定、会則の制作、仮例会、設立総会、そしてチャーターナイトを向かえ、その感動でその長かった苦しみ的一年を終えました。今は一抹の淋しさを感じて居ります。パレスで育ち、パレスの教育を受け、その体質と感性を持っの別れは淋しいものです。

クラブ標語、夢、今感動の時を掲げ、長年心に持って

いたクラブ造りの夢が今感動の時を迎えました。多くの人々の握手と励ましのことは、その温かい心に感動しました。その感動を何時までも忘れる事なく、国際的視野を持ち地域社会とYMCAに奉仕したいと思っております。

西中会長を始め三役の方々、設立準備委員長の田中勝様、チャーターナイト実行委員長の杉井恭敏様、そして、パレスのメンバーの皆様には一方ならぬお世話に成り、有難う御座いました。素晴らしいプログラムにして頂き心より感謝して居ります。

新生グローバルクラブまだまだ未熟です。パレス五番目の子として、温かい心で御指導を賜りますよう宜しくお願い致します。



ドンサークラブ京都パレスワイズメ



## ブラザークラブ歓迎会

京都パレスワイズメンズクラブの第五子、グローバルクラブのチャーターナイトを祝って我々がブラザークラブより9名の友が海外より駆けつけてくれました。

韓国は仁川チエンブルボワイズメンズクラブより徐基澤会長と朴用在元会長、台湾からは台中エバーグリーンワイズメンズクラブより邱瑞琴会長ご夫妻他5名のブラザー達が前日より京都入りし翌日の式典に臨んで頂きました。前日6日の夕刻7時より皆さんをお迎えして、堀川四条の「森幸」にて歓迎会を催し遠来の友と共に旧交を温め、又新しいメンバーとは新たな友情の絆を結び、楽しく有意義なひとときを過しました。パレスからは17名のメンバーが参加致しました。又チャーターナイトの

IBC & YEOP事業 委員長 小 櫻 武 彦 記

あと木屋町で親睦交流の二次会を開いたところ、パレスからは元パレスやメネットも含め24名が参加、予定の会場に入れず急拠広い場所へ変更的一幕もあり大いに盛り上がりしました。ブラザー達も日本のナツメロや自国の歌を唱い、ご自慢の喉を披露してくれました。お互い日本語、英語、中国語や韓国語の入り混った会話ではあったが、心が通じあえば何とか解りあえるもの、クラブのこと国のこと、色々話し乍ら楽しい時間はすぐ過ぎて行きました。

5月の台湾大会に是非大勢来て下さい。又韓国へも近いから皆さんぜひ来て下さいとの言葉を最後に再会を約して閉会となりました。



### 3月第二例会(100人例会)報告記 一第530回一

日時 3月24日(水) 7:00

場所 ブライトンホテル

EMC 委員 高橋 卓也 記

過日のグローバルクラブチャーターナイトを無事終え、ほっと一息というところなのに又々今日はドライバー、EMCによる100人例会、まったく息きつく暇ありません。そして海外よりBF代表米国カリフォルニアイングルウッドクラブのMrオールビルボイドベンジャミン御夫妻の出席です。尚御夫妻は今夜西中会長宅にてホームステイ。

みやびクラブから5・5・5のチャーターナイト、洛中クラブから日本区大会のアピールに、数多くのワイズが、かけつけてくれた。そして嬉しい事に今期4人目、布施



### My Wellness Prat 11

#### 医者の立場からウェルネス



津田 知宏 記

健康を維持するには、1)体を酷使せず病にかからない様に自分が努力すること。2)病気になるれば医者にかかって相談する。3)「予防医学」いわゆる人間ドッグ等で病を早期に発見することが大切なことと考えますが、さらに最近は遺伝子レベルで、潜んでいる病を予防する段階にまで進んでいます。今回は身近にある様な1) 2)について話をすすめたいと思います。我々の年代になると運動不足と食べ過ぎからカロリー摂取過多になる者が多くなり、少し動いても動悸息切れが生じる。それには食餌療法が大切です。間食を止め、主エネルギー源となる炭水化物、脂肪を制限し植物性蛋白を多くとる努力をする事です。また次の様な人も気を付けて下さい。いつも午前さまでアルコールは毎日5合は飲む。最近はアルコールが翌日まで残る様になった。宴会後に倦怠感が強くなり、腹が張り、下痢発熱を来した。検査結果はアルコール性肝炎ということです。もっとひどくなれば黄疸が出たり、吐血したことでしょう。一般的に肝硬変の15%はアルコール性であり、これはウィルス性肝硬変よりも経過は良好ですが、アルコールを飲んでいる人は少なくとも3ヵ月に1回位は検査が必要です。働き盛りの中年に生じる突然の頭痛。これは過労とストレ

公一君の入会式、スポンサーは大野、西川両君、バッチを付けて下さるのは本日のゲストスピーカー元日本区理事野村秋博氏、この様にゲスト37名、メネット14名、メンバー45名、計96名の出席で100人に少しならなかったが、96名もの出席はメンバー皆んなの努力の賜!!

楽しい食事の後名古屋東海Y's クラブIR東海常務取締役野村秋博氏のスピーチ、演題は「新幹線10年の計」と題され、これからの新幹線の構想を拝聴した。その中にはワイズだけへの極秘情報も(絶対オフレコ)、しかし一本のレール上を時速270kmのスピードで3分30秒間隔で現在運行されており、これを縮めて3分にしようと、更には東京、大阪を時速500km 1時間で結ぶリニアの話、聴いておどろいたり、こわくなったり、せまい日本そんなに急いでどうするの!!



スのかかる仕事を持つ人に多いのですが、ほとんどは脳動脈瘤破裂によるクモ膜下出血です。原因はまだ明らかではありませんが、ストレス等による高血圧で脳血管の壁に血流が強くあたり、壁の弱いところがコブ状にふくれて来るものと考えられています。最近は苦痛のない手段で発見できる検査器械もありますが、破裂するまでに警告症状(頭痛、項背部痛)を認める場合があるので気を付けていて下さい。また仕事の完璧主義者に多い「うつ病」。いつも最高は望まずに60点とれば良いと思って仕事をし、人間関係を作り、いつでも90点とはれるという余裕が大切です。

今冬もカゼが流行しましたが、いわゆる「カゼ症候群」のほとんどはウィルスによるもので、呼吸器粘膜の急性炎症性疾患を総称したものです。ごく一部に細菌、アレルギー、寒冷等も病因になります。現在ウィルスを殺す薬はなく自分の力で免疫を作り、自分の体で治してゆくという特徴があります。最も多く重篤な合併症は肺炎で、他に髄膜炎、脳炎、心筋炎等々多岐にわたる合併症こそが「カゼは万病のもと」といわれる所以です。また医者からみればカゼ症状を訴えて来た場合に、必ずしもそれがカゼでない場合、いわゆる誤診が数多くあります。この様な意味からも「カゼは万病のもと」とも言えますので、カゼと断言していても油断しない事が大切。ワイズメンのメンバーはそれぞれ一家の大黒柱ばかりでなく、世の中でも責任ある立場の人ばかりです。健康を損なう事はその全てに負担をかける事になります。自ら常に体への心くばりをしてほしいものです。



## リーダー卒業式に出席して

西 中 日 向 記

京都YMCA卒業生リーダーおめでとう。2年間もしくは4年間YMCAボランティアリーダーとして勤めあげた事は素晴らしいことである。最近の学生は奉仕をすることよりも自分が何かをするためにまず“お金を”と考え、学生的身でありながら勉強よりもアルバイトに一生懸命になる学生が多くなったと聞いている。でもYMCAのリーダー達はボランティアリーダーとして子供達と共に貴重な体験をしたことは今後の人生において財産になると思う。第一部で奨励の言葉を述べられた高谷総主事にとって特に今年で22年間の総主事生活を終わられるということで感無量の様であり目もとが少しうるみがちであったのが印象的であった。毎年ワイズメンズクラブか

ら卒業アルバムを送る事が通例になっているが、リーダーに対してもっと色々な面からバックアップしても良いのではないのだろうか？と言うのも、リーダーをするには目に見えないもので経費がかかるので、少しでも軽減するために何か考えてもいい様な気がする。これから大勢のリーダーが育ち、良い学生生活の思い出をつくって社会に巣立って行ってほしいと考えます。



## 京都YMCA総主事就退任式

杉 本 泰 造 記

私達の尊敬してやまない高谷総主事が、京都YMCA第9代総主事として19年にも渡る長き年月を奉職され、この3月末日を以て退任されることになりました。次いで新しい総主事として現副総主事の酒井善弘氏が就任されることになり、京都YMCA総主事就退任式が3月26日(金)2時より、洛陽教会で執り行われました。

高谷さんは、総主事として、パレスY'sのメンバーとして、又府市の数々の公職を歴任して来られ誠に多忙なこの19年でありました。この間、リトリートセンターの開設に多大の尽力をつくされ、又三条本館の新築に大いに力を発揮されました。そして府市の青少年団体との協力関係を進める中心的指導者の立場を構築される等、その足跡は誠に偉大なるものです。

式典は厳肅で重々しい雰囲気の中、司会は洛陽教会府上征三牧師、讃美歌サント、サント、サント、の合唱、

前奏のエコーYMCAのコーラスの響きが今日は特に良い。日本YMCA同盟総主事宮崎幸雄氏の祝辞は同期として、友人としての高谷さんの人柄功績を称えられ、大韓YMCA連盟総務姜汝奎氏は流調な日本語で笑を誘う見事な祝辞、その後「感動と激励の会」が新島会館で開かれ、高谷さんの活動の広さを物語る様に、行政諸団体からの祝辞、又インドランチ、韓国仁川、台湾台中各YMCAからも来られ高谷さんの活動の広さを垣間見る就退任式でありました。



## コラム「一の裏は六」

「グローバルクラブ」が誕生、5月には「みやびクラブ」が誕生と、京の地にも「こうの鳥」が増えて来た。「めいぶるクラブ」からも「こうの鳥」の飛翔が聞こえます。各クラブが切磋琢磨し、ワイズ運動を詰めようとする意欲が見えている。パレスクラブも西中会長のもと、チームワークの良い三役さん主導で、見事にチャーターナイトを終えられたが、これには杉井実行委員長の忍耐強いリーダーシップと、叡智に依るところが多く、今迄チャーターナイトPTとして経験皆無のメンバーにより、完璧に準備されたチャーターナイトの成功は、大きな自信となり、パレスクラブを担う新しいリーダー達の誕生である。クラブ先輩の良き指導、礼節を重んずるクラブ伝統の中から、優秀なワイズメンが育ち行く土壌が実って来たようです。

▼しかし京都市内に於けるワイズ誕生にネックに成って来ているのは、ホテルでの例会で、価格面との折り合いで一流ホテルでの例会を持つ事が困難に成って来ている。又メンバー個々のホテルでのマナーの問題もチラホラ聞こえてくる。多くのクラブが京都市内に誕生するのは大変結構なのですが、一人一人がワイズ精神を良く心得て行動しなければならないと思います。これからは京都市内より、亀岡や丹後地域にYMCAとワイズを作る活動を目差したいものです。聞くところによりますと、地域の人々も待ち望んでいる所もあり、「世界をみつめ、地域に生きる」ワイズ運動の原点を、良く頭の中に入れてこれからも活動したいものです。

ワイキチ



## 役員会報告

- 第1号議案 アジア大会マーシャルに鈴木俊一君推薦の件 承認
- 第2号議案 采野君御長男の御結婚お祝いの件 承認
- 第3号議案 高倉君御長女の御結婚お祝いの件 承認
- 第4号議案 田中慎一君への御見舞の件 承認
- 第5号議案 布施公一君入会の件 承認
- 第6号議案 次期事業委員会委員長の件  
Yサ・ASF委員長 佐藤制三君  
CS委員長 安岡忠男君  
EMC委員長 山田博司君  
IBC & YEPP委員長 遠藤 宏君  
BF委員長 小椋武彦君  
ブリテン委員長 高倉孝次君  
ドライバー委員長 鈴木俊一君 承認
- 第7号議案 次期ブリテン印刷依頼先の件 承認
- 第8号議案 3月第2例会ゲストスピーカー野村秋博氏へのお礼の件 承認
- 第9号議案 ジャガイモ販売益金の中より京都グローバルクラブへ28万円を贈呈の件 承認
- 第10号議案 会費特別委員会委員の件及び会費検討の臨時総会開催(5月12日)の件  
委員長山田博司君 委員杉井・井上・高橋・西川・安岡・佐藤制の各君 承認
- 第11号議案 台湾よりの身体障害者のコンサートチケット並びに介助協力の件(4月27日) 承認

## 4月スケジュール

|      |          |          |
|------|----------|----------|
| 役員会  | 4月7日(木)  | ブライトンホテル |
| 第一例会 | 4月14日(木) | 親睦例会     |
| 第二例会 | 4月28日(木) | ブライトンホテル |

## おとなりさん

|          |                 |             |
|----------|-----------------|-------------|
| 京都クラブ    | 4月13日(火)        | パークホテル      |
|          | 4月25日(日)        | リトセンファミリー例会 |
| 京都ウエスト   | 4月8日(木)・22日(木)  | パークホテル      |
| 京都めいぶる   | 4月4日(日)         | ソフトボール大会    |
|          | 4月26日(月)        | 国際ホテル       |
| 京都キャピタル  | 4月6日(火)・18日(日)  | パークホテル      |
| 京都プリンス   | 4月7日(木)         | 宝ヶ池プリンス     |
|          | 4月18日(日)        | リトセンワーク     |
| 京都センチュリー | 4月14日(木)        | ロイヤルホテル     |
| 京都ウイング   | 4月1日(木)・15日(木)  | 国際ホテル       |
| 京都洛中     | 4月4日(日)         | ソフトボール大会    |
|          | 4月23日(金)        | 国際ホテル       |
| 京都エイブル   | 4月13日(火)・27日(火) | 醍醐プラザ       |
| 京都グローバル  | 4月4日(日)・21日(木)  | グランドホテル     |
| 京都みやび    | 4月7日(木)・21日(木)  | 京都エミナース     |

## Happy Anniversary

|             |            |
|-------------|------------|
| 高倉 孝次・典 子夫妻 | 1964年4月10日 |
| 大前 正則・和 子夫妻 | 1980年4月20日 |
| 高岡 昇・麻美子夫妻  | 1980年4月20日 |
| 南出 潤一・恵美子夫妻 | 1982年4月29日 |
| 河合 信也・美也子夫妻 | 1979年4月30日 |

## YMCAだより

- 台湾の、障害をもつ方たちによる音楽・舞踏・伝統工芸等の公演を行います。  
日時・会場 4月27日(火)PM6:30～国際交流会館
- ウエルネスセンター三条では、この春より、子供たちの健康を広い視野でとらえた2つの新しいプログラムを展開します。  
・ウエルネスクラブ「BO」対象小学生4～6年生  
・母と子の「カンガルー教室」対象2才児とお母さん
- 京都YMCAでは創立90周年を記念して募金活動を行います。ご支援とご協力をお願いいたします。  
目的①インドランチ「新職業訓練センター」建設  
②京都YMCA奉仕活動基金拡充  
期間1993年4月1日～9月30日

## 会費検討特別委員会報告

- 平成5年2月10日 特別委員の決定  
山田博司君を委員長とする
  - 平成5年2月27日 第1回委員会開催
  - 平成5年3月16日 第2回委員会開催
  - 平成5年4月1日 第3回委員会開催
  - 平成5年4月7日 役員会に答申案の提案
  - 平成5年5月6日 役員会決議
  - 平成5年5月12日 臨時総会予定
- 以上のタイムスケジュールによりたいと存じます。

## BF・CS・献金ゴルフコンペ報告

日時 3月24日(水) 幹事 河合信也君 佐藤好久君  
場所 日野ゴルフ倶楽部 キングコース  
成績 優勝 杉本泰造君 2位 佐藤好久君  
3位 高倉孝次君 ブービー 野崎ひろ恵君  
BF・CS・ゴルフコンペ、チャリティー献金 37,855円です。

## 新入会員プロフィール

布施 公一 君

- 生年月日 1942年11月28日
- 自宅住所 下京区東中筋通り  
五条上ル
- 自宅電話 075-341-5412
- 職業 有限会社布施商会  
代表取締役
- 職場電話 075-371-8855 6.職種 自転車卸
- 趣味 テニス、太極拳、古代史 8.モットー 常にプレイヤーであれ
- 結婚記念日 1942年11月28日
- 家族構成 妻静江、長女晶子、次女裕美子
- スポンサー 大野嘉宏、西川寿一







CLUB OFFICE  
京都YMCA青少年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
☎(075)432-3191 〒602

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

## 5 '93

Bulletin

1993. 5. 1 発行  
第23巻第11号通巻264号  
CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

クラブ標語 “ときめきを 今” 一何ごとにも意欲をもって一

国際標語 “Let's care, let's share!” 「労わりの手、分かち合いの心」

アジア区標語 “Look beyond yourself!” 「乗り越えよう、われわれ自身を」

日本区標語 “Extend Y'sdom throughout community—aim high at 6000—” 「広げよう! 社会にワイズの大きな輪—日本区6000への実りを求めて—」

京滋部標語 “Creative, Active Participation—the Lifeblood of Y'sdom” 「創造的・積極的な参加でワイズにさらなる活力を」

### 心球めて例会に到り 境地を得て例会を去る



聖句

惜しんでわずかししか種を蒔かない者は、刈り入れもわずかで、惜しまず豊かに蒔く人は、刈り入れも豊かなのです。 コリントの信徒への手紙 第9章6節

## 京都YMCA総主事19年間の思い出

京都YMCA前総主事 高谷 泰市

19年間にわたる私の総主事任中、皆様方特にパレスワイズメンの方々のお支えとご協力に、心からなる感謝を申し上げたいと思います。今、思い返しますと、実に多くの事がありました。毎日毎日が、困難な問題ばかりで苦しい事ばかりのように思っていました、むしろ今は、本当に多くの人々との出会いがあり、多くの事業や、出来事の一つ一つが喜びと感謝の思い出に満たされています。

その中で、パレスワイズメンズクラブに所属していたことによって、決定的に多くの影響を受け、また、励ましや支援をうけて多くの事が実行出来たことを申し上げなければなりません。例えば、仁川Yや台中Yとの京都Yの交流は、パレスの兄弟クラブの交流に刺激されてはじめられたものです。リトリートセンターの増築や運営、サバエキャンプの二つのキャンピングの寄贈と増改築や運営、また、国際協力の街頭募金へのご協力、スキープログラムの指導、創立80周年事業への全面的なご支援、国際青年年のプログラムの実行、特に本館の改築にあたって、

改築計画や募金へのご協力と、常に心からなる励ましの声をかけて頂いた事など枚挙にいとまがありません。他のワイズへと移った方々を含めパレスの皆さんが会員運動の中心になって頂いたのであります。

勿論、この間、皆さんは日本区大会の開催、ましてや世界大会の開催という最大のイベントもされました。そして、いまや、世界のなかでも、最大のワイズの発展が成し遂げられたのであります。

YMCAの総主事というのは、社長でもなく、単なる事務局長でもなく、他と比較しがたい役割であります。自分の判断より多くの方々のコンセンサスを得る事が大切であり、むしろ多くの方々のYMCAへの思いを結集してゆくことが働きの中心であります。

私のようなちっぽけな人間が、京都YMCAという大YMCAの総主事の重責を担う事が出来たのは、まさに神のお導きと皆さんの熱意によるお支え以外の何ものでもありません。本当にありがとうございました。

### 【強調月間】 Menett・Family

会 長 西中 日向  
副 会 長 荒川 徹  
" 高倉 孝次  
書 記 岡本 和彦  
" 高岡 昇  
会 計 杉井 恭敏  
" 山岸 弘侍

| 例 会 出 席     | B F ポイント     | ニ コ ニ コ        | フ ァ ン ド        |
|-------------|--------------|----------------|----------------|
| 4月第1例会 39名  | 切 手 0pt      | 4月第1例会 77,000円 | 4 月 0円         |
| 4月第2例会 35名  | 累 計 16,000pt | 4月第2例会 16,000円 |                |
| 在 籍 者 数 49名 | 現 金 89,650円  |                |                |
| 出 席 率 87.8% | 累 計 193,648円 | 累 計 364,300円   | 累 計 1,467,784円 |

➤ 出席第一・時間厳守・親 睦・奉 仕・古切手蒐集 <



## 4月第一花見例会報告 一第531回一

さくら さくら

日時 4月14日

場所 円山公園かがり火

井上 有子 記

4月半ばだと言うのに、まだまだ肌寒く、例年なら『さくら』も終わりを告げているのに、今年はパレスの花見例会の為なのか、満開の『さくら』を見る事が出来ました。

円山公園「かがり火」にて花見例会が催され、グロバルクラブの阪田さん、大槻さん、田中夫婦、プリンスクラブの林さん、懐かしい方々が参加され、又、パレスメネット11名の出席と、依り一層華やいだ例会に成ったのではないのでしょうか？

花見と言えば、日本では古くから花見の宴が催されて来ましたが、海外では余り行われていないとのこと、満開のさくらの木の下で、飲めや、歌えや、千鳥足……とお決まりのコースですが、私はさくらの花びらの散る下で静かに眺めるのが好きです。あの花びらの一枚一枚はとても薄い色ですが、それが重なり合って丁度良いさくら色に成っているのです。日中に観るさくらは、華やかで、満足げですが、夜のさくらは怪しげで物寂しげです。さくらって不思議な花だと思って成りません。例会の後、かがり火を浴びて記念写真を写し、メンバーそれぞれ、帰宅組、二次会組へと散って行きました。



## コラム「一の裏は六」

エクステンションによってパレスクラブからキャピタルクラブに移って今年で10年になろうとしています。当時を思い出す時、親しい人々との別れというつらいものが、熱い思いとして今でも心に残っております。現在でも同じようにワイズの使命としてエクステンションを続けているワイズメンの熱意には敬意を表しつつも、メネットにとっては違った感慨があります。

私はYMCAで朗読ボランティアとして活動していますが、その中で、中国で終戦後夫と別れ別れになって、3人の子供をつれて引き揚げて来た壮絶なドキュメント「流れる星は生きている」(藤原てい著)をテープに吹き込み、視覚障害者の方に聞いていただいたことがありました。その後、著者が帰国された夫と再開され、13年前に死別されましたが、73才になった今でも「会えるものなら地の果てまでも会いに行きたい」と仰っていた事を聞いて、生きていることの素晴らしさを思い知らされました。大袈裟かもしれませんが、生

## 4月第二例会報告 一第532回一

日時 4月28日

場所 ブライトンホテル

田中 勝 記

本日のメインは、3月末に退任された高谷総主事とメネットを囲んでのYサアワーである。

高谷さんは37年間YMCAに奉職され、19年間総主事を務められた。思い出話等を聞こうというのである。

高谷像を浮き彫りにする為、高谷さんをよく知る4人のメンバーがスピーチされた。

トップは祝部主事である。高谷さんは初期の頃のサバエキャンプ長をされており、サバエキャンプ場に於けるルールを確立された。子供達へ夢を与えてたい、そんな思いで苦しい財政の中でいかにハイレベルのキャンプをするか苦心された話。宮本君は、リトセン開設、青少年センター新設、三条本館の新築等高谷さんの功績大なる話。ター坊と高谷さんと呼べる間柄はさすがである。西川君はパレスのプリテンから高谷さんの温かいお人柄のエピソードを紹介。大野君からはYMCAの女子職員さん等から取材された知られざる高谷さんの側面をユーモアたっぷりに暴露、笑いの渦。スピーカー4人とも高谷さんへの感謝と労をねぎらう言葉で話を締めくくられた。いよいよ高谷さんの登場。高谷さんは、パレスクラブとのつながりの中で、本当に良い影響を受けたと話された。例えばパレスが初めてかかったバザーで益金が今までの5倍になりショックを受けたとか、三条本館建設募金でパレスが振り出した500万円のYMCAへの約束手形等々。パレスに在籍していた事で勇気づけられた事もあったとか。高谷ご夫妻に花束を贈呈して閉会となった。ター坊、長い間本当にご苦労様でした。お身体に気をつけられ楽しい日々を送って下さい。これからもよろしくご指導の程お願いいたします。

きてさえいれば何処にいても会える、それだけで充分なのです。

ワイズメンが使命としてエクステンションに取り組んでいる現在、常に別れがつきまといいますがメネットも共に寄り添いながら、メンを支え、協力していくのがあるべき姿のように思えますが如何でしょうか。

今期、事業主任として機会あるごとに全国のメン、メネットの皆さんとお会いして、こんなに多くの方々がワイズを愛して活動されているという事を目で見、肌で感じた年でした。私はこの素晴らしい人達の活動の数々を伝え、共に活動することが私に課せられた使命だと思っています。

多くの子クラブを生み出したパレスクラブに喝采を送ると共に、今後の課題としては、メネットと共に歩む世代を増やし、メネットの存在をきちんと認めた活動をされますことを祈るこの頃です。

日本区メネット事業主任 岡本 都



# パレスクラブ主催 留学生 対象 日用品バザー 生活必需品を安く提供します

日時 1993年4月29日AM11:00～

場所 YMCA青少年センター

CS委員会 鈴木俊一 記

京都パレスワイズメンズクラブCS事業委員会の計画した、留学生を対象としたバザーは4月29日(祝)、YMCA青少年センターの地下会場を埋め尽くし、道路まで溢れた350人以上の留学生の熱気と騒音の中で大盛況・大混乱の内に約35分間で約3000点以上用意した品物売り尽くし、終了しました。

我々プロジェクトチームが実行した主な事は、京都の各大学や留学生の受け入れ先には前以て(1ヶ月前)趣意書を送り、約10日前には三役とCS委員が手分けして各大学や留学生会館等を訪問して手作りポスターの掲示とビラの配布を依頼して廻りました。

又、各新聞社、ラジオ局、テレビ局にもプレスリリースを実施し、広報と取材を依頼しました。反響の見通しは不明でしたが、切手代以外に費用が掛からないので、『だめでもともと』の軽い気持ちでアプローチしました。

5日前の24日には朝8時過ぎにKBS京都のラジオ番組『いくよ・くるよの張切りフライデー』の電話インタビューで取上げてもらい、いくよ・くるよさんと小生が約10分間対談する機会を得たのは収穫でした。

開催日の前日、例会終了後、直ちに品物の搬入・会場設営・値付け等の作業をプロジェクトチームを中心として行っている時に、当日、KBS京都のテレビクルーが29日夜9時30分からの番組『スーパータイムリー』の取材に来るとの情報が入り、又々人の入りが気になりながらも準備を終えて当日に備えました。

当日になって新たな問題点が持ち上がりました。前日の読売新聞夕刊紙にチャリティーバザーと言えども継続して自転車や電気製品等を販売する場合は古物商の許可を取って貰いたいと言う見解が京都府警防犯課長の談話として記事となりました。

会長初め居合わせた人達と検討したオプションは、1)中止する。2)無料で実施する。3)予定通り開催して問題提起とする。の3つがあり、3)の選択で止むなしで固まりつつあったが、メンバーの一人が古物商の許可を持っているとの申し出を受けて、安心して開催に漕ぎ付けました。

メンバー・メネットが17～18人揃って、テレビクルーや京都新聞の記者が入った10時前頃からは、レポーターとの打ち合わせや、前もっての会場や展示品のシェーディングが始まり、ムードが段々盛り上がってくるのが感じながらも不安が付きまとっていました。

10時を過ぎると混雑の兆しが見え初め、開場定時寸前



安い日用品 引っぱりだこ

上京 留学生対象にバザール

日用品を買い求める留学生たち  
(京都YMCA青少年センター)

掛け午前十一時のオープンと同時に会場は、目当ての品を買い込む、三百人の学生らでいっぱいとなり、売切れの品が相次いだ。一方、同区の児童養護施設「和歌山学園(樋口学園)」でも、「緑のつどい」が開かれ、チャリティー・バザーや模擬店にぎわった。

には道路にまで留学生が溢れて、前日までの心配は何処かえ吹っ飛び、品物が足らなくなる見通しが現実になってきました。

入場制限を試みましたが、運営側の人員不足・準備不足の為に制限ができず、一挙に数百人が入場して、会場は身動きもできなくなり、我々メンバーも目の回るような忙しさで対応に追われ、訳の分からないパニック状態の内に、用意した3000点以上の品物を完売し、11時35分、開始以来35分間で45,572円の売上げを記録して無事終了しました。

今後の問題を残しながらも、初めての試みとして実施したバザーは提供品、動員人数、話題性の観点からは成功したと評価できると思います。特に留学生が生活必需品を安く手に入れる事で喜んでいる様子を見て、彼らの為に良いことをしたと感じたのは小生だけでしょうか。

最後に私見として、この事業は今年度のCS活動に留めず、パレスの事業として継続を希望して止みません。



## Yサ. ASF事業委員会

ワイズメンズクラブはYMCAのサービスクラブとて、YMCAに対する忠誠心と支援を目的としているのでありますから、その活動の中心となるYサ委員会は、YMCAに対する奉仕の喜びと、自分自身を捧げる「無償の動きを良くメンバーに啓蒙し、活動しなければならない。その点、今期委員長の永井孝君はYMCAの会員活動委員会に配属されておられ、正真正銘のワイズメン。真面目、誠実、何事にも熱意のある人物ともなれば、その活動はパーフェクトであります。

副委員長の佐藤制三君も、タイの山奥でキャンプを張る程の野外派で、Yサの活動は水を得た魚のごとくで、今回も自分一人でリトセンのバーベキュー台を造り上げたと言う努力家であります。今井亮君は第一日赤の整形部長と言う責任のある立場上、突然のオベで活動出来ない場面もありますが、ワイズへの情熱は底深く、多忙な時間をさいての活動には我々の模範とする所です。お美しくて、服装のセンスは「バリコレ」か、はたまた「ミラノファッション」かと見ばうばかりの派手な川口淳子さんも、外見からは想像も付かぬ、素直で、心やさしい姫様で、きっぷも良く奉仕活動には真剣であります。

今期は上半期で10に余る活動を終え、下半期も留学生ホームビジット等、多くの活動を計画されていますが、これも委員長の熱心なリーダーシップによる所が多く、ワイズ活動に休息は無いと言う、委員長の思いに、委員の方々もワイズとYMCAの多くを学ばれるでしょう。



## Very Special Arts 京都公演

西 中 美仔子

4月27日(火)京都市国際交流会館にて、台湾の国際特殊才藝日本巡回公演が行われました。心身に障害のある人たちが、音楽や民族舞踊、車椅子のダンスを一生懸命に演じられる姿は、観客の心に熱いものがこみあげてくる様なすばらしい公演でした。特に二胡弓の演奏をされた、胡沐影さんは7ヶ月の未熟児で生まれ、3才の時から完全に視力を失い、小学校5年生より二胡弓を習われ今年度の国際身障青年演奏家の大賞を獲得(全世界で2名だけ)された演奏家で、人の心を打つ何ともいえない胡弓の音を聞いていて涙してしまいました。この公演は

## IBC &amp; YEPP事業委員会



IBC & YEPP事業委員会はオーストラリア・イーグルホーク、韓国・済物浦、台湾・台中エバーグリーン、アメリカ・シミバレーの4クラブと、奉仕活動を通じて国境を越えて交流を深め、お互いの文化を学びあい、ブラザークラブとして、クラブ間交流を行ってられます。

委員会はIBC事業にとってかせない語学力に長けておられる小桜委員長をはじめとし、副委員長は日本区CS活動委員も兼任されパレスに貢献されている遠藤君、適格なアドバイスでサポートしていただく経験豊かな宮本君、料理を通じて日本文化を海外に紹介されている村田君と面子が揃っておられ、委員会活動は楽しい中にもIBCの意義を理解し研鑽され、有意義な場をもたれています。

今期はクラブブリテンの発送や、メンバー情報の交換、12月には例年のごとく韓国、台湾のIBC代表を選出、メンバーに広くブラザークラブと交流する機会を与えて頂き、3月のグローバルクラブチャーターナイトに訪問された済物浦、台中エバーグリーン両クラブの方々とは交流を深め、活動を行ってられます。

YMCA創立90周年記念事業の一環として行われ、多くのボランティアの人々の力によって、成功した様に思いました。

## Very Special Arts 京都公演

主催 京都YMCA 共催 京都市国際交流会





## CSソフトボール大会

CS委員長 佐藤 好 久

4月11日(日)曜日(曇り時々雨)宝ヶ池同志社グラウンドで合同ソフトボール大会が開催しました。我々パレスクラブも優勝目指し一生懸命頑張りましたが、見事に初戦敗退しました。当日参加頂きました選手の皆さんご苦勞様でした。

参加者 山岸君 永井君 西川君 南出君 高岡君  
佐藤(好) 堤君 谷口君 西中会長



京都パレスワイズメンズクラブ  
1993～1994年度次期役員配属

| 委 員 会                 | 委 員 長  | 副委員長   | 委 員                                  |
|-----------------------|--------|--------|--------------------------------------|
| YMCAサービス&<br>ASF事業委員会 | 佐藤 制三君 | 三原 隆君  | 大前 正則君<br>杉井 恭敏君<br>高谷 泰市君<br>西川 寿一君 |
| CS事業委員会               | 安岡 忠男君 | 南出 潤一君 | 今井 亮君<br>川口 淳子君<br>寺西 明君             |
| EMC事業委員会              | 山田 博司君 | 荒川 徹君  | 岡本 和彦君<br>田中 勝君<br>谷口 廣君             |
| IBC &<br>YEPP事業委員会    | 遠藤 宏君  | 山田 高弘君 | 采野 弘和君<br>大野 嘉宏君<br>川上 孝司君           |
| BF事業委員会               | 小桜 武彦君 | 野崎ひろ恵君 | 菊井 正弘君<br>永井 孝君<br>村田 吉弘君            |
| ブリテン事業委員会             | 高倉 孝次君 | 田中 慎一君 | 谷口 武士君<br>津田 知宏君<br>西中 日向君           |
| ドライバー事業委員会            | 鈴木 俊一君 | 篠原 孝弘君 | 杉本 泰造君<br>布施 公一君<br>宮本 隼史君           |
| ファンド事業委員会             | 山岸 弘侍君 | 宇野 廣一君 | 河合 信也君<br>筒井信貴雄君<br>渡辺 泰一君           |

みなさんよろしく

## 自己紹介

## 布施 公一



1942年太平洋戦争の真ただ中、ロンメル将軍がアフリカの砂漠を快進撃していたそんな騒々しい時代にここ古都京都に生を受けました。

家族は今のところ妻の静江、長女晶子、次女裕美子の4人と“チュン”と呼んでいるインコが一羽というところ。仕事は家業の自転車卸商を営み、名もなく貧しく美しく(?)をモットーにしております。趣味はテニスですが、何故かやわらかいボールを追いかけています。又最近太極拳を始めましたが、これは先を見て長期戦にてじっくりと取り組んでおります。その他音楽は何でも好きな方で中でもギターは同志社大学マンドリンクラブで4年間みっちり弾いていた関係で(ただし今はほとんど弾いていませんが)特に関心があります。何故か古代史に興味があってこちらは講演会に出かけたりその種の本を乱読して面白がっております。という訳で何でも屋の器用貧乏的人間なのです。

ここ20年間は子育てを生活の中心にして地域の少年輔導委員や学校のPTA関係の活動をしていましたが、そんな活動の中で郁文中学校同窓会のお手伝いをしていて今回入会のスポンサーをしていただいた大野先輩と知り合う光栄に恵まれました。実は最近になって面白い考え方に出会っていたので大野先輩のお勧めを喜んでお受けする事にしました。その考え方とは「人生というものは多くの素晴らしい部屋を持った大きな家の中に一人一人が住んでいる様なものである。ただその部屋を開ける鍵を持っている事に気付かないだけなのだ。」という訳なのです。人間50年生きてやっとその事に気付いたので私も自分の持っている鍵を数えてみました。何と多くの鍵を持っているのですが、その多くを使えずあるいは使う勇気が無かったという状況でした。そこで一念発起して自分の部屋を出来るだけ多く開けてみたいと思いワイズへの入会もその活動のひとつとして選びました。

私の人生では全く異質の世界との遭遇がワイズには有りそうなそんな期待がしております。

ワイズメンではどんな部屋を開ける事が出来るか今やわくわくする思いでおります。どうぞ宜しく御願いたします。



## 役員会報告

- 第1号議案 京都みやびワイズメンズクラブチャーター  
ナイトお祝い金の件 承認
- 第2号議案 1993～1995年京滋部選出日本区代議員に杉  
本泰造君選出の件 承認
- 第3号議案 CS事業のソフトボール大会に昼食代等を  
CS事業費より支出の件 承認
- 第4号議案 東京グリーンワイズメンズクラブ20周年記  
念例会お祝い金の件 承認
- 第5号議案 姫路グローバルワイズメンズクラブ設立及  
びチャーターナイトお祝い金の件 承認
- 第6号議案 会費検討特別委員会答申案の件 承認
- 第7号議案 花見例会(4月第1例会)のメンバー1,000円  
メネット5,000円 ゲスト5,000円徴収の件 承認

## 5月スケジュール

|      |          |          |
|------|----------|----------|
| 役員会  | 5月6日(木)  | ブライトンホテル |
| 第一例会 | 5月12日(木) | ブライトンホテル |
| 第二例会 | 5月26日(木) | ブライトンホテル |

## おとなりさん

|          |          |            |
|----------|----------|------------|
| 京都クラブ    | 5月11日(火) | パークホテル     |
|          | 5月25日(火) | パークホテル     |
| 京都ウエスト   | 5月13日(木) | パークホテル     |
|          | 5月27日(木) | パークホテル     |
| 京都めいぶる   | 5月10日(月) | 国際ホテル      |
|          | 5月24日(月) | 国際ホテル      |
| 京都キャピタル  | 5月11日(火) | パークホテル     |
|          | 5月18日(火) | パークホテル     |
| 京都プリンス   | 5月6日(木)  | 宝ヶ池プリンスホテル |
|          | 5月19日(木) | 宝ヶ池プリンスホテル |
| 京都センチュリー | 5月12日(木) | ロイヤルホテル    |
| 京都ウイング   | 5月6日(木)  | 国際ホテル      |
|          | 5月23日(日) | ファミリー例会    |
| 京都洛中     | 5月14日(金) | 国際ホテル      |
|          | 5月28日(金) | 国際ホテル      |
| 京都エイブル   | 5月11日(火) | 醍醐プラザホテル   |
|          | 5月25日(火) | 醍醐プラザホテル   |
| 京都グローバル  | 5月6日(木)  | グランドホテル    |
|          | 5月19日(木) | グランドホテル    |
| 京都みやび    | 5月5日(木)  | パークホテル     |
|          | チャーターナイト | パークホテル     |
|          | 5月19日(木) | パークホテル     |

## Happy Birthday

|        |            |
|--------|------------|
| 遠藤 宏君  | 1935年5月1日  |
| 山田 高弘君 | 1939年5月6日  |
| 宮本 隼史君 | 1939年5月19日 |
| 大野 嘉宏君 | 1939年5月23日 |
| 永井 孝君  | 1944年5月24日 |

## Happy Anniversary

|             |            |
|-------------|------------|
| 佐藤 好久・時 子夫妻 | 1970年5月2日  |
| 谷口 廣・明 子夫妻  | 1985年5月4日  |
| 宇野 廣一・洋 子夫妻 | 1966年5月5日  |
| 津田 知宏・節 子夫妻 | 1967年5月10日 |
| 永井 孝・邦 子夫妻  | 1968年5月14日 |
| 山田 博司・京 子夫妻 | 1962年5月17日 |
| 大野 嘉宏・三恵子夫妻 | 1963年5月19日 |
| 高谷 泰市・幸 江夫妻 | 1958年5月26日 |

## YMCAだより

### 1. タイマソン

会員、地域のみなさんに恒例となりました、春のタイマソンを今年も行います。輝く緑のなか、太陽の光をいっぱいにあびて、気持ちよく、ウエルネスな一日をお過ごしください。ご家族、お友達、お誘い合わせのうえご参加ください。

5月16日(日) 宝ヶ池にて

お問い合わせ先

京都YMCAウエルネスセンター三 条(☎075-255-4709)  
ウエルネスセンター今出川(☎075-441-2773)

### 2. サマープログラム受付開始

キャンプ・水泳教室・ウエルネスクール・絵画教室など、サマープログラムの受付が始まります。詳しくは、5月下旬におとどけするパンフレットをご覧ください。

### 3. 夏期国際交流プログラム

今年の夏も、キャンプ生活やホームステイを体験する国際交流プログラムの受付が始まります。また、同時にホームステイを受入れていただける家庭も募集いたします。詳しくは、5月下旬におとどけするパンフレットをご覧ください。☎075-255-3287

4. 京都YMCA創立90周年記念行事に関して、各行事別実行委員会にてさまざまなプログラムの企画がなされています。みなさんのお力でそれぞれの行事が成功をおさめますよう、ご参加、ご協力をお願いいたします。





CLUB OFFICE  
京都YMCA青少年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
☎(075)432-3191 〒602

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

## 6 '93

Bulletin

1993. 6. 1 発行  
第23巻第12号通巻265号  
CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

クラブ標語 “ときめきを 今” 一何ごとにも意欲をもって一

国際標語 “Let's care, let's share!” 『労わりの手、分かち合いの心』

アジア区標語 “Look beyond yourself!” 『乗り越えよう、われわれ自身を』

日本区標語 “Extend Y'sdom throughout community—aim high at 6000—” 『広げよう! 社会にワイズの大きな輪—日本区6000への実りを求めて—』

京滋部標語 “Creative, Active Participation...the Lifeblood of Y'sdom” 『創造的・積極的な参加でワイズにさらなる活力を』

心球めて例会に到り境地を得て例会を語る



聖句

目を覚まさない。信仰に基づいてしっかり立ちなさい。雄々しく強く生きなさい。  
何事も愛をもって行きなさい。 コリントの信徒への手紙第16章13節～14節



## 21世紀をみつめてのYMCA活動

京都YMCA総主事 酒井善弘

京都YMCAは、本年創立90周年を迎え多くの記念行事などを計画しており、また厳しい事業環境にあってプログラムの新規開発や刷新の取り組みをなさうとしています。しかし、根本的には京都YMCAを取りまく社会の変動は激しく、価値観の転換が求められています。

このような時代において、多くの事業体、組織体において自ら主体的に変革する志をもたなければ、その存続自体の意義が失われるという危機感があります。京都YMCAもまた、何が大切か、何が本物かを見極めつつ次代の担い手である青少年をどのように育てようとするのか、社会をどのように変えていこうとするのか問われており、過去の成功体験から脱却し、「共に生きる社会」の創造に向けて「人間」と「社会」を変える働きが強化できるよう自ら変革しなければならないと考えられます。つまり「社会や人々のニーズに応じてサービスする団体」として単に適應するだけでなく、「国際、地域社会や人々のもつ課題にチャレンジしていく団体」へと変革が求め

られています。

このような問題意識のもと、京都YMCAは次世紀をみつめて「総合計画」の策定に入りました。次世紀で「YMCAのあるべき姿」また「進みたいと願うイメージ(団体像)」といった長期目標を定めたうえで、何を、どのように変革しなければならないかを構造的に明らかにし、プログラム等を策定しようとするものです。団体像といっても、様々なイメージが予想され、その構築には会員の皆様との十分な協議が必要であります。同時に事業体として「人・施設・財政」といった諸問題をどのようにクリアしていくかも重要な事項となります。

もはや大議名分で人々を社会を納得させる時代でないことを認識し、「キリストに示された愛と奉仕の精神」を具体的に示す働きの強化が、次代に向うYMCA活動の要となると思います。

会員諸氏のご理解とご協力をお願い申し上げます。

### 【強調月間】Evaluation & Planning

会 長 西中 日向  
副 会 長 荒川 徹  
" 高倉 孝次  
書 記 岡本 和彦  
" 高岡 昇  
会 計 杉井 恭敏  
" 山岸 弘侍

| 例 会 出 席          | B F ポイント     | ニ コ ニ コ             | フ ァ ン ド        |
|------------------|--------------|---------------------|----------------|
| 5 月 第 1 例 会 35 名 | 切 手 31,400pt | 5 月 第 1 例 会 38,056円 | 5 月 117,660円   |
| 5 月 第 2 例 会 36 名 | 累 計 47,400pt | 5 月 第 2 例 会 24,000円 |                |
| 在 籍 者 数 49 名     | 現 金 64,722円  |                     |                |
| 出 席 率 83.7%      | 累 計 258,370円 | 累 計 529,076円        | 累 計 1,585,444円 |

➤ 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <



## 5月第一例会報告 ー第533回ー

日時 5月12日

場所 ブライトンホテル

佐藤 制三 記

今期の例会も後三回を残すのみとなり、引継ぎ等で何かと忙しいことですが頑張ろうとの会長挨拶で始まり、CS事業委員会の今年度の奨学金が和敬学園の山口恵、松川和歌子さんの兩人に会長の手より渡された。その後メイプルクラブの伊藤欣也ワイズよりチャータークラブ「京都さくらワイズメンズクラブ」の設立総会への参加要請。又、京都キャピタルワイズメンズクラブの澤田修一郎ワイズより、「東海道五十三次ワイズウエルネスマーチ」と銘打った行事への参加要請と、それぞれアピールが有った。

次に新任早々の今日のゲストスピーカー 酒井善弘 YMCA第十代新総主事より「これからのYMCAとワイズに望む事」と題された講演の中で、YMCAとワイズの関係は過去より非常にうまくいっており特に問題はないと仰りそれより大半の時間はYMCAの中での問題、10年先のYMCAのあるべき理想の姿等の話題に終始した。

そして臨時総会が開催され「会費検討委員会」の会費値上げの答申案の検討がおこなわれ、種々の発言が有ったが無事全員の同意が得られ、次期より会費は3,000円上がり18,000円と決定された。



## 5月第二例会報告記 ー第534回ー

日時 5月26日

場所 ブライトンホテル

篠原 孝弘 記



本日の例会は、「損して得取るトスファンド」と、題して行なわれました。食事にビールも出されてメンバー皆が、少し心地よくなったところで始まり始まり。まずはウイスキーを宮本君がせり落としましたが、少々高く買い過ぎたかな？ハハハハハ！しかし、これではずみがつき次から次へと品物がセラれていきます。酒類、衣料品等々、進行役の南出君と山岸君の迷コンビの息もピッタリ合い、メンバーも調子が出て来たところでハブニング！進行役より杉本君に薦められた急須セット、金2千円也、これを、お金は払うが品物はお返ししたいと云い出したので話がややこしくなった。それなら次の誰かを指名して買ってもらえばと誰かの声、ついに2千円で買い取るかその半額払って次の誰かにゴメンするかという事になった。ところがニコニコよろしくゴメンする人が続出し大爆笑、その急須セットはメンバーほぼ全員からゴメン料を稼ぎ出した。最後にこれは私が是非にと大野君が決着をつけたが、メンバー諸君お気を付け下さい。次に大野家を訪ねたなら必ずやこの急須セットでお茶を飲むハメになるかも？そんなこんなの楽しく活気あふれた例会、皆様ゴク로우様でした。ところであの急須セット誰が持って来たの！

### コラム「一の裏は六」

#### 京都のワイズへ賛辞と余辞

杉本さんから「ワイズに対する忌憚のないご意見を…」という執筆のご依頼ですので、これを「京都のワイズに」と解して遠慮なく書かせていただきます。

京都のワイズが驚異的な発展ぶりを示しています。次々に新クラブが誕生し、どれがどれの子クラブなのか覚え切れないほどです。その秘密は、京都YMCAの懐の深さと、信心深く新しい物好きという京都の土地柄、そして京都という都市（コミュニティ）の程よい広がりにある、と私は思います。恵まれた条件の下にリーダーが次々と現れたのでしょう。

他の大方の地方では、そうはいきません。YMCAはワイズをYMCAの会員活動として位置付け、ワイズはYMCAの中心会員との自覚をもって奉仕を心がけています。しかしこの原則に徹すると、クラブが量的に大きくなるには恐ろしく手間暇がかかるのです。京都の

ように伸び伸びとはいきませんが、それなりに努力していることを認めていただきたいと思います。

私は会報の係を何度も努めていますので、その目から見たことを一つ。京都の各クラブの会報には、なぜか例会のプログラムが載っていませんね。会報の第一の目的は、今月の例会内容はこれですよというクラブ内外に対するお知らせ（ブリテン＝告知・公示）のはずで、だから会報は月始めにきちんと送らねばならないのです。会長にならないと他クラブの会報を見る機会がないでしょうが、他の地方のクラブの会報は皆そうなっているのです。一度ご検討をお願いします。

お願いついでに、会長さんは、内外からの諸ワイズ情報を会員に周知するよう絶えず心がけていただきたいし、会員の皆さんも日本区や国際の動き、つまりワイズの世界の動向に旺盛な関心を持っていただきたいと思います。京都のワイズの更なる発展のために余言。

日本区監事・千葉クラブ 青木 一 芳





## 三役として

### 1年を振り返って

書記 岡本和彦

ときめきを今一何ごとにも意欲をもって一西中会長のターゲットのもとに活動した今期も、1ヶ月余りで幕を閉じようとしている。書記という大役をおおせつかり、スタートする時はクラブライフを楽しみながらリラックスして取り組もうと思っていたが、いざスタートするとその行動のひとつひとつが学びであり又反省であったように思える。クラブ運営は定められた規則によりその組織のもとに活動する事はどのクラブでも同じである。そしてその組織を活性化さすのは、会長、三役、委員長はもちろんであるが、まさにメンバー1人1人のお互いの意志の疎通と親睦があって始めて力を発揮するのである。自分自身三役として1年を振り返ってみる時、未熟な面ばかりが目につくがこの1

年の経験を糧にして今後パレスクラブを自己研鑽の場としてクラブライフを楽しもうと思う。そしてその自己研鑽のターゲットも少しづつ次元を高くしていきたいものである。

さてこの次期になると、それぞれの委員会では委員会の引継等が活発化してきて何かざわざわした感じになるが、しかし三役としては引継例会が無事にすむまでは1年間の役目が終了しない。引継例会の準備をしているとやはりこの1年間で色々と思ひ出される。各委員会のそれぞれ充実した事業はもちろんだが、やはり三役をして一番の感動は京都グローバルクラブのチャーターナイトである。スポンサークラブとして無事成功のうちに終了したことは、クラブメンバーはもとよりご協力いただいた皆様に心から感謝申し上げたいと思います。この成功はパレスクラブ22年の歴史と伝統、そして良きクラブ先輩のご指導と三役それぞれのすばらしいチームワークによって見事に大役がつとめられたと思う。1年間の多くの成果を土台に尚一層の研鑽を積み重ね、パレスクラブが真の名門クラブとしての発展を願うものである。

## 京都YMCA定期総会報告

杉井恭敏 記

5月29日(土)財団法人京都キリスト教青年会(略して京都YMCA)の定期総会が三条本館で開催されました。高谷前総主事のおられないエコーYMCAの賛美歌で始まったのは淋しい気がしましたが氏のこれからの御活躍を祈りたく思います。日本YMCA基本原則朗読のあと児玉理事長が議長席につかれ会議に入った。酒井新総主事との呼吸もピッタリで、年間事業報告、会計報告が次々と承認された。続いて西川会員委員長より、会員活動の拡大、進展について「正会員を中心とした奉仕活動の主体的に展開」と題してこれからYMCAが取り組む奉仕活動の具体化を発表されました。それによりますと、まず正会員から自分がやれること、やりたいこと等をアンケート形式で提出しデータ化すること、そしてその組織体として「ボランティア・ビューロ」を設置しこれからの「共生の時代」のリーダーシップをとることがYMCAに期待されているとのことでした。最後に杉本総会実行委員長が

挨拶にたたれ閉会の辞を述べられましたが我パレスクラブのメンバーのYMCAでの働きに感謝して報告を終わります。

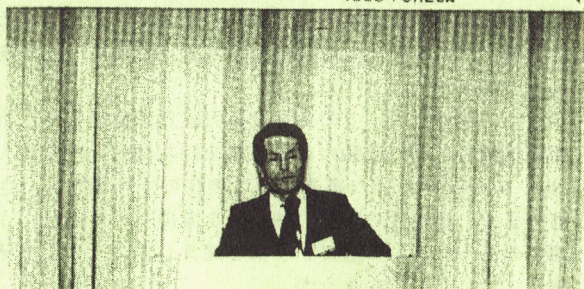
### [全体事業方針]

京都YMCAは、過去90年の歩みを神に感謝し、きたるべき新しい世紀に向けてYMCAの使命と働きの根源は、「神と人に仕える」ことにありと再確認し、会員・講師・職員が一致団結して歩んでいきたい。

1. 様々な地域社会資源のコーディネーターとしての役割を自覚し、リーダーシップ開発、ボランティアの高揚とボランティア人材の発見と育成に努める。
2. 人材育成の視点で、国際協力の推進を強化する。  
～アジア諸国のYMCAからの研修受入れを積極的に計る～
3. 他団体およびワイズメンズクラブと共同して、コミュニティの形成に資する活動の展開を計る。  
～90周年記念事業と連動して～
4. 90周年記念事業を、次の世紀により大きく開花するように、発展させる。  
～80周年記念事業の成果を評価して～
5. 運営基盤の安定化を目指し、事業・財政構造および人的運営体制の構造改善、施設整備を2年計画で推進する。また、新規プログラムの積極的な開発を実行する。
6. 財団法人立の京都YMCA学院を改組する。

## 3年度 京都YMCA定期

1993年5月29日





## メネット会に参加して

今井恵子 記



ゴールデンウィークも終盤の5月8日、私達6人のパレスメネットは、第7回京滋部合同メネット会に参加すべく、能登川に向かいました。今回の会場は琵琶湖の景観を上手に生かしたステキなりゾートホテル風の琵琶湖コンファレンスセンターです。主催者の彦根クラブによるお茶席での歓待は1時間余りの乗り物疲れで休息を求めている私達の気分をリフレッシュしてくれました。会には11クラブ約80名の出席のもと、彦根クラブの加藤様の開会宣言で始まりました。来賓の挨拶として京滋部長の岩崎正俊様、日本メネット事業主任の岡本郁様のお言葉を頂き、メネットとして今考えること、なすべきことの提言がありました。パレスには正式のメネット会がないので、その活動状況を詳しくは知りませんでしたが、力強い活動をしておられる男性とは対称的に女性らしいきめ細やかさで活動しておられることを認識し、すばらしいと思いました。私達パレスメネットは、表だった活動こそしていませんが、フルに内助の功を生かし男性の補佐役として、少しでも協力できればと願っております。二人三脚による力もまた大きなものでしょう。

五月晴れとは決して言えないちょっと肌寒い日の小旅行でしたが、閉会後には安土城考古博物館を案内して頂き、歴史の中に引き戻された楽しい一日でした。

## 京都みやびワイズメンズクラブチャーターナイト

西中 美代子 記

若葉の薫る平成5年5月5日京都パークホテルにて、京都みやびクラブのチャーターナイトが京都ウエストクラブのホストにより、参加者272名のもと行われました。一部の式典では、多数の来賓のかたがたのご出席にて厳粛に行われ、日本区理事もハッピー姿にて加盟認証状をみやびクラブ北村栄司郎会長に渡されました。

またメネット会も同時に認証され、岡本日本区メネット事業主任から北村メネット会長に授与されました。

これからは独り立ちし立派なクラブとして大いに活躍していけることを期待しております。

また二部では、社会福祉法人平安徳義会の園児によるオリジナルミュージカル“ひるがえれ希望の旗よ”一新たなる旅立ち一が上演されました。この作品はみやびクラブ誕生のために、新しく脚本を書き下ろされ、職員のかたがたと園児達が一体となって一生懸命に夜遅くまで、練習をしてこられたとのことで大変すばらしい、心に感動を与えて下さった作品でした。又最後にバイキングの

旗がおろされ、みやびクラブの旗が掲げられた時には、一同が拍手喝采となりました。本当にすばらしいミュージカルを見せていただきありがとうございました。

お食事とお酒も十分にいただき、和気あいあいでもっとも、出席者全員でみやびクラブの門出を期待しつつ、パークホテルを後にしました。我パレスクラブも3月7日京都グローバルクラブをチャーターいたしました時には、気分的に楽しむことは出来ませんでしたが、今回は本当に楽しく出席させていただきました。



## 理事から贈るクラブ運営ヒント (その8)

いよいよ来月12・13日は第48回日本区大会が、1988年京都国際大会のあの懐かしい会場である宝ヶ池京都国際会館にて開かれます。大会では全国ワイズのみなさんが、一年間の働きを感謝し合うとともに、部長や事業主任から事業活動を報告して、とくに優れたクラブや努力向上の成果がみられるクラブ、その他ワイズダムの発展に貢献された会員などの表彰が行われることも恒例通りのことでしょう。“賞自ら来る”という言葉があります。表彰をねらっての奉仕活動はありえないことであり、また正道ではありません。やはり、表彰は素直な働きの結果であって目的ではないのです。とは言っても表彰の榮に浴したクラブや会員は、他の模範となるわけであり、この上なく良い刺激剤の役割を果たされることとなります。この刺激をクラブの良質化、発展への糧とすることが大切であり、ここに思いを至らせることこそ日本区ワイズの成果発展につなげるキポイントになると思うのです。

そこで提案です。クラブの6月例会は引継ぎ例会と銘を打ち、メネット同伴での大いに楽しめる演出を盛った例会として下さい。日本区大会でのアワード記念品は、あらためて会長が日本区理事に代って委員長ら関係者にねぎらいの言葉とともに贈呈して下さい。そのあと役員から推薦された会員の中から優秀会員を選び、ワイキチ賞とか〇〇大賞とかユニークな賞を用意したクラブ内表彰をBGMの流れる中で、楽しく、明るく、賑やかに取りに行ってください。それぞれの一年間の苦労は一瞬にして吹き飛び、その感激は更なる自己成長への施肥となることと確信します。勿論クラブのトップリーダーを努めた会長とメネットにも最大の拍手と賛辞を贈ることを忘れないで下さい。

ついで厳粛なムードのうち役員引継ぎ式を挙げて、次期の飛躍のために激励のひとつときを持ちたいものです。Plan-Do-Seeをうけた事業継承は義務の伴う権利も引き継ぎます。継続性の中での独自性を発揮していくという調和のある施策によってクラブを運営していくことを発表してはいかがでしょうか。



## 高谷泰市前総主事感謝会に出席して

為 国 光 俊 記

京都国際ホテルに於いて厳肅な雰囲気の中幕開けた高谷泰市前総主事感謝会、各方面から多数の方々が出席され、盛大に催された。

当日の高谷さんは、タキシードがとてもお似合いで、多勢の拍手の中を奥様とご一緒に入場される姿が印象的であった。趣向を凝らしたプログラムにより、京都YMCA児玉理事長が、ご挨拶の代わりとしてショパンを演奏され、高谷さんご自身も独唱を披露、そのうえYMCAエコークラブと会場全員での大合唱と、一風違った、高谷さんの人柄を感じさせる格調高くなごやかな会であった。

ご自身のスピーチでは、幼少の頃からの自画像をユーモアを交えながら話され、くじけそうになった時や行き詰まった時には必ず誰かがそばにいてくれて、現在の自分があるのは周囲の方々が支えていただいているのであり、またワイズメンズクラブの底知れない力に何度勇気づけられたかしれないと述べられ、最後に永年の苦労をかけた奥様、そして神に感謝された。

高谷さんの今後益々の活躍をお祈りいたします。



## 台湾区大会報告記

高 岡 昇 記

5月22日、中華民国台中市にて開催された第17回台湾区大会に、京都パレスクラブIBC代表として参加しました。

今回の台湾区大会はパレスクラブのIBCである台中長育社(台中エバーグリーンクラブ)がホストクラブとしてたいへん立派に大役を果たしておられました。

大会は日本区大会同様、会務報告、各部報告、表彰、特別講演等盛り沢山の内容で、韓国からも仁川基督教教育年會婦女合唱団の参加もあり国際色豊かな大会でした。

また大会の場で京都グローバルクラブと台中長興社(台中エバーフロークラブ)とのIBC締結式も行われ出席者の盛大な拍手を受けました。

私にとって今回初めての台湾訪問であり、パレスクラブより唯一人という事で心細く心配していましたが、京都グローバルクラブの阪田会長はじめ9名のメンバーに同行させていただき大変お世話になりました。

台中長興社は台中長育社の孫クラブにあたり、元台中

長育社のメンバーの張英傑(現台中長興社メンバー)さんを中心にした台中長興社のメンバーに、台中長育社の陳さん達も加わって心のこもった手厚い歓迎をしていただきました。

台中長育社のメンバーは台湾区大会開催のため大変お忙しく、邱会長以下数人のメンバーとしか交流する事が出来なかったのは残念ですが、ワイズメンズクラブの国際性について理解を深める事が出来た台湾訪問でした。

## ブリテン委員会探訪

ブリテン副委員長 三 原 隆

ワイズのどの委員会を取ってみても大変なお仕事です。委員の一人一人がみんなお忙しい人達ばかりで、そのちょっとした暇を見つけて、無理矢理時間を作って本職でない仕事に携わらなくてはいけないのですから……

でも今年度のブリテン委員は小人数ながら一応プロ?とよばれている人達で構成されていたのですが、「もう結構・もういや!一年が限界」と音を上げてしまったブリテン委員の人とは……

これからのパレスを背負って行くであろう若手のホープ為国委員長、はじめは仕事の延長戦やからと考えていたのに甘かった。彼を中心に進行する月二回の編集会議は何があっても欠席できない、会議中緊張の連続で気を休める事さえできない。原稿締め切り日がとくに過ぎていくのに原稿が届かない、催促したら「そんなん来てへんデ」あわててピンチヒッターにお願いし届いた原稿は長すぎる。時間がない、ベテラン記者の杉本さんにかっこよく削ってもらってなんとかセーフ、毎月こんなんばかり、原稿締め切り日が近づいてくると胃が痛み夢の中で原稿用紙が追っかけてくる始末。

パレスワイズ、いや日本のワイズ、いやいや世界のワイズのご意見番杉本さん、若手を上手に指導しワイズのためなら何でもするで〜の心意気には頭が下がります。そして杉本メネットには毎回の編集会議にお宅にお邪魔しお忙しい時間帯にもかかわらず、美しい笑顔でお食事をご馳走していただきこれがあったからこそ続けられたのだと、感謝、感謝!!

そして三月までYMCAの総主事の高谷さんお忙しい合間のご出席の存在は大きいものであります。

一体何を考えているのか分からないと言われていた私ではありますが、ブリテンの仕事に関しましてはプロのつもりでいたのに、こんなはずじゃなかったと思うほど大変で、やっぱり何も考えていなかったのかな?

皆さんに助けられた副委員長デシタ!





## 役員会報告

- 第1号議案 和敬学園奨学金の件  
5月第1例会に2名を招待の件 承認
- 第2号議案 チャーターナイト決算報告の件 承認
- 第3号議案 会費検討委員会答申案の件 承認
- 第4号議案 CSチャリティーバザー報告の件 承認
- 第5号議案 トスファンド(5月第2例会)の件 承認
- 第6号議案 5月第1例会ゲストスピーカー酒井YMCA  
総主事の件 承認

## 6月スケジュール

- 役員会 6月2日(水) 新旧合同  
ブライトンホテル
- 第1例会 6月9日(水) ブライトンホテル
- 第2例会 6月23日(水) 引継例会  
ブライトンホテル

## おとなりさん

- 京都クラブ 6月22日(水) パークホテル
- 京都ウエスト 6月26日(土) パークホテル
- 京都めいぶる 6月26日(土) 国際ホテル
- 京都キャピタル 6月1日(火) パークホテル  
6月20日(日) パークホテル
- 京都プリンス 6月2日(水) 宝ヶ池プリンスホテル  
6月26日(土) 宝ヶ池プリンスホテル
- 京都センチュリー 6月9日(水) ロイヤルホテル
- 京都ウイング 6月3日(木) 国際ホテル  
6月19日(土) 国際ホテル
- 京都洛中 6月27日(日) 国際ホテル
- 京都エイブル 6月22日(火) 醍醐プラザホテル
- 京都グローバル 6月2日(水) 京都グランドホテル
- 京都みやび 6月16日(水) 京都エミナース

## YMCAだより

### 1. サマープログラム受付開始

キャンプ・水泳教室・ウエルネススクール・絵画教室など、今年もYMCAのサマープログラムで、お友達と一緒にエンジョイしませんか。

参加希望者説明会：6月5日(土) 午後1時～2時30分  
ウエルネスセンター今出川にて(☎441-2773)

受付

●会員：6月10日(木) ●一般：6月11日(金)

\*両日とも電話による受付となっております。

予約受付専用電話 ☎075-451-5000

### 2. 文化教室短期講習会

一年間を通しては…という方に、ぜひおすすめいたします。

[今出川] ☎075-441-2773

実用ペン字毛筆書道：6月16日～8月4日 毎水曜日 全8回

午後3時～8時(時間内自由)

[三条] ☎075-231-4388

実用ペン字毛筆書道：6月16日～8月4日 毎水曜日 全8回

午前10時30分～12時30分(時間内自由)

アートフラワー：6月22日～7月20日 毎火曜日 全5回

午前10時30分～12時30分

手編み：6月24日～7月22日 毎木曜日 全5回

午後4時～8時(時間内自由)

### 3. 京都YMCA創立90周年記念行事

○インド・スタディツアーで「共に生きる」喜びに触れる体験をしませんか。

日程 1993年8月10日(火)～8月20日(金) 10泊11日

対象 個人参加…大学生、社会人

家族参加…小学5年生～高校3年生とその同伴者

参加費 29万円

お問い合わせ先

京都YMCA三条別館 ☎075-255-3287(担当：阿部)

○記念テーマ「広げようウエルネス・育てよう地球人」にふさわしい、あなたのメッセージをお寄せください。

提言、詩、写真、イラストなど大歓迎!

優秀作品は『京都青年』9月号(創立記念特集)に掲載いたします。

詳しくは、京都青年5月号をご覧ください。

お問い合わせ先

京都YMCA三条本館 ☎075-231-4388(担当：野村)

## 1992～1993

### C.S年賀葉書個人別ポイント表

| 名  | 前  | ポイント    | ランク | 名  | 前   | ポイント   | ランク |
|----|----|---------|-----|----|-----|--------|-----|
| 荒川 | 徹  | 2,000P  |     | 田中 | 勝   | 2,515P | 6位  |
| 井上 | 均  | 2,000P  |     | 谷口 | 武士  | 2,118P |     |
| 今井 | 亮  | 2,000P  |     | 谷口 | 廣   | 2,000P |     |
| 采野 | 弘和 | 2,000P  |     | 為国 | 光俊  | 2,000P |     |
| 宇野 | 廣一 | 1,985P  |     | 津田 | 知宏  | 2,000P |     |
| 遠藤 | 宏  | 2,051P  |     | 筒井 | 信貴雄 | 2,000P |     |
| 大野 | 嘉宏 | 1,957P  |     | 堤  | 雄次  | 2,000P |     |
| 大前 | 正則 | 2,000P  |     | 寺西 | 明   | 2,000P |     |
| 岡本 | 和彦 | 2,000P  |     | 永井 | 孝   | 2,165P | 8位  |
| 河合 | 信也 | 2,118P  |     | 西枝 | 攻   | 2,800P | 5位  |
| 川口 | 淳子 | 2,000P  |     | 西川 | 寿一  | 2,412P |     |
| 菊井 | 正弘 | 2,000P  |     | 西中 | 日向  | 5,631P | 2位  |
| 小桜 | 武彦 | 2,000P  |     | 野崎 | ひろ恵 | 2,146P | 10位 |
| 佐藤 | 制三 | 2,000P  |     | 祝部 | 康二  | 2,000P |     |
| 佐藤 | 好久 | 47,407P | 1位  | 南出 | 潤一  | 2,000P |     |
| 篠原 | 孝弘 | 2,000P  |     | 三原 | 隆   | 2,014P |     |
| 杉井 | 恭敏 | 2,000P  |     | 宮本 | 隼史  | 2,000P |     |
| 杉本 | 泰造 | 1,887P  |     | 村田 | 吉弘  | 2,000P |     |
| 鈴木 | 俊一 | 2,000P  |     | 安岡 | 忠男  | 2,500P | 7位  |
| 高岡 | 昇  | 2,000P  |     | 山岸 | 弘侍  | 2,000P |     |
| 高倉 | 孝次 | 2,000P  |     | 山田 | 高弘  | 2,000P |     |
| 高橋 | 卓也 | 2,148P  | 9位  | 山田 | 博司  | 3,116P | 3位  |
| 高谷 | 泰市 | 3,030P  | 4位  | 渡辺 | 泰一  | 2,000P |     |
| 田中 | 慎一 | 2,000P  |     | 河上 | 孝司  | 2,000P |     |

合計 150,000P